

FMVで 見る・録る・残すガイド



1 このパソコンで
できること

2 準備をする

3 すぐに
テレビ/DVD/CD
などを**楽しむ**

4 Windowsを起動して
テレビ/DVD/CD
を**楽しむ**

5 デジタル放送
を楽しむ

6 困ったとき
のQ&A

付 録

知りたいことを調べるには

さあ、
はじめましょう

パソコンの準備

使い始めるまでの準備はこれでバッチリ。



パソコンの準備
の後は

FMV活用ガイド

基本や活用、セキュリティからトラブル解決までこれ一冊。



テレビチューナー
内蔵の機種なら

FMVで見る・録る・残すガイド

テレビや音楽を、見たり聴いたり録ったりして楽しむには、
これ! [注1]

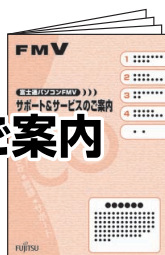
注1:テレビチューナー内蔵機種のみ添付



サポートに
ついては...

サポート&サービスのご案内

どうしても問い合わせないとわからない…。
そんなときはこれ!



ちょっと確認!

基本操作クイックシート

手元にあると便利、文字入力の早見表! [注2]
(二つ折りになっています)

注2:FMV-BIBLO LOOXシリーズには添付されておりません



マニュアルは「本」だけではありません!

～パソコン画面にもマニュアルがあります～

起動方法

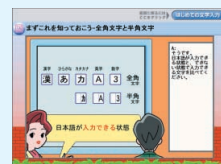
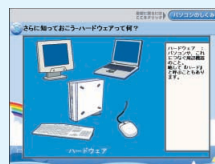
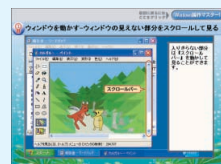
スタート

すべてのプログラム

富士通サービスアシスタント (マニュアル&サポート)

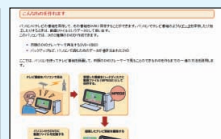
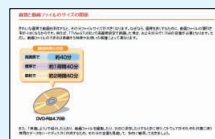
パソコンが初めての方でも安心! パソコン入門

パソコンの基本操作や
文字入力を楽しむ学習
したいならこれ!



FMVの使い方を知るには 画面で見るマニュアル

ソフトウェア、ハードウ
ェア、インターネットな
どの説明からトラブル
シューティングまで、
幅広い情報を集結!



※この他にも、役に立つ情報が盛りだくさんです。

※この他にも、マニュアルや重要なお知らせなどの紙、冊子類があります。

インスタント MyMedia 使用許諾契約書

この使用許諾契約書は、インスタントMyMedia機能を搭載した、パソコン本体にのみ有効です。

使用許諾契約書

お客様が入手された本ハードウェア製品(以下「本デバイス」といいます)には、Microsoft Licensing, GP. またはその関連会社(以下「MS」といいます)から富士通株式会社(以下「富士通」といいます)がライセンスを受けているソフトウェアが含まれています。本デバイスにインストールされているこれらのMS製のソフトウェア製品、それに関連した媒体、印刷物(マニュアルなどの文書)、およびオンライン文書または電子文書(以下総称して「本ソフトウェア」といいます)は、知的財産に関する法律および条約によって保護されています。

本ソフトウェアはライセンスされるものであり、販売されるものではありません。全ての権利は留保されています。

お客様が、この使用許諾契約書(以下「本契約書」といいます)の条項に同意されない場合、本ソフトウェアをご使用になることはできません。本ソフトウェアを使用することにより(本デバイスでの使用を含みますがそれだけに限定されません)、お客様は本契約書に同意(または以前の同意を追認)されたものとします。

ソフトウェアライセンスの許諾

本契約書は以下のライセンスをお客様へ許諾します。

- ・ お客様は、本デバイスにおいてのみ本ソフトウェアを使用することができます。
- ・ 本ソフトウェアは、障害が発生しても動作を続行できるフォールトトレラント性を備えていません。本デバイスにおいて本ソフトウェアをいかに使用するかは富士通が独自に決定したものです。本ソフトウェアのかかる使用への適合性を判断するにあたっての十分な検証は富士通により実施されたものであり、一切MSの関知するところではありません。
- ・ ハイセイフティ
本ソフトウェアは、ハイセイフティ用途での使用または販売を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、生命・身体に対し重大な危険性を伴う用途をいいます。例：原子力施設の運営、航空機飛行制御・交信システム、航空交通管制、生命維持のための医療用機器など。また、お客様がハイセイフティ用途に本デバイスまたは本ソフトウェアを使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても富士通、MSおよびそれらの関連会社は責任を負わないものとします。
- ・ 本ソフトウェアに対する無保証
本ソフトウェアは現状有姿かつ瑕疵を問わない条件で提供されています。本ソフトウェアがお客様にとっての満足できる品質、性能、正確性を有しているか、およびそのための努力(過失の不存在を含みます)に関する全ての危険は、お客様が負担しなければなりません。また、本ソフトウェアの平穩享有の妨害または権利侵害に対する保証を一切いたしません。お客様が本デバイスまたは本ソフトウェアに関する保証を受けた場合、かかる保証はMSからのものではなく、MSを拘束するものではありません。
- ・ 機能の制限
お客様は、下記の「限定機能」で特定されている機能に限ってのみ本ソフトウェアを使用するライセンスを許諾されるものです。かかるライセンスは、本ソフトウェアを他の目的で使用すること、および本デバイスに他のソフトウェアまたは機能を追加することを特に禁止しています。
- ・ お客様は、本デバイスにおいて、本ソフトウェアを同時に2プロセッサを超えて使用することはできません。
- ・ セキュリティ・アップデート
コンテンツプロバイダーは、コンテンツの著作権を含め知的財産権が不正使用されないように、本ソフトウェアに含まれているデジタルに関する権利を管理する技術(以下「Microsoft DRM」といいます)を使用して、コンテンツの統合性を保護しています(以下このように保護されたコンテンツを「セキュリティ保護されたコンテンツ」といいます)。かかるセキュリティ保護されたコンテンツの所有者(以下「セキュリティ保護されたコンテンツの所有者」といいます)は、随時MS、Microsoft Corporation(以下「マイクロソフト」といいます)、またはそれらの子会社に、本ソフトウェアのMicrosoft DRMコンポーネントに対するセキュリティに関するアップデート(以下「セキュリティアップデート」といいます)を提供するよう要請することがあります。かかるアップ保護された結果、Microsoft DRMを使用するマイクロソフトソフトウェアまたは第三者のアプリケーションを通じて、セキュリティ保護されたコンテンツを複製、表示または再生するお客様の機能に影響を与えることがあります。従って、お客様がセキュリティ保護されたコンテンツの使用を許可するライセンスを許諾されるかまたはインターネットからダウンロードされる場合、MS、マイクロソフト、またはそれらの子会社は、かかるライセンスと共に、セキュリティ保護されたコンテンツの所有者がMS、マイクロソフト、またはそれらの子会社に頒布するように要請したセキュリティアップデートもお客様の本デバイスに適用するかまたはダウンロードする場合があることにお客様は同意されるものとします。ただし、MS、マイクロソフト、またはそれらの子会社は、かかるセキュリティアップデートを適用するかまたはダウンロードすることにより、お客様の本デバイスからお客様を特定できる情報またはその他の情報を取得することはありません。

・ 損害に関する免責

法律で禁止される場合を除き、本ソフトウェアの使用または動作に関して生じるいかなる間接損害、特別損害、派生的損害または付随的損害に関して富士通およびMSは一切責任を負いません。たとえいかなる救済手段もその実質的目的を達せない場合でも、上記の責任制限が適用されます。いかなる場合も富士通またはMSの責任は、250米ドル相当額を超えないものとします。

・ データの使用に関する承諾

お客様は、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社が、本ソフトウェアに関連した製品サポートサービスの一部として集めた技術情報を収集して使用することができることを承諾されるものとします。ただし、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社は、製品の向上のため、またはお客様にカスタマイズされたサービスもしくは技術を提供するためにのみ、この情報を使用できるものとします。MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社は、第三者にこの情報を開示できるものとしますが、その場合、お客様を特定することとなるような方法で開示しないものとします。

・ リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの制限

お客様は、法律により明示的に認められている場合を除き、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

・ 追加のソフトウェア/サービス

本ソフトウェアの最初のコピーをお客様が取得された後で、富士通、MS、マイクロソフトまたはそれらの関連会社によって、本ソフトウェアのアップデート、アドオンコンポーネント、またはインターネットベースのサービスコンポーネント(以下「追加コンポーネント」といいます)が、お客様に提供されるかまたは使用可能とされる場合があります。追加コンポーネントとともに別の規定がなされておらず、追加コンポーネントが富士通によって提供されるかまたは使用可能とされる場合は、かかる追加コンポーネントには本契約書(すべての無保証、損害に関する免責、ならびに責任および救済手段の制限の条項を含みますが、それらだけに限定されません)の条項が適用されます。追加コンポーネントとともに別の規定がなされておらず、追加コンポーネントがMS、マイクロソフトまたはそれらの関連会社によって提供されるかまたは使用可能とされる場合は、かかる追加コンポーネントには本契約書の条項が適用されます。ただし、その場合の本契約書では、「富士通」に代わって、追加コンポーネントを提供しているMS、マイクロソフトまたはそれらの関連会社がかかる追加コンポーネントに関する許諾者となります。本ソフトウェアの使用によりお客様に提供されるかまたは使用可能とされるインターネットベースのサービスを中止する権利は、富士通、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社によって留保されます。本ソフトウェアにWindows Media Format Software Development Kit(以下「WMFSDK」といいます)コンポーネントが含まれている場合、本契約書は、お客様にWMFSDKコンポーネントを使用してWindows Media技術を使用するソフトウェアアプリケーションを開発する権利を許諾するものではありません。WMFSDKを使用してかかるアプリケーションを開発される場合は、<http://msdn.microsoft.com/workshop/imedia/windowsmedia/sdk/wmsdk.asp>でWMFSDKに関する別途のライセンスを承諾して適切なWMFSDKをダウンロードし、お客様のシステムにインストールしてください。

・ リカバリメディア

本ソフトウェアが、本デバイスとは別に、富士通からリカバリメディアを提供されている場合、お客様は、かかるリカバリメディアを使用して、本デバイスに既にインストールされている本ソフトウェアを復元もしくは再インストールすることができます。

・ ソフトウェアの譲渡

お客様は、本デバイスの売却または譲渡の一部としてのみ本契約書に基づくお客様のすべての権利を恒久的に譲渡することができます。ただしその場合、譲受人が本契約書の条項に同意することを条件とします。本ソフトウェアがアップグレードである場合、譲渡は本ソフトウェアの以前のバージョンも全て含んだものでなければなりません。

・ 輸出規制

お客様は、本ソフトウェアがアメリカ合衆国および日本国の輸出に関する規制の対象となることを認めるものとします。お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法(アメリカ合衆国の輸出管理規則ならびにアメリカ合衆国、日本国およびその他の政府機関によるエンドユーザー、エンドユーザーによる使用、および輸出対象国に関する制限を含みます)を遵守することに同意されたものとします。詳細については<http://www.microsoft.com/exporting/>をご参照ください。

・ 限定機能

本ソフトウェアは、本デバイスにおける「インスタントMyMedia」の仕様のために、合理的に要求される機能のみをサポートするものです。「インスタントMyMedia」の仕様に関しては、本デバイスに同梱されている「FMVで見る・録る・残すガイド」をご参照ください。その他のアプリケーションまたは機能(ビジネスユースのアプリケーション、ウェブブラウジング、その他パーソナルコンピュータのアプリケーションおよび機能を含みますが、それらだけに限定されません)により本ソフトウェアを使用すること、または本ソフトウェアにそれらのアプリケーションまたは機能をサポートさせることはできません。

このマニュアルの表記について

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略している場合があります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	サービスアシスタントを表しています。次のいずれかの操作で起動できます。 <ul style="list-style-type: none">・DESKPOWERの場合 キーボードの「サポート」ボタンを押す・BIBLO NB、MGシリーズの場合 ワンタッチボタンを「Application」モードにして「A」を押す・BIBLO NX、LOOXシリーズの場合 画面にある  をクリック・全機種共通 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント(マニュアル&サポート)」の順にクリック
	リモコンで操作する手順を説明しています。
	マウスで操作する手順を説明しています。
	フラットポイントで操作する手順を説明しています。
	CD-ROM/DVD-ROMを表しています。

パソコンの電源状態について

このマニュアルではパソコンの電源を入れたときの状態を、それぞれ次のように表記しています。

パソコンの状態	このマニュアルでの表記
Windows XP Home Edition、またはWindows XP Professionalが起動している状態。	Windowsが起動しているとき
「インスタントMyMedia」が起動している状態。 注:この場合はWindows XP Home Edition、またはWindows XP Professionalは起動していません。	「インスタントMyMedia」が起動しているとき
インスタントテレビ機能でテレビを見ている状態。	インスタントテレビ機能を使用しているとき

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、DESKPOWER
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
FMV-BIBLO LOOX	FMV、LOOX
富士通サービスアシスタント V3.3	サービスアシスタント
MediaStage Standard Edition	MediaStage SE
外部デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー、BS/CS/CATVチューナー、ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	セットトップボックス
インスタント/モードボタン、インスタント/省電力ボタン	インスタントボタン
xD-Picture Card™	xD-ピクチャーカード
ExpressCard™/34 モジュール、ExpressCard™/54 モジュール	ExpressCard
CE70M9V, CE70M7, CE70MN	CE70シリーズ
CE55M7/S, CE55M7	CE55シリーズ
CE50M7, CE50MN	CE50シリーズ
NB90M/W, NB90MN/W	NB90シリーズ
NB75M/TS, NB75M/T, NB75MN/T	NB75シリーズ

BIBLO、LOOX をお使いの方へ

このマニュアルで「マウスで操作する」とある箇所は、フラットポイントでも操作できます。

商標および著作権について

ドルビー、DOLBY、ダブルD記号、AC-3およびプロロジックはドルビーラボラトリーズの商標です。
xD-Picture Card™、xD-ピクチャーカード™は、富士写真フイルム株式会社の商標です。
ExpressCard™、ExpressCard™ロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA) の商標で、富士通ヘライセンスされています。
各製品名は、各社の商標または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2005
画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

安全上のご注意

DESKPOWER、BIBLO、LOOXを安全に正しくお使いいただくための重要な情報です。

- ・本製品でテレビやDVD、ゲームなどの映像を見たり、本製品にご家庭のテレビなどを接続してご利用になる場合には、部屋を明るくして、画面から充分離れてご覧ください。
映像を視聴する方の体質によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。また、このような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。

お使いになる上でのお願い

● 電波の受信状態について

- ・画像および音声の品質は、アンテナおよびBIBLO MG、LOOXシリーズに添付のヘッドホンアンテナの電波受信状況により大きく左右されます。
- ・本製品をお使いになる地域の電波状態が弱い場合や、室内アンテナをご利用の場合などは、受信状態が悪く、画質に影響が出ることがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

● 大切な録画・録音・編集について

- ・大切な録画・録音・編集を行う場合は、事前に試し録画・録音・編集をして、正しくできることをご確認ください。本製品およびディスクを使用中に、万一何らかの不具合が起きて、録画・録音・編集されなかった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・大切な内容の録画・録音・編集済みのデータを記録してあるディスクを、定期的にバックアップすることをおすすめします。記録されたデジタル信号は劣化しませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。

● ハードディスクについて

- ・パソコンに内蔵されているハードディスクは非常に精密な機器です。お使いの状況によっては、部分的な破損が起きたり、最悪の場合はデータの読み書きができなくなる恐れもあります。したがってハードディスクは録画・録音・編集した内容の恒久的な保存場所ではなく、一度見るためや、編集したりDVDにダビングしたりするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

● 停電などについて

- ・本製品の動作中に停電などが起こると、録画ができなかったり、内蔵ハードディスクに保存してある録画内容が損なわれたりすることがありますので、録画した大切な録画内容は、DVDIにコピーして保存されることをおすすめします。
- ・DVDへの録画中に停電が発生した場合、録画に失敗することがあります。またこのとき、録画していたディスクが使用不可能になることがあります。

● 著作権について

- ・本製品で録画・録音したものを、無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、インターネット配信、レンタル(有償・無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- ・本製品には、マクロビジョンコーポレーション及びその他の権利者が所有している米国特許の方法クレームその他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

● 本製品におけるMPEG-4 ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG-4 ビジュアル規格特許ライセンスを管理するMPEG LA LLC から弊社が製造・販売のライセンス許諾を得て提供しているものです。MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した状態で、本製品を個人が無償で使用することは、前記ライセンス許諾の範囲内であり許可されています。上記以外の使用については許可されておりません。

● コピーガードについて

「TVfunSTUDIO」はコピーガード機能として、マクロビジョン方式、CGMS-A方式に対応しています。市販、レンタル、放送などのコンテンツ(映画やドラマなど)のうち著作権保護されているものや、一部のビデオ機器のメニュー画面や操作画面等でコピーガード機能が働いているものは、録画することはできません。また、コピーガード機能(マクロビジョン方式、CGMS-A方式)に対応していない機器で録画した映像を入力した場合や、劣化したビデオテープの映像を入力した場合、電波受信状況が良くない場合、コピーガード情報として検出され、映像の録画ができないことがあります。BS/CSデジタル放送や地上デジタル放送、またはケーブルテレビに含まれるデジタル放送など、デジタル放送受信機器で受信する番組には、コピーガード機能が働いている場合があります。これらのデジタル放送受信機器からパソコンに映像を入力する際に、コピーガード機能が働いている番組の映像をパソコンで録画することはできません。

● 映像の表示について

DESKPOWERをお使いの場合、「TVfunSTUDIO」のライブモードの映像は、ご使用の機種や使用状況により家電テレビなどに比べて遅れて表示されます。

これは、パソコンの画面に映像を表示する仕組みによるもので故障ではありませんが、以下の制限事項があります。

- ・ライブモードの映像や音声は、約0.2秒の遅れが生じるので、テレビゲームやカラオケなど操作に支障をきたす場合は、「TVfunSTUDIO」の設定にある「プログレッシブ表示」を無効にしてお使いください。

● BIBLO、LOOXをお使いになる時の注意


「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」で録画を行う場合や、CD/DVDに書き込み／書き換えをする場合は、パソコン本体にACアダプタを取り付けてください。

● デジタル放送の録画データについて

- ・録画したデータは録画したパソコンでのみ再生可能です。他の録画／再生機器やDVDメディア、外付けハードディスク、パソコンなどにコピーまたは移動して再生することはできません。
- ・外付けハードディスクなどにバックアップ(一時的にデータを退避)することは可能です。ただし、再生するためには録画したパソコンの録画したフォルダに戻す必要があります。なお、バックアップするためには録画データより大きい空き領域が必要ですのでご注意ください。
- ・ネットワーク経由で他の機器で再生することはできません。
- ・録画した番組の編集や加工はできません。
- ・ハイビジョン映像を解像度変換せずに録画しますが、表示する際に液晶パネルの解像度に変換します。

● その他の注意

テレビを見るときには、次の点にご確認ください。

- ・「TVfunSTUDIO」または「DigitalTVbox」をご使用中は画面のプロパティの設定を変更しないでください。
- ・「TVfunSTUDIO」または「DigitalTVbox」は、メディアプレーヤーなど、他のソフトウェアと同時に使用しないでください。
- ・ハードディスクへの録画を頻繁に行くと、ハードディスク内のファイルが断片化され、ハードディスクへの読み書き速度が低下します。定期的なデフラグの実行をおすすめします。デフラグについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「1.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「ハードディスク」→「デフラグでハードディスクを整える」をご覧ください。

この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で!

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→

「富士通サービスアシスタント(マニュアル&サポート)」の「画面で見るマニュアル」

目次

このマニュアルの表記について	3
安全上のご注意	5
お使いになる上でのお願い	5

第1章 このパソコンでできること

「 <small>マイメディア</small> インスタントMyMedia」ですぐに楽しめます	12
テレビをこんな風楽しめます	14
テレビ番組を一時停止したり、巻戻して見たりできます	14
モバイルテレビが楽しめます	14
ボタン1つでテレビを手軽に楽しめます	15
2つの番組を同時に楽しめます	15
番組を録画できます	16
ハードディスクやDVDに録画できます	16
録った番組を再生できます	17
映像をライブラリとして残せます	17
デジタル放送が楽しめます	18
DVD-VIDEOや音楽CDが楽しめます	19
このマニュアルで扱う「見る・聴く・録る・残す」について	20
対応しているテレビ放送について	21
テレビ放送の視聴・録画について	21
地上アナログ放送用ソフトウェアでの地上デジタル放送の制限について	22
DVD-VIDEOを見るときに注意	23

第2章 準備をする

準備の流れ	26
準備する	27
テレビ番組を見たり録ったりできるようにする	27
昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする	30
録画した番組などをテレビに映せるようにする	30
チャンネルを設定する	31
「インスタントMyMedia」のチャンネルを設定する	31
「TVfunSTUDIO」のチャンネルを設定する	40
「DigitalTVbox」のチャンネルを設定する	46

録画の前に確認すること	54
画質モードと録画時間について	54
録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する	56
録画用DVD-RAMをフォーマットする	57
パソコンの時刻合わせをする	62

第3章 すぐにテレビ/DVD/CDなどを楽しむ

「インスタントMyMedia」 ^{マイメディア} でできること	64
「インスタントMyMedia」をお使いになる場合の注意	65
「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた	67
「インスタントMyMedia」を起動する	67
「インスタントMyMedia」を終了する	72
テレビを楽しむ	75
テレビを見る	75
外部映像機器の映像を見る	79
見ている番組を録る	81
パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する	86
テレビやビデオを再生する	86
音楽ファイルを再生する	93
DVD/CDを再生する	99
DVDを再生する	99
CDを再生する	115
「インスタントMyMedia」の設定を行う	121
画面設定を調節する	121
オフタイマーを設定する	129
その他の設定を行う	133
「インスタントMyMedia」のアップデート	139

第4章 Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

基本的なテレビの見かた	142
テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る	143
便利なテレビの見かた	147
タイムシフトモードで見る	147
2つの画面でテレビを見る	152
複数のチャンネルを同時に表示する	154
ワンタッチスキャン機能で見る	155

番組表を使う	156
初めてお使いになるときは	156
番組表を見る	158
テレビを録る	161
テレビを録画するときの注意	161
見ているテレビを録画する	162
チャンネル情報などの表示について	171
録画予約をする	172
録画予約を確認する／変更する／取り消す	180
スポーツ延長録画機能について	185
電源が切れているときの録画予約について	188
録ったテレビを再生する	189
ハードディスクに録ったテレビを再生する	189
DVD-RAMに録ったテレビを再生する	193
録ったテレビを削除する	196
ハードディスクに録ったテレビを削除する	196
DVD-RAMに録ったテレビを削除する	200
昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする	203
必要な準備をする	203
ダビングする	204
録ったテレビをDVDに残す	206
DVDに残す流れ	206
対応するDVDについて	207
DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに残す場合	208
DVD-RAMに残す場合	213
DVD-VIDEOを楽しむ	217
DVD-VIDEOを見る	217
音楽CDを楽しむ	223
音楽CDを聴く	223
音楽CDをハードディスクに録音する	228
こんなこともできます	232
録ったテレビを整理する	232
録ったテレビを編集する	233
DVDのタイトルメニュー画面を好きなように作る	234

第5章 デジタル放送を楽しむ

デジタル放送について	236
デジタル放送とは	236
デジタル放送を受信するには	237
デジタル放送を見るときに注意	239
デジタル放送を見る	240
基本的なテレビの見かた	240
便利なテレビの見かた	243
デジタル放送を録る	246
見ているテレビを録画する	247
録画予約をする	250
録ったテレビを再生する	266
ハードディスクに録ったテレビを再生する	266
録ったテレビを削除する	267

第6章 困ったときのQ&A

画面がおかしい	270
音が聞こえない／変な音が聞こえる	280
操作が効かない	282
録画できない	286
メッセージが表示される	290

付 録

テレビ番組の録画データの保存先について	292
録ったデジタル放送番組をバックアップする	293
「DigitalTVbox 分割結合ツール」について	293
「DigitalTVbox 分割結合ツール」の起動／終了のしかた	294
バックアップのしかた	296

第1章


このパソコンでできること

「インスタントMyMedia」ですぐに楽しめます ..	12
テレビをこんな風楽しめます	14
番組を録画できます	16
デジタル放送が楽しめます	18
DVD-VIDEOや音楽CDが楽しめます	19
このマニュアルで扱う「見る・聴く・録る・残す」について ..	20
対応しているテレビ放送について	21
DVD-VIDEOを見るとき注意	23

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。


インスタントMyMedia、DigitalTVbox、WinDVD、MyMedia

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。



「インスタントMyMedia」で すぐに楽しめます

お使いの機種によっては、「インスタントMyMedia」が搭載されています。「インスタントMyMedia」では、Windowsを起動しなくても、すぐにテレビやDVD、音楽CD、録画済みのテレビ番組やビデオの再生などが楽しめます。また、BIBLO MGシリーズやLOOXシリーズなどのモバイルノートでは、外出先でも手軽に「インスタントMyMedia」が楽しめます。Windowsを起動する間に待たされることもないので、FMVを家電感覚でお使いになれます。

■対象機種: DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO、LOOX

•➡ P.63「すぐにテレビ/DVD/CDなどを楽しむ」

■「インスタントMyMedia」のテレビモードでは、地上アナログ放送のみ視聴できます。
お使いの機種によっては、デジタル放送を「DigitalTVbox」で視聴できます。詳しくは、「デジタル放送を楽しむ」(•➡P.235)をご覧ください。



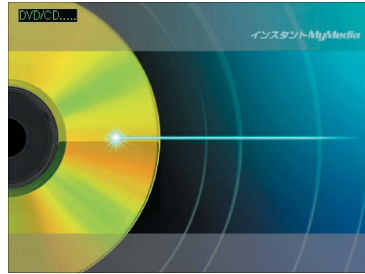
テレビモード

- ・テレビ番組が見られます (P.75)
- ・見ている番組を録画できます (P.81)



DVD/CDモード

- ・DVDが再生できます (P.99)
- ・音楽CDが再生できます (P.115)



「インスタントMyMedia」(P.63)



ビデオ再生モード

- ・パソコンに保存した動画ファイルの再生を楽しめます (P.86)



ミュージックモード

- ・パソコンに保存した音楽ファイルの再生を楽しめます (P.93)



(画面は機種や状況により異なります)



テレビをこんな風を楽しめます

FMVではテレビを自在に楽しむことができます。タイムシフト機能を使って、放送中の番組を一時停止したり、巻戻ししたり、ボタン1つでテレビを見たり。2つの番組を同時に楽しむこともできます。対応機種については、本文をご覧ください。

テレビ番組を一時停止したり、巻戻して見たりできます

あッ、見たい番組を見逃した！
地上アナログ放送用ソフトウェア「TVfunSTUDIO (テレビファンスタジオ)」のタイムシフト機能を使えば、そんな思いをせずに済みます。タイムシフトモードのときだと、ちょっと席を離れるときやじっくり見たい決定的瞬間も、テレビ番組を一時停止し、その後に現在の映像に追いつくこともできます。もう一度見たい場面や見逃してしまった場面も、巻戻したりして、今までと違うテレビ番組の楽しみかたができます。



→ P.147「タイムシフトモードで見る」

モバイルテレビが楽しめます

■対象機種：BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズ

モバイルマルチベイ機能のあるMGシリーズやLOOXシリーズでは、ヘッドホンアンテナを使って、外出先でも手軽にテレビが楽しめます。公園の芝生の上で野球中継に興奮したり、カフェでドラマに胸ときめかせたり。便利なモバイルテレビをお楽しみください。

ボタン1つでテレビを手軽に楽しめます

インスタントテレビ機能では、Windowsを起動させなくてもボタン1つですぐにテレビが映るんです。テレビ放送を見たり、ビデオデッキなどの再生機器を接続して映像を楽しんだり、セットトップボックスを接続して衛星放送やCATVを楽しんだりできます。液晶テレビのように使えますよ。

■対象機種: DESKPOWER TXシリーズ、H70M9V、H70MN [注]、CE70MN [注]、CE50MN [注]

注: 19型液晶ディスプレイ (TVチューナー内蔵) を選択した方

➡ 📄 『インスタントテレビ機能 取扱説明書』

また、DESKPOWERでは、ボタン1つでパソコンの電源が入り、自動で「TVfunSTUDIO」が起動してテレビが映るので、簡単にテレビが見られます。

■対象機種: DESKPOWER [注]

注: CE75MN、CE50MNで液晶ディスプレイなしを選択した場合を除く

➡ P.142の最初のPOINT

2つの番組を同時に楽しめます

映画番組も見たいし大リーグ中継も見たい。困ったなア。そんな風に見たい番組が重なったときも、2画面表示機能やツインテレビ機能のあるFMVなら大丈夫。パソコン本体にTVチューナーを2つ内蔵している機種や、ディスプレイとパソコン本体の両方にTVチューナーを内蔵している機種では、2つの番組を同時に表示できます。また、DESKPOWER TXシリーズでは、2つの番組を表示しながら、2つの番組を同時に録画できます。

■2画面表示・録画機能対応機種: DESKPOWER TXシリーズ

■ツインテレビ機能対応機種: DESKPOWER H70M9V、H70MN [注]、CE70M9V、

CE70MN [注]、CE50MN [注]

注: 19型液晶ディスプレイ (TVチューナー内蔵) を選択した場合

➡ P.152 「2つの画面でテレビを見る」





番組を録画できます

FMVには大容量のハードディスクがあるので、テレビ番組の録画もこんなに便利。テレビ番組の録画もたくさんできます。また、直接DVD-RAMへの録画もできるので、DVDレコーダーとしても使えます。

ハードディスクや DVD に録画できます

ビデオテープへの録画だと、テープの残り時間が気になります。でもFMVには大容量のハードディスクがあるので大丈夫。どんどん録画してください。

また、DVD-RAMに直接録画してすぐに持ち出したり[注1][注2]、そのままライブラリとして保管したりできます。DVDレコーダー感覚でもお楽しみいただけます。

「インスタントMyMedia」の場合

■対象機種:DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ、BIBLO、LOOX

•➡ P.81「見ている番組を録る」

「TVfunSTUDIO」の場合

•➡ P.161「テレビを録る」

「DigitalTVbox」の場合

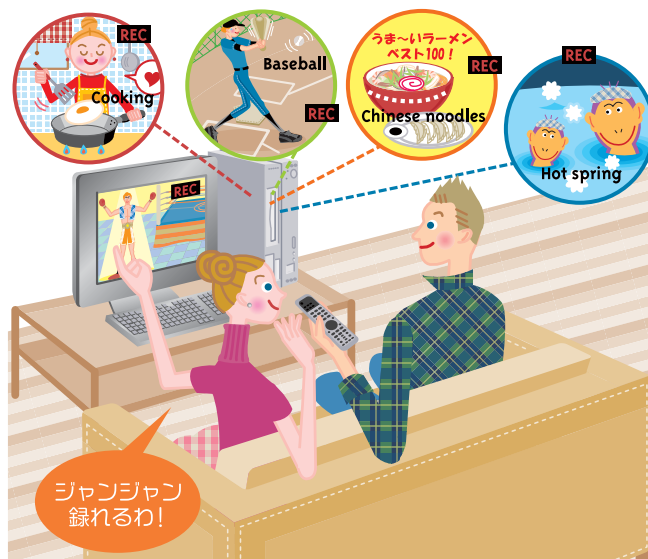
■対象機種:DESKPOWER TX90M/D、TX90MN[注3]、LX90M/D、LX90MN[注3]

•➡ P.246「デジタル放送を録る」

注1:BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズを除く

注2:デジタル放送はDVD-RAMにダイレクト録画できません

注3:デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合



録った番組を再生できます

FMVでは、録画済みの番組ライブラリから見たい番組を簡単に探し出して再生できます。家電感覚で使えますよ。「インスタントMyMedia」搭載機種では、「TVfunSTUDIO」で録画した番組を見ることもできます。

「インスタントMyMedia」の場合

■対象機種:DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ、BIBLO、LOOX

➡ P.86「テレビやビデオを再生する」

「TVfunSTUDIO」の場合

➡ P.189「録ったテレビを再生する」

「DigitalTVbox」の場合

■対象機種:DESKPOWER TX90M/D、TX90MN[注]、LX90M/D、LX90MN[注]

注:デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合

➡ P.266「録ったテレビを再生する」

映像をライブラリとして残せます

「TVfunSTUDIO」で録りだめした大切な番組も、FMVなら手軽にDVDに保存できます。その際にはCMをカットしたり、好きな場面だけ残したり、DVDメニュー画面を作ったり、思いのままです。

注1:LOOX T75MNで内蔵CD-RW/DVD-ROMドライブユニットを選択した場合を除く

注2:デジタル放送をDVDに保存することはできません。

➡ P.206「録ったテレビをDVDに残す」





デジタル放送が楽しめます

DESKPOWERの一部の機種に搭載されている、デジタル放送用のソフトウェア「DigitalTVbox」では、地上デジタル放送やBSデジタル放送、110度CSデジタル放送を見たり、録画や録画予約も行えます。デジタル放送ならではの鮮明な高画質・高音質をお楽しみください。

■対象機種：DESKPOWER TX90M/D、TX90MN [注]、LX90M/D、LX90MN [注]

注：デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合

•➡ P.235「デジタル放送を楽しむ」





DVD-VIDEO や音楽 CD が 楽しめます

FMVに搭載されている「WinDVD」と「MyMedia (マイメディア)」は、リモコンで操作できます。「WinDVD」は、DVD-VIDEOを再生することができるソフトウェアです。好きな映画や音楽などのDVD-VIDEOを見たり聴いたりして、AVライフを楽しめます。また、「MyMedia」は、映像や音楽などのファイルを、手軽に楽しむことのできるソフトウェアです。大きくて見やすい画面により、離れたところからリモコンで簡単に楽しむことができます。リモコンが添付されていない機種をお使いの場合は、マウスやキーボードでも楽しむことができます。

- ➡ P.217「DVD-VIDEOを楽しむ」
- ➡ P.223「音楽CDを楽しむ」







「WinDVD」についてもっと詳しく知りたい場合は、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.添付ソフトウェア一覧(読み別)」→「UVWXYZ」→「WinDVD」をご覧ください。

「MyMedia」についてもっと詳しく知りたい場合は、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.添付ソフトウェア一覧(読み別)」→「KLMNO」→「MyMedia」をご覧ください。



このマニュアルで扱う 「見る・聴く・録る・残す」について

このマニュアルで扱う「見る・聴く・録る・残す」機能で、対応しているものは次のとおりです。

		すぐ楽しむ		パソコンで楽しむ			
		インスタント テレビ機能 [注1]	「インスタント MyMedia」[注2]	MyMedia	TVfunSTUDIO	DigitalTVbox [注3]	WinDVD
 テレビ	地上アナログ 放送を見る	○	○	○	○	×	×
	デジタル放送 を見る	×	×	○ [注3] [注6]	×	○ [注6]	×
	録画/再生する (ハードディスク)	×	○ [注4]	○ [注5]	○ [注4]	○ [注6]	×
	録画/再生する (DVD-RAM)	×	○ [注4] [注7]	○ [注4] [注7]	○ [注4] [注7]	×	×
	録画予約する	×	×	○ [注5]	○ [注4]	○ [注6]	×
	DVDに残す	×	×	○ [注4]	○ [注4]	×	×
	番組表を使う	×	×	○ [注5]	○ [注4]	○ [注6]	×
 音楽CDを再生する	×	○	○	×	×	○	
 DVD-VIDEOを 再生する	×	○	○	×	×	○	
 音楽ファイルを ハードディスクに 保存する	×	×	○	×	×	×	

注1:対象機種:DESKPOWER TXシリーズ、H70M9V、H70MN、CE70M9V、CE70MN、CE50MNで19型液晶ディスプレイ(TVチューナー内蔵)を選択した場合

注2:対象機種:DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ、BIBLO、LOOX

注3:対象機種:DESKPOWER TX90M/D、LX90M/D、TX90MNまたはLX90MNでデジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合

注4:地上アナログ放送のみ対応しています。

注5:地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送のみ対応しています。

注6:地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送のみ対応しています。

注7:BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズは、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。



対応しているテレビ放送について

テレビ放送の視聴・録画について

このパソコンには、地上アナログ放送を視聴・録画するためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」が搭載されています。また、お使いの機種によっては、地上アナログ放送を素早く視聴・録画できる「インスタントMyMedia」や、デジタル放送を視聴・録画するためのソフトウェア「DigitalTVbox」が搭載されています。視聴・録画できる各テレビ放送は、次のとおりです。

■「TVfunSTUDIO」の場合

	視聴	録画
地上アナログ	○	○
地上デジタル	×(注1)(注2)(注3)	×
BSアナログ	×(注1)(注2)(注3)	×(注1)(注2)(注3)(注4)
BSデジタル	×(注1)(注2)	×
CSデジタル	×(注1)(注2)	×
CATV	×(注1)(注5)	×(注1)(注4)

注1: DESKPOWER Hシリーズ、BIBLO、LOOXをお使いの場合は、視聴・録画ができません。

注2: 「TVfunSTUDIO」でこれらの放送を視聴・録画するには、セットトップボックスが必要になります。接続したセットトップボックス経由で、「TVfunSTUDIO」の外部入力をビデオ（機種によってはビデオ1、ビデオ2）に切り換えてご覧ください。

注3: 有料スクランブル放送を視聴・録画するには、専用のデコーダーが必要となります。

注4: 放送に含まれるコピーガード機能が働いている番組の場合は、録画できないことがあります。

注5: 無料放送の場合は視聴ができます。有料スクランブル放送の場合は、接続したセットトップボックス経由で、「TVfunSTUDIO」の外部入力をビデオ（機種によってはビデオ1、ビデオ2）に切り換えてご覧ください。

■「インスタントMyMedia」の場合

	視聴	録画
地上アナログ	○	○
地上デジタル	×	×
BSアナログ	×	×
BSデジタル	×	×
CSデジタル	×	×
CATV	×	×

■「DigitalTVbox」の場合

	視聴	録画
地上アナログ	×	×
地上デジタル	○	○
BSアナログ	×	×
BSデジタル	○	○
CSデジタル	○	○
CATV	×	×

注：地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送のみ対応しています。

地上アナログ放送用ソフトウェアでの地上デジタル放送の制限について

「TVfunSTUDIO」は、地上アナログ放送向けのソフトウェアであるため、平成15年（2003年）12月1日より、関東・中京・近畿の三大広域圏から放送されております地上デジタル放送については、対応しておりません。但し、DESKPOWER（Hシリーズを除く）をお使いの場合は、セットトップボックスを接続すると視聴できます。また、2004年4月5日よりデジタル放送番組の著作権を保護するためのコピー制御方式が導入されました。

その結果、地上デジタル放送対応のセットトップボックスなどより、Sビデオ映像あるいはビデオ映像をパソコンに入力して「TVfunSTUDIO」で視聴、録画、タイムシフトを行う場合には、次にあげる制限が発生いたします。


- 受信中の番組にコピー制御信号が含まれている場合は、「TVfunSTUDIO」で録画またはタイムシフトはできません。コピー制御信号として「録画不可」が含まれる番組だけでなく、「一回だけ録画可能」が含まれる番組も、録画またはタイムシフトはできません。
- DESKPOWER Hシリーズ、BIBLO、LOOXをお使いの場合で、パソコンの映像を外部機器へ出力するように設定しているときは、受信中の番組にコピー制御信号が含まれていると、「TVfunSTUDIO」での視聴、録画、タイムシフトができません。

著作権保護の立場から上記のとおり対応させていただいております。ご了承ください。

DVD-VIDEO を見るときの注意

ここでは、DVD-VIDEOを見る際に注意していただきたいことについて説明しています。

操作全般について

- DVD-VIDEOの種類や状態によっては、各種操作ができない場合があります。
- DVD-VIDEOを見るソフトウェア「WinDVD」でDVD-VIDEOを見るときの注意については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「DVD-VIDEOを見るときの注意」もご覧ください。

DVD-VIDEO に収録されている音声／字幕／アングルについて

- 記録されている音声や字幕の種類や数は、DVD-VIDEOにより異なります。
- DVD-VIDEOによっては、複数の音声や字幕が記録されていても、再生中の切り換えができない場合があります。その場合は、メニュー画面から切り換えてください。
- DVD-VIDEOによっては、タイトルの変更や、ディスクの出し入れを行うと、音声や字幕が切り換わる場合があります。
- 字幕が記録されていないDVD-VIDEOでは、字幕を表示させることはできません。
- DVD-VIDEOによっては、字幕が記録されていても字幕表示ができない場合があります。
- 切り換えられるアングルの数は、DVD-VIDEOや場面によって異なります。DVD-VIDEOのその場面に記録されているアングルの数だけ切り換えることができます。
- DVD-VIDEOによっては、複数のアングルが記録されていても、再生中の切り換えができない場合があります。

DVD-VIDEO に収録されているメニュー画面について

- DVD-VIDEOによっては、メニュー画面の各項目を選択してから実行しようとしても、実行できない場合があります。

MEMO



第2章

準備をする

準備の流れ	26
準備する	27
チャンネルを設定する	31
録画の前に確認すること	54

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

インスタントMyMedia、DigitalTVbox

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、📁『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

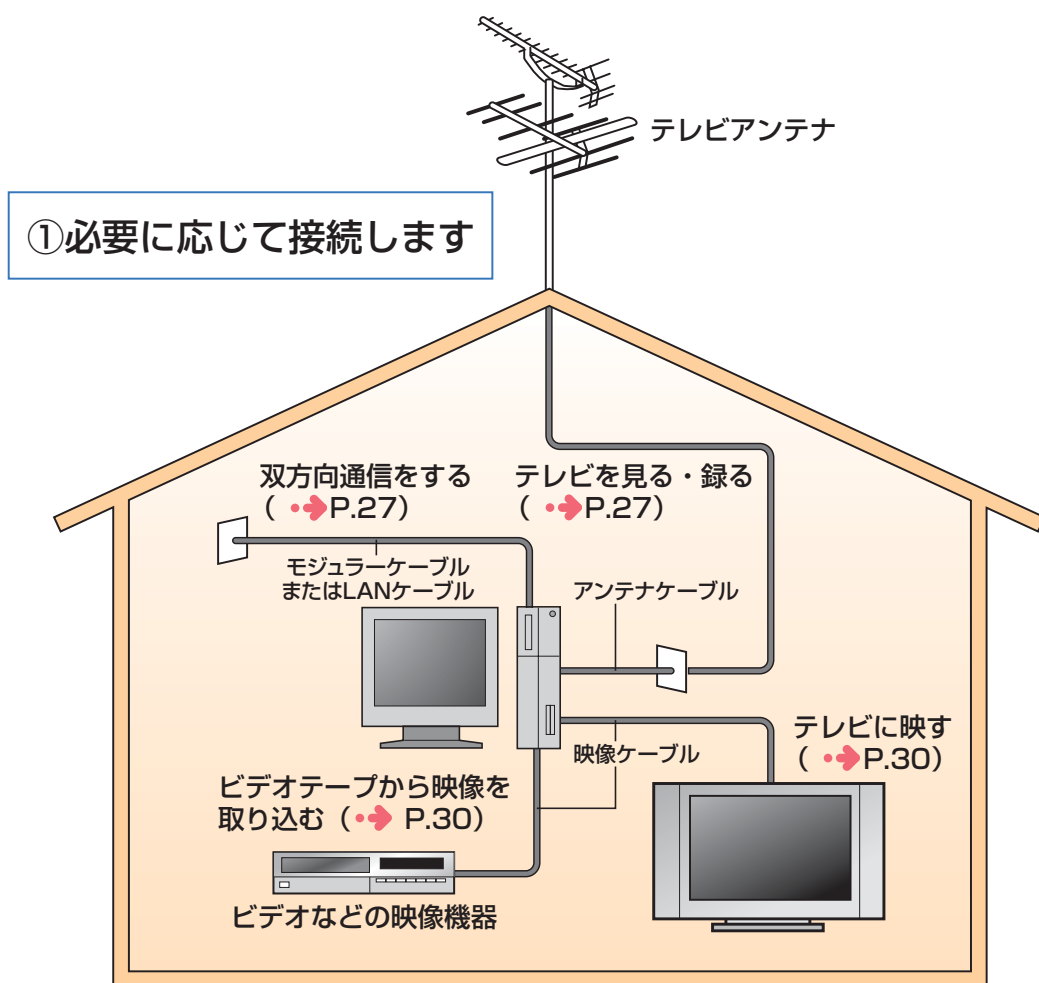
TVfunSTUDIO

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、📁『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

準備の流れ

FMVでテレビを見たり録ったりするには、アンテナの接続やチャンネルの設定などを行う必要があります。ここでは、それらの流れについてご紹介します。



テレビを見たり録ったり
するには・・・

②チャンネルを設定する (→ P.31)

準備する

このパソコンでテレビ番組を見たり録画したり、ビデオテープから映像をパソコンに取り込んだりするには、接続や設定などの準備が必要です。ここでは、各準備の概要を説明しています。実際の手順については、各概要に記載しているマニュアルをご覧ください。

2

準備をする

テレビ番組を見たり録ったりできるようにする

FMVでテレビ番組の視聴や録画をするために、アンテナの接続とリモコンの準備を行います。

アンテナの接続をする

● DESKPOWERをお使いの場合

📄『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。

● BIBLO、LOOXをお使いの場合

📄『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「テレビを見るための準備をする」をご覧ください。

POINT

◆セットトップボックスなどの外部機器を接続する場合は、📄『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」でパソコンの準備がすべて完了した後に、🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

電話回線やネットワークに接続をする

■対象機種:DESKPOWER、TX90M/D、LX90M/Dをお使いの方、
TX90MN、LX90MNでデジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した方

デジタル放送のデータ放送で双方向通信をする場合は、モジュラーケーブルやLANケーブルで、パソコンを電話回線やネットワークに接続します。

モジュラーケーブルの接続のしかたについては、🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「内蔵モデム(モジュラーコネクタ)」→「内蔵モデムについて」をご覧ください。

LANケーブルの接続のしかたについては、🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「LAN」→「LANを使う」をご覧ください。

リモコンの準備をする

お使いの機種によって、添付されているリモコンが異なります。リモコンを確認後、電池を入れてください。電池の入れ方については、『パソコンの準備』をご覧ください。

BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、リモコンは添付されていません。

● リモコンの確認をする

リモコンには次の種類があります。添付されているリモコンを確認してください。

リモコンの種類を確認し、電池が入っているか確認してください。

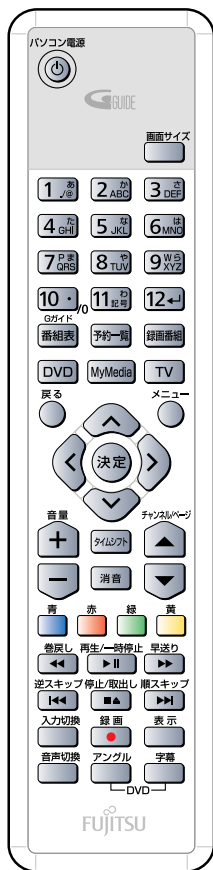
■ 対象機種:

DESKPOWER LX70M、LX55M、LX50M、LX90MN [注1]、LX55MN、LX50MN、H70MN [注2]、CE70M7、CE70MN [注2]、CE60M9、CE55M7/S、CE55M7、CE50M7、CE50MN [注2] をお使いの場合

BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

注1: デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択しなかった場合

注2: TVチューナーを内蔵していない液晶ディスプレイまたはディスプレイなしを選択した場合

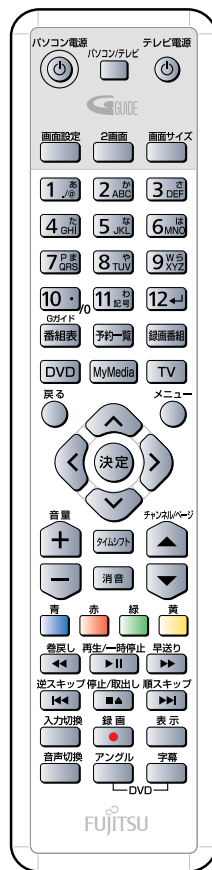


■ 対象機種:

DESKPOWER TX70M、TX90MN [注1]、H70M9V、H70MN [注2]、CE70M9V、CE70MN [注2]、CE50MN [注2] をお使いの場合

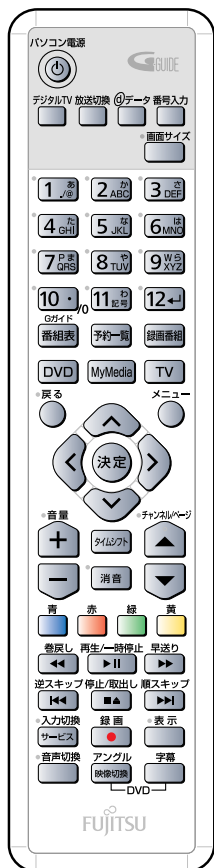
注1: デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択しなかった場合

注2: 19型液晶ディスプレイ (TVチューナー内蔵) を選択した場合



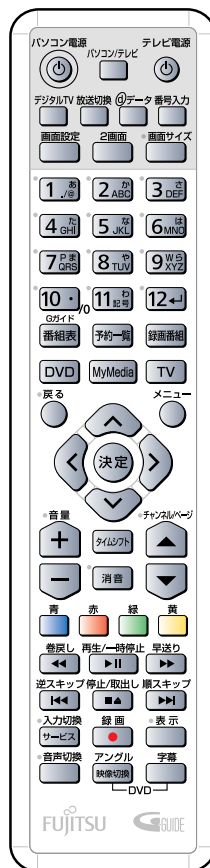
■ 対象機種:

DESKPOWER LX90M/Dをお使いの場合、
LX90MNでデジタル・ハイビジョン・テレビチュー
ナーを選択した場合




■ 対象機種:

DESKPOWER TX90M/Dをお使いの場合、
TX90MNでデジタル・ハイビジョン・テレビチュー
ナーを選択した場合



昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする

ビデオテープの録画内容をパソコンに取り込みたい場合は、ビデオテープを再生するビデオデッキやビデオカメラなどを、パソコン本体に接続します。


実際に接続する場合は、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」にある詳細な手順をご覧ください。

引き続き「チャンネルを設定する」( P.31)にお進みください。

市販のテレビにFMVの映像を映し出したい場合は、引き続き「録画した番組などをテレビに映せるようにする」にお進みください。

録画した番組などをテレビに映せるようにする

録画した番組などを市販のテレビに映したいときは、パソコン本体をテレビに接続します。

実際に接続する場合は、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「テレビにパソコンを接続する」にある詳細な手順をご覧ください。

引き続き「チャンネルを設定する」( P.31)にお進みください。

■対象機種:DESKPOWER Hシリーズ


BIBLO、LOOX

POINT

- ◆ 音声をテレビのスピーカーから出したいときは、パソコンに音声ケーブルを接続する必要があります。DESKPOWERをお使いの場合は、パソコン本体にあるラインアウト端子とテレビ側の音声入力端子を、BIBLO、LOOXをお使いの場合は、パソコン本体にあるヘッドホン端子とテレビ側の音声入力端子を、市販の音声ケーブルで接続してください。

チャンネルを設定する


テレビの視聴や録画をするには、お使いの地域に合わせてチャンネルを設定する必要があります。手軽にテレビが見られる「インスタントMyMedia (マイメディア)」のテレビモードやDESKPOWERのインスタントテレビ機能、地上アナログ放送用のソフトウェア「TVfunSTUDIO (テレビファンスタジオ)」、デジタル放送用のソフトウェア「DigitalTVbox (デジタルテレビボックス)」では、それぞれ別にチャンネルを設定する必要があります。ここでは、「インスタントMyMedia」、「TVfunSTUDIO」、「DigitalTVbox」のチャンネル設定方法について説明します。


インスタントテレビ機能搭載のDESKPOWERをお使いの方は、『インスタントテレビ機能 取扱説明書』をご覧ください。インスタントテレビ機能のチャンネルを設定してください。

POINT

- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、「インスタントMyMedia」と「TVfunSTUDIO」のチャンネル設定はアンテナケーブルを接続した状態で行ってください。ヘッドホンアンテナを接続してチャンネル設定を行うと、電波状況によってはうまく設定できないこともあります。

「インスタント MyMedia」のチャンネルを設定する

ここでは、「インスタントMyMedia」のテレビモードを起動する際に必要となる、チャンネルの設定について説明しています。ご購入後、初めて「インスタントMyMedia」を起動する場合は、必ず「インスタントMyMedia」のセットアップを行ってください。DESKPOWERをお使いの方は、『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」をご覧ください。「必ず実行してください」を実行してください。


BIBLOやLOOXをお使いの方は、『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「「インスタントMyMedia」を使うための準備をする」→「「インスタントMyMedia」のセットアップ」をご覧ください。

- 対象機種:DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO、LOOX

チャンネルを検出する

放送電波を検出して、チャンネルの自動設定を行います。

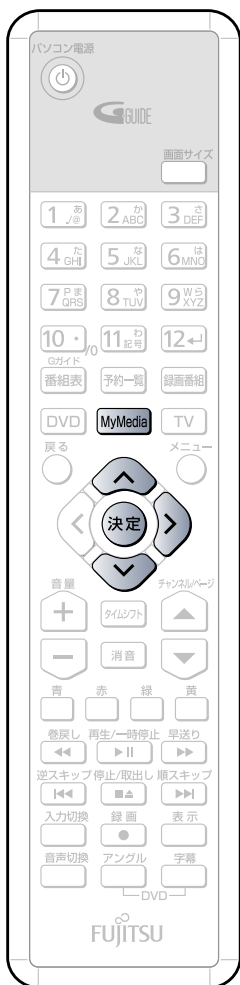
POINT

- ◆チャンネルの設定は、放送のある時間帯に行ってください。
- ◆CATVの受信は、サービス(放送)の行われている地域のみ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに有料放送などスクランブルがかかった放送の視聴・録画には、セットトップボックスが必要になります。詳しくは、サービスを行っているCATV会社へご相談ください。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(➡P.34)をご覧ください。インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■対象機種: DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



1





パソコンの電源が切れている状態で **MyMedia** を押します。

「インスタントMyMedia」が起動し、「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

重要

- ◆メインメニューが表示されるまでは、リモコンおよびパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。

2

  で「テレビ」を選択し、 または  を押しします。





(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)



3 テレビ画面が表示されたら、を押します。

4  を押して「チューナー」を選択します。



5 お使いの環境に合わせて「アンテナ」または「ケーブル」を  または  で選択します。

マンションの共同アンテナや一戸建てのアンテナでテレビを受信する場合は「アンテナ」を、ケーブルテレビで受信する場合は「ケーブル」を選択します。



6  で「オートスキャン」を選択し、 または を押します。

チャンネルの検出が始まります。

オートスキャン中は、次々に表示されるチャンネルが切り換わります。

オートスキャンには、しばらく時間がかかる場合があります。


POINT

- ◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合

1

モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2

パソコンの電源が切れている状態でパソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」が起動し、「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

 **重要**

- ◆メインメニューが表示されるまでは、パソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。

3

「テレビ」をクリックします。

フラットポイントに触れると、画面下側に「操作パネル」が表示されます。



4

「メニュー」をクリックします。



5

「チューナー」をクリックします。



6

「アンテナ」または「ケーブル」をクリックします。

地上アナログ放送のアンテナケーブルを接続している場合は「アンテナ」を、それ以外のテレビ放送のケーブルを接続している場合は「ケーブル」を選択します。



7

「オートスキャン」をクリックします。

チャンネルの検出を開始します。

オートスキャン中は、次々に表示されるチャンネルが切り替わります。

オートスキャンには、しばらく時間がかかる場合があります。



POINT

- ◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。



2

準備をする

チャンネルスキップを設定する

検出したチャンネルそれぞれについて、リモコンの   およびパソコン本体の「チャンネル」ボタンでチャンネルを切り換えた時に表示するかどうかを設定することができます。

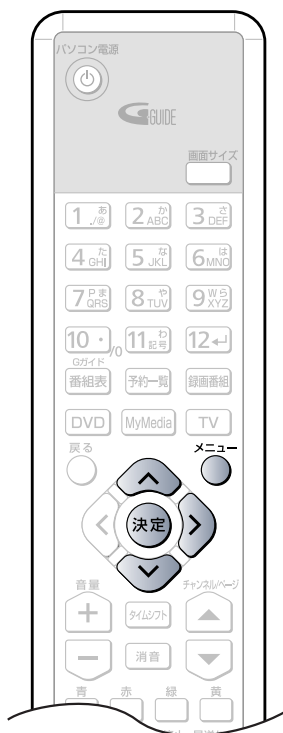
POINT

- ◆ リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆ BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(P38) をご覧になり、操作してください。
インスタントボタンについては、 『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。
- ◆ 「チャンネル」ボタンは、BIBLO NXシリーズまたはNBシリーズに搭載されています。
「チャンネル」ボタンについては、 『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。







リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種: DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



1 テレビ画面が表示されたら、 を押します。

2   で「チャンネル」を選択し、 または  を押します。

チャンネル一覧が表示されます。
右側にチェックの付いているチャンネルが、現在スキップしないように設定されているチャンネルです。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)



3

▲ ▼ でスキップしたいチャンネルを選択し、決定 を押します。

チェックが外れたチャンネルは、スキップするように設定されます。もう一度決定ボタンを押すとチェックが付き、スキップしないように設定されます。



POINT

◆チャンネルの番号を手動で変更することができます。例えば、「チャンネル一覧」の「CH 014」を選択してからリモコンの [5 JKB] を5秒以上押すことで、リモコンの [5 JKB] に14チャンネルが割り当てられます。設定を元に戻したい場合は、「その他の設定を行う」(▶P.133)をご覧ください。

4

設定を変更したいすべてのチャンネルについて、手順3を繰り返します。

5

◀ を押し、◀ を押します。

チャンネルスキップの設定が完了し、テレビ放送が表示されます。

6

「インスタントMyMedia」を終了したい場合は、MyMedia を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

次のページへ続く



7

↑ ↓ で「電源オフ」を選択し、決定 または → を押します。

「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。



POINT

◆リモコンの パソコン電源 を押しても、「インスタントMyMedia」を終了することができます。

BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合

1

テレビ画面が表示されたら、**メニュー** をクリックします。
フラットポイントに触れると、画面下側に「操作パネル」が表示されます。



2

「チャンネル」をクリックします。

チャンネル一覧が表示されます。
右側にチェックの付いているチャンネルが、現在スキップしないように設定されているチャンネルです。



3 スキップしたいチャンネルをクリックします。

選択したチャンネルのチェックがつき、スキップするように設定されます。
もう一度クリックするとチェックが消え、スキップしないように設定されます。



4 設定を変更したいすべてのチャンネルについて、手順3を繰り返します。

5 チャンネルスキップの設定が完了したら、フラットポイントを5秒間操作しないでください。5秒間操作をしないことによって、1つ前の画面に戻ります。

チャンネルスキップの設定が完了し、テレビ放送が表示されます。

6 「インスタントMyMedia」を終了したい場合は、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

7 「電源オフ」をクリックします。

「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。





「TVfunSTUDIO」のチャンネルを設定する

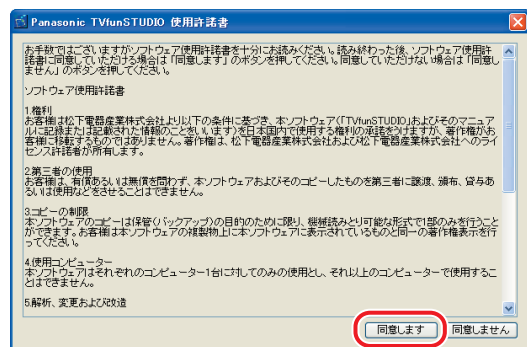
ここでは、「TVfunSTUDIO」を起動する際に必要となる、チャンネルの設定について説明しています。一度設定したチャンネルや地域情報を変更する場合は、「チャンネル設定や地域情報を変更する」(→P.43)をご覧ください。

詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「はじめに」→「チャンネル設定をする」の順にクリックしてご覧ください。

■対象機種:全機種

- 1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。
- 2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。
テレビを見るためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」の「使用許諾書」ウィンドウが表示されます。
- 3 内容をよくお読みの上、「同意します」をクリックします。

「お知らせ」メッセージが表示されます。

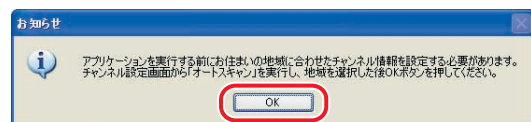


POINT

- ◆一度「TVfunSTUDIO」を起動したことがあると、この画面は表示されません。その場合は、「チャンネル設定や地域情報を変更する」(→P.43)をご覧ください。

- 4 「お知らせ」ウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

「チャンネル設定」ウィンドウが表示されます。

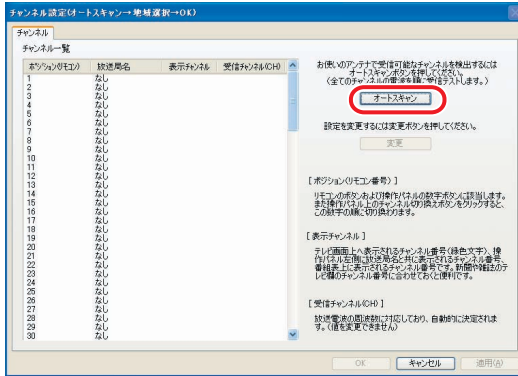


5

「オートスキャン」をクリックします。

受信できるチャンネルの検索が始まります。

チャンネルの検索が終了すると「確認」ウィンドウが表示されます。

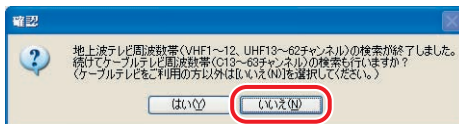


POINT

- ◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

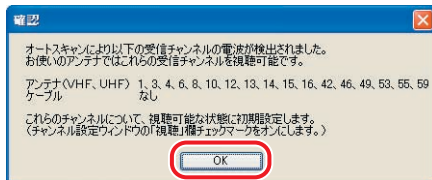
6

通常は「いいえ」をクリックします。ケーブルテレビに加入している場合は、「はい」をクリックするとケーブルテレビのチャンネルの検索が始まります。



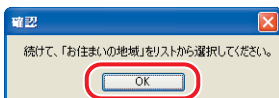
7

「OK」をクリックします。



8

「確認」ウィンドウで「OK」をクリックします。

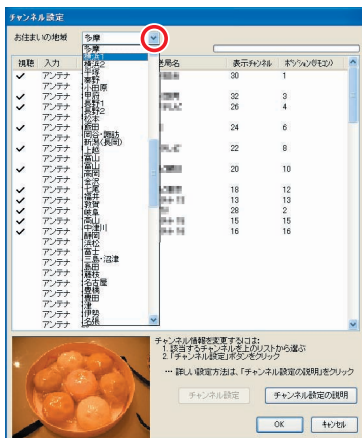


9

「お住まいの地域」の右にある▼をクリックし、お住まいの地域を選択します。

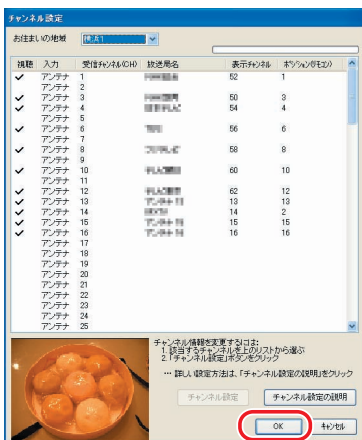
一覧に最適な地域が見つからない場合は、このパソコンをご利用になる場所のお近くの地域を選択してください。

お住まいの地域によっては、近くの別の地域を指定したほうが、現在ご覧になっているテレビやビデオデッキの設定に合う場合があります。



10

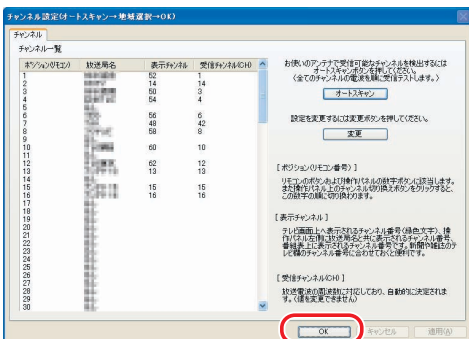
お住まいの地域を選択したら、「OK」をクリックします。



11

「OK」をクリックします。

「TVfunSTUDIO」が起動し、テレビ放送が表示されます。





チャンネル設定や地域情報を変更する

ここでは、受信可能なチャンネルを再検索したり、「TVfunSTUDIO」を初めて起動したときに設定した「お住まいの地域」の情報を変更したりする操作について説明しています。

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

3 「TVfunSTUDIO」の操作パネルにある **設定** をクリックします。

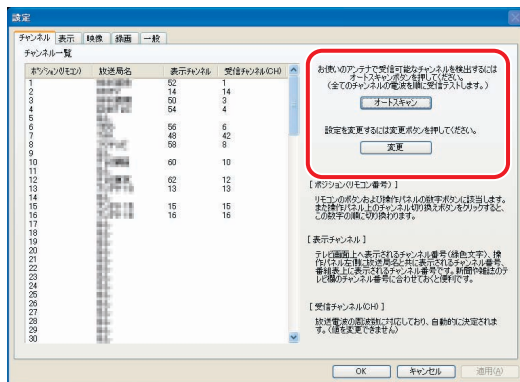
「設定」ウィンドウが表示されます。テレビが全画面表示になっている場合は、リモコンの を押すか、画面のどこかをダブルクリックしてディスプレイをウィンドウ表示にすると、操作パネルが表示されます。



4 受信可能なチャンネルを再検索するには「オートスキャン」をクリックします。「お住まいの地域」を変更するには「変更」をクリックします。

「オートスキャン」をクリックした場合 → P.44

「変更」をクリックした場合 → P.45



2

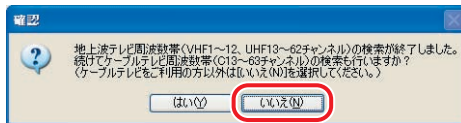
準備をする

● 「オートスキャン」をクリックした場合

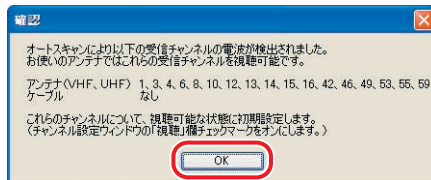
受信可能なチャンネルの検索が始まります。



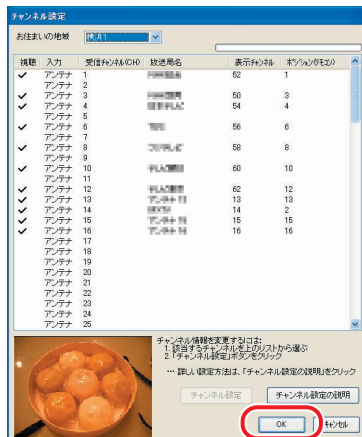
- 1 チャンネルの検索が終了すると「確認」ウィンドウが表示されます。通常は「はいえ」をクリックします。ケーブルテレビに加入している場合は、「はい」をクリックするとケーブルテレビのチャンネルの検索が始まります。



- 2 「OK」をクリックします。



- 3 「OK」をクリックします。



「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」(→P.143)をご覧ください。テレビが正しく表示できるか確認してください。

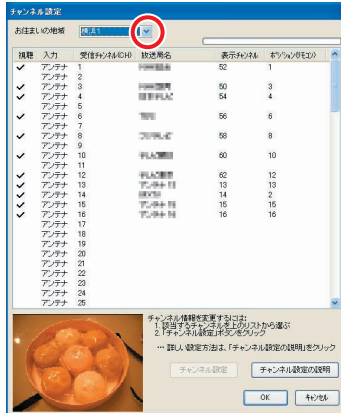
● 「変更」をクリックした場合

1

「お住まいの地域」の右にある▼をクリックし、お住まいの地域を選択します。

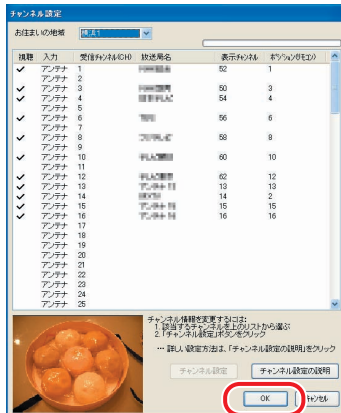
一覧に最適な地域が見つからない場合は、このパソコンをご利用になる場所のお近くの地域を選択してください。

お住まいの地域によっては、近くの別の地域を指定した方が、現在ご覧になっているテレビやビデオデッキの設定に合う場合があります。



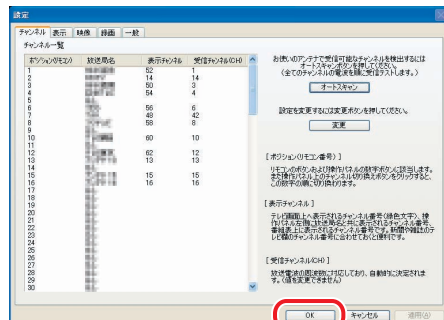
2

お住まいの地域を選択したら、「OK」をクリックします。



3

設定が終了したら、「OK」をクリックします。



「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」(→P.143)をご覧ください、テレビが正しく表示できるか確認してください。

2

準備をする

「DigitalTVbox」のチャンネルを設定する

ここでは、このパソコンで初めてデジタルテレビ用ソフトウェア「DigitalTVbox」を起動するときや、一度設定したチャンネルや地域情報を変更する場合に必要な、チャンネル設定について説明しています。

■対象機種: DESKPOWER TX90M/D、TX90MN [注]、LX90M/D、LX90MN [注]

注: デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)














1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。



2  を押します。


テレビを見るためのソフトウェア「DigitalTVbox」の初期設定の画面が表示されます。

POINT

◆一度「DigitalTVbox」を起動したことがある場合は、次の手順に従って操作してください。

1.  を押します。
2.   で「設定」を選択し、 または  を押します。
3.   で「初期設定」を選択し、 または  を押します。
4.   で「簡単放送設定」を選択し、 または  を押します。

3 アンテナ線が接続されていることと、B-CASカードが挿入されていることを確認し、 で「次へ」を選択し、 を押します。

アンテナ線の接続とB-CASカードの挿入方法については、 『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。



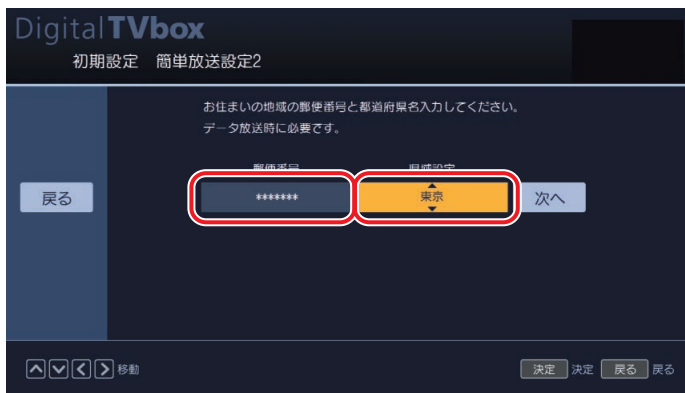


4

お住まいの地域の郵便番号と都道府県名を設定します。

「郵便番号」: > で「郵便番号」を選択し、キーボードまたはリモコンで郵便番号を入力します。事業所等でお使いになる場合は、個別郵便番号は記入せず、事業所周囲の一般郵便番号を記入して下さい。

「県域設定」: > で「県域設定」を選択し、決定 を押し、↑ ↓ で都道府県名を選択します。



5

> で「次へ」を選択し、決定 を押します。



次のページへ続く >>>

2

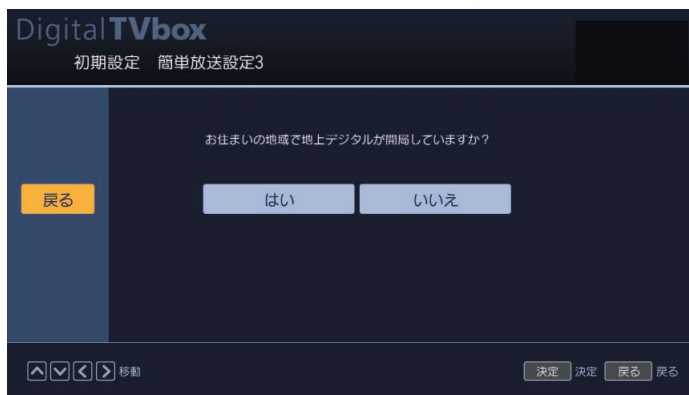
準備をする



6

お住まいの地域で地上デジタル放送が開局している場合は、**>**で「はい」を選択し、**決定**を押します。
地上デジタル放送が開局していない場合は、**>**で「いいえ」を選択し、**決定**を押します。

「いいえ」を選択した場合は、手順13(→P.50)にお進みください。



POINT

- ◆地上デジタル放送の放送エリアを確認するには、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ(<http://www.d-pa.org/>) (2005年7月現在)をご覧ください。
- ◆なお、サービスエリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波が弱い場合などにより、視聴できないことがあります。

7

>で「チャンネルスキャン」を選択し、**決定**を押します。

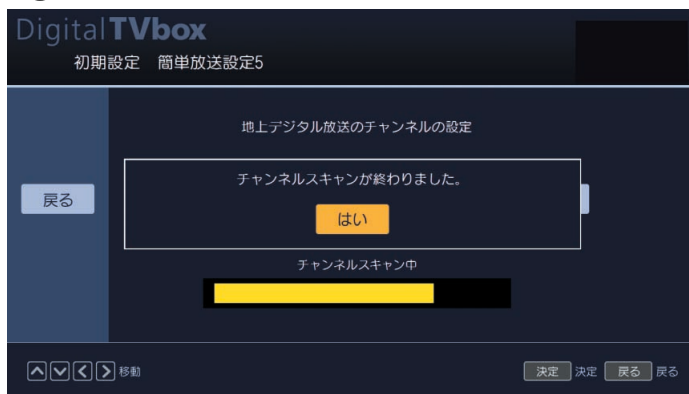


受信できるチャンネルの検索が始まります。



8

「チャンネルスキャンが終わりました」と表示されたら、**決定**を押します。



9

「次へ」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。



10

チャンネルの割り当てを変更したい場合は、**右**で「ポジション」を選択し、**上** **下**で割り当てを変更したいテレビ局を選択します。

右で「CH」を選択し、**上** **下**で割り当てたいチャンネルを選び、**決定**を押します。

チャンネルの割り当てを変更しない場合は、手順13(➡P.50)にお進みください。



次のページへ続く

2

準備をする



11

◀▶ で「次へ」を選択し、決定 を押します。



12

「ポジション設定を更新しました」と表示されたら、決定 を押します。



13

衛星アンテナの設置状況の設定を行います。

▶ で「共同」を選択し、決定 を押し、▲ ▼ で「共同」または「個別」を選択します。

- ・ マンションなど集合住宅に共同アンテナが設置されている場合は、「共同」を選択します。
 - ・ 個人で衛星アンテナを設置されている場合は、「個別」を選択します。
- なお、個人で衛星アンテナを設置されている場合でも、他のデジタル放送機器とアンテナを共有しているときは、「共同」を選択して下さい。





14

➤で「次へ」を選択し、決定を押します。

電話テストの画面が表示されます。



15

双方向データ放送で双方向通信を行う場合は、電話回線のテストを行います。

◀ ▶ で設定したい項目を選択し、決定を押し、
 ▲ ▼ で好みの設定を選択します。

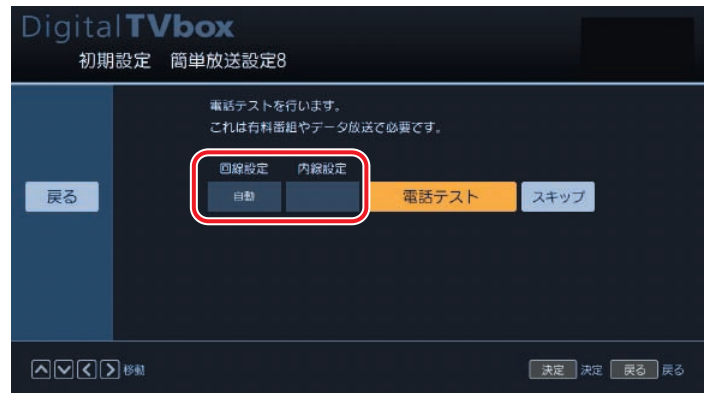
◎回線設定

お使いの電話回線の種類を選択します。

◎内線設定

会社やホテルなどで、「0」などの数字や記号をダイヤルしてから外線につなぐ場合は、その数字や記号をキーボードまたはリモコンで入力します。

双方向通信を行わない場合は、➤で「スキップ」を選択してから決定を押し、手順18(➡P.52)にお進みください。





16

▶で「電話テスト」を選択し、決定を押します。

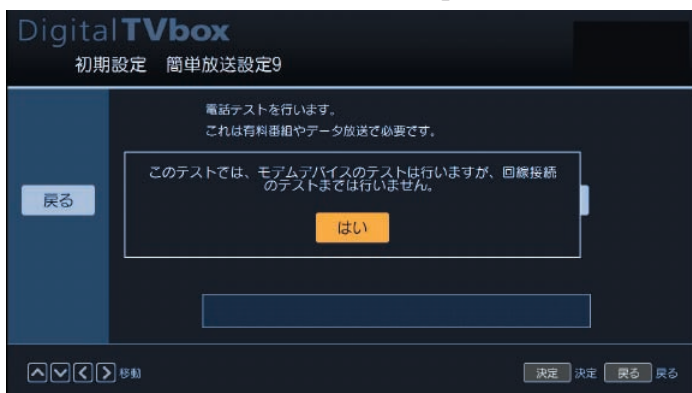


17

「このテストでは、モデムデバイスのテストを行いますが、回線接続のテストまでは行いません」と表示されたら、決定を押します。

電話テストが始まります。

電話テストが終了すると、メッセージと「次へ」が表示されます。



18

「次へ」が選択されていることを確認し、決定を押します。

B-CASカードテストの画面が表示されます。

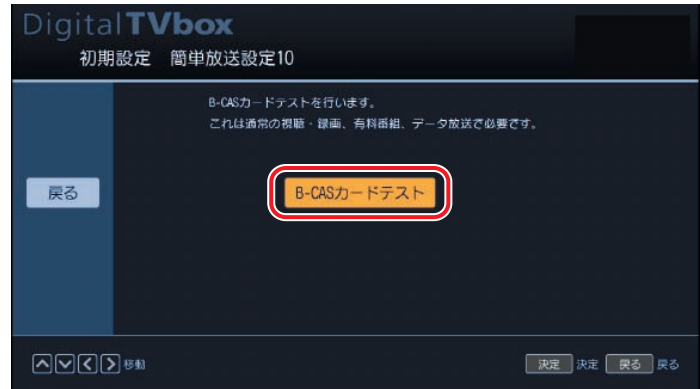




19

「B-CASカードテスト」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。

B-CASカードテストが始まります。
B-CASカードテストが終了すると、メッセージと「次へ」が表示されます。



20

「次へ」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。

簡易放送設定終了の画面が表示されます。



21

「終了」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。



以上でチャンネル設定は終了です。

「デジタル放送を見る」(→P.240)をご覧ください。テレビが正しく表示できるか確認してください。

録画の前に確認すること

ここでは、テレビ番組を録画する際に確認することについて説明します。

POINT

- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットをパソコン本体に同時にセットできないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。

画質モードと録画時間について

FMVでは、地上アナログ放送を録画するときの画質を選ぶことができます。高画質になるにしたがってビットレート（データの転送量）が高くなり、ビットレートが高くなるほど、時間あたりで必要なハードディスクやDVD-RAMの容量が多くなります。すべての番組を高画質で録ると、ハードディスクやDVD-RAMの空き容量が早く少なくなってしまう。例えば、大事な番組は高画質で録って、一度見ればおしまい番組は標準画質で録るなど、録る番組によって画質モードを使い分けると良いでしょう。なお、節約画質モードや長時間モードなどで録画すると、画質は若干粗くなります。また、両面タイプのDVD-RAMに録画する場合、ディスク両面への連続録画はできません。

「インスタント MyMedia」での録画画質モードと録画時間

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質:XP	約3000MB (約3.0GB)
標準画質:SP	約1500MB (約1.5GB)
長時間:LP [注]	約1000MB (約1.0GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。
※録画する番組により、必要なハードディスク容量は変わります。
注：BIBLOのみ

DVD-RAM録画の目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
高画質:XP	約1時間	約2時間
標準画質:SP	約2時間	約4時間
長時間:LP [注]	約3時間	約6時間

※録画する番組により、必要なDVD-RAMディスク容量は変わります。
※録画済みのディスクに追記録画をする場合、録画時間の合計は上記目安時間よりも少なくなります。
注：BIBLOのみ

「TVfunSTUDIO」での録画画質モードと録画時間

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質	約 3700MB (約3.7GB)
標準画質	約 1900MB (約1.9GB)
長時間	約 1000MB (約1GB)
超長時間	約 530MB (約0.5GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

DVD-RAM録画の目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
XP(高画質)	約1時間	約2時間
SP(標準画質)	約2時間	約4時間
LP(長時間)	約4時間	約8時間
EP(超長時間) [注]	約8時間	約16時間

注：連続録画可能時間は6時間です

POINT

- ◆「超長時間」画質で録画された映像は、最も長い時間の録画が可能ですが、映像の内容によっては、画質が非常に粗くなります。スポーツなどの動きが早い映像やシーンの切り換えが多い映像の録画には適していません。

「DigitalTVbox」での放送番組の種別と録画時間

ハードディスク録画の目安

放送番組の種別	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
地上デジタル放送 (ハイビジョン放送)	約9450MB (約9.4GB)
地上デジタル放送 (標準放送)	約4500MB (約4.5GB)
BS/CSデジタル放送 (ハイビジョン放送)	約10800MB (約10.8GB)
BS/CSデジタル放送 (標準放送)	約4950MB (約4.9GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。


録画番組を保存するディスクの 空き容量を確認する

録画するときには、ハードディスクまたはDVD-RAMの空き容量を確認しましょう。空き容量が少ないと、録りたい番組を録画できないことがあります。

POINT



- ◆録画データのハードディスクでの保存先については、「テレビ番組の録画データの保存先について」(→P.292)をご覧ください。

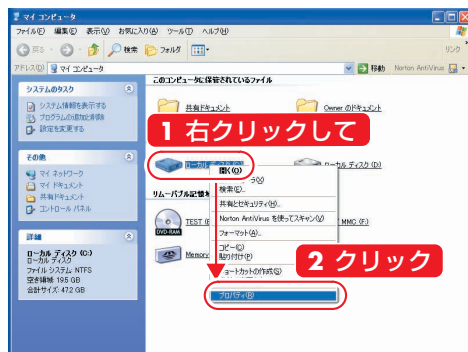
1 DVD-RAMの空き容量を確認する場合は、パソコン本体にDVD-RAMをセットします。

DVD-RAMディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見えるマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

2 「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」の順にクリックします。

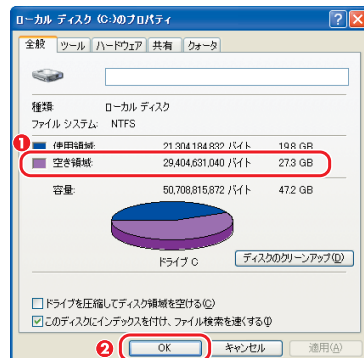
「マイコンピュータ」が表示されます。

3 ①番組を保存する先の  (ハードディスク) または  (DVD-RAM) を右クリックし、②「プロパティ」をクリックします。




ディスクのプロパティが表示されます。

4 ①「空き領域」で容量を確認し、②確認後に「OK」をクリックします。



POINT

- ◆ハードディスクの空き容量（録画可能時間）は、アプリケーションやWindows（ウィンドウズ）の動作などにより増減することがあります。空き容量を増やしたい場合は、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「1.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「ハードディスク」→「ハードディスクの空き容量を増やす」をご覧ください。

録画用 DVD-RAM を フォーマットする

録画用DVD-RAMを初めて使う場合は、FMVで読み書きできるようにするフォーマット（初期化）を行う必要があります。「インスタントMyMedia」で録画する場合と、「TVfunSTUDIO」で録画する場合では、フォーマットの手順が異なります。ここでは、それぞれの手順について説明します。



DVD-RAMは、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ（Type1）は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。

9.4GBの両面タイプのDVD-RAMについては、片面ごとにフォーマットしてください。

重要

- ◆DVD-RAMにデータが入っていた場合、初期化を行うとすべてのデータが削除されます。

POINT

- ◆DVD-RAMのフォーマット形式については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「DVD-RAMをフォーマットする」をご覧ください。
- ◆このパソコンで使えるディスクについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「このパソコンで使えるCD/DVD」をご覧ください。

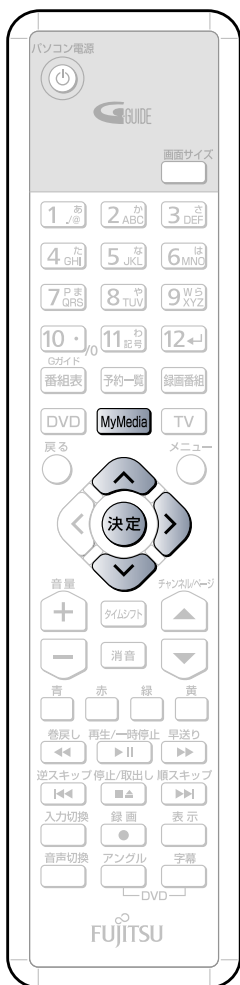


「インスタント MyMedia」で使う場合

■対象機種：DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

POINT

- ◆パソコンのDVD書き込みソフトを使用してフォーマットしたDVD-RAMを使用する場合、書き込みソフトによっては、そのままでは「インスタントMyMedia」で録画できない場合があります。「インスタントMyMedia」で使用するには、「インスタントMyMedia」でクイック初期化を行ってください。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1 パソコンの電源が切れている状態で **MyMedia** を押して、「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

重要

◆メインメニューが表示されるまでは、リモコンおよびパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。


2 フォーマットするDVD-RAMを、パソコンにセットします。

◎DESKPOWERの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
DVDをセットするトレイが自動的に出てきます。無理に引き出したりしないでください。
- 2 パソコンにDVDをセットします。
- 3 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押してトレイを戻します。

◎BIBLOの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。
- 2 トレーを静かに引き出します。
- 3 トレーを支えながら、DVDをセットします。
ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。きちんとはめ込まないと、再生できなかったり、ディスクが取り出せなくなったりすることがあります。
- 4 トレーを静かに押し込みます。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

POINT

◆「DVD関連の形式でフォーマットされたディスクではありません」と表示されたら「いいえ」を選択し、手順2以降に従ってください。

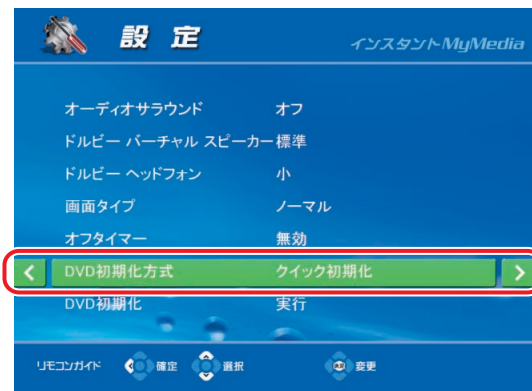
3   で「設定」を選択し、 または  を押します。





4

↑ ↓ で「DVD初期化方式」を選択し、決定 または → を押して「クイック初期化」または「完全初期化」を選択します。

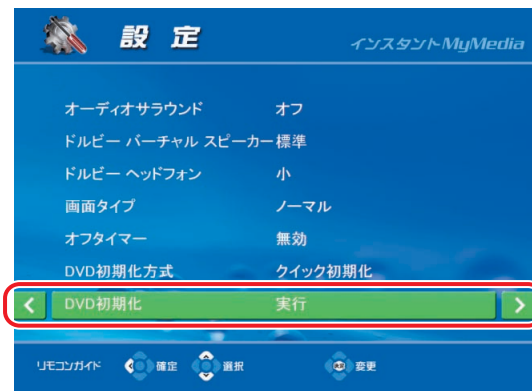


5

↑ ↓ で「DVD初期化」を選択し、決定 または → を押します。

初期化が開始されます。

初期化中は、すべての操作が無効になります。



重要

- ◆ 次のような場合は「完全初期化」を行なってください。
 - ・ 「クイック初期化」を何度か行なっても「インスタントMyMedia」がディスクを認識しないとき
 - ・ 録画に失敗したとき
 - ・ 新品のディスクを使用するとき
 - ・ パソコン上でデータの書き込みに使っていたディスクを使用するとき
 - ・ 録画したディスクを再生するとコマ落ちが見られるとき
 - ・ 録画された映像が正常に再生されないとき
 - ・ 録画しようとするとき「初期化をしてください」と表示されるとき
- なお、「完全初期化」には約75分かかります。

6 「完全初期化」を選択した場合は、初期化が完了すると、初期化したディスクの録画可能時間が表示されます。

POINT

- ◆「完全初期化」を選択した場合は、進行状況を示す%表示が、80%前後から急に加速することがあります。このため、初期化が途中で終了してしまったように見えることがありますが、この場合でもディスクは問題なく初期化されています。




「TVfunSTUDIO」で使う場合

■対象機種: DESKPOWER

BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

1 フォーマットするDVD-RAMを、パソコンにセットします。


セットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 設定 をクリックします。

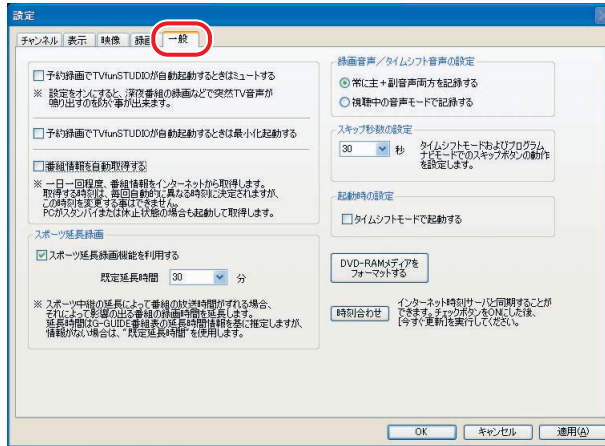
「設定」ウィンドウが表示されます。

テレビが全画面表示になっている場合は、リモコンの  を押すか、画面のどこかをダブルクリックしてディスプレイをウィンドウ表示にすると、操作パネルが表示されます。



4

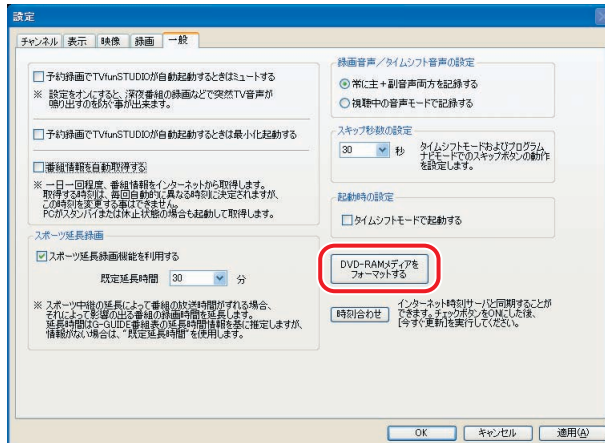
「設定」ウィンドウが表示されたら、「一般」をクリックします。



5

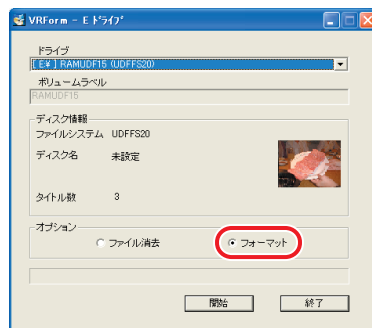
「DVD-RAMメディアをフォーマットする」をクリックします。

「VRForm」ウィンドウが表示されます。



6

「フォーマット」をクリックします。



7 「開始」をクリックします。

8 「はい」をクリックします。

フォーマットが始まります。

9 「フォーマットが終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

10 「終了」をクリックします。

パソコンの時刻合わせをする

「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」で録画予約をするときは、パソコンの時刻が合っていないと、録画開始時刻がずれてしまいます。パソコンの時計は少しずつずれていくことがあるので、ときどき時刻合わせをしましょう。

1 画面右下の通知領域にある時刻を右クリックし、表示されたメニューから「日付と時刻の調整」をクリックします。

2 「日付と時刻のプロパティ」で日付や時刻を合わせます。

年月日を合わせます

時刻を合わせます

合わせたい時をクリックします

◎月を合わせるとき

▼をクリックし、正しい月をクリックします。

◎年を合わせるとき

▲の ▲ または ▼ をクリックして合わせます。

◎日付を合わせるとき

正しい日をクリックします。

◎時刻を合わせるとき

合わせたい「時」「分」「秒」をクリックし、▲の ▲ または ▼ をクリックして合わせます。

3 「OK」をクリックします。

第3章

すぐにテレビ/DVD/CDなどを楽しむ

DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、
CE70シリーズ、BIBLO、LOOXのみ

「インスタントMyMedia」でできること ……	64
「インスタントMyMedia」の起動/終了のしかた …	67
テレビを楽しむ ……	75
パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する …	86
DVD/CDを再生する ……	99
「インスタントMyMedia」の設定を行う ……	121
「インスタントMyMedia」のアップデート …	139

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

インスタントMyMedia

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、📄『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

マイメディア 「インスタントMyMedia」で できること

このパソコンには「インスタントMyMedia」が搭載されており、Windowsを起動しなくても次のようなことを手軽に楽しむことができます。

■対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO、LOOX

テレビモード

- 地上アナログ放送のテレビ番組を見る
- 見ているテレビ番組をDVDやハードディスクに録画する [注]
- ビデオテープの映像を見たり、DVDやハードディスクに録画する [注]
- BS/CSチューナーを接続して衛星放送を見たり、DVDに録画する [注]

注：BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、DVDへのダイレクト録画はできません。

DVD/CDモード

- 音楽CDを再生する
- DVD-VIDEOを再生する
- 「インスタントMyMedia」でDVDに録画したテレビを再生する [注]

注：BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズを除く

ビデオ再生モード

- パソコンのハードディスクに録画したテレビやビデオを再生する
- パソコンのハードディスクに保存した映像を再生する

ミュージックモード

- パソコンのハードディスクに保存した音楽ファイルを再生する

「インスタント MyMedia」をお使いになる場合の注意

ここでは、「インスタントMyMedia」をお使いになる際に注意していただきたいことを説明しています。

「インスタント MyMedia」の機能について


「インスタントMyMedia」では、次のような使い方はできません。これらの使い方をしたい場合には、Windowsを起動してください。

- タイムシフト機能を使う
- 電子番組表を使う
- 放送中のテレビ番組を録画予約する
- DVDやハードディスクに録画したテレビを編集する
- 文書を作成する、メールを読む、インターネットに接続するなど
- USB機器やIEEE1394機器を使用する
- SDメモリーカードやメモリースティック、xD-ピクチャーカードなどのメモリーカードを使用する [注]
- 外部ディスプレイコネクタ、およびビデオ出力 (Sビデオ) 端子から映像を出力する [注]
- PCカードやExpressCardを使用する [注]
- 光デジタルオーディオ端子を使用する [注]
- 5.1chサラウンドで再生する [注]
- 「DigitalTVbox (デジタルテレビボックス)」で録画したテレビ番組を再生する [注]

注：機種によっては搭載していない場合があります。

「インスタント MyMedia」をお使いになる上での注意

- Windowsが起動している場合は、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。
- BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、「インスタントMyMedia」を使用中に、モバイルマルチベイから内蔵テレビチューナーユニットや内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り外さないでください。
内蔵テレビチューナーユニットや内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り外したり、交換する場合は、いったん「インスタントMyMedia」を終了し、電源を切ってください。
- 「インスタントMyMedia」が起動しているときは、マウスやプリンタ、USB機器、IEEE1394機器などの周辺機器の取り付け／取り外しを行わないでください。
- 放送の無いチャンネルが選択された場合、予想外の音量が発生することがありますのでご注意ください。
ヘッドホンをお使いの場合、聴力に悪影響を与える原因となることがありますので、安全のため「インスタントMyMedia」起動時にはヘッドホンを外してください。
- 音量は、スピーカーから聞こえる音が歪まない範囲で調節してください。スピーカーが故障する原因となることがあります。

- 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示しているときは、リモコンの  (リモコンが添付されている機種の場合)、キーボードのボリュームボタン (DESKPOWERの場合) およびパソコン本体の音量調節ボタン (BIBLO NXシリーズ、NBシリーズの場合) を押さないでください。
- FMVステーションをパソコンに接続してお使いの場合、「インスタントMyMedia」の動作中はLAN機能が無効になるため、FMVステーションのリモートデスクトップ機能や録画予約機能は使用できません。
- 「インスタントMyMedia」を使用する場合、パソコンの電源を切っても、USBコネクタやPCカードスロットに接続した機器にパソコン本体から電源が供給されます。そのため、接続した機器によっては電源ランプが点灯し、動作しているように見える場合があります (DESKPOWERの場合)。

● DVD-RAMへのダイレクト録画について

- BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットをパソコン本体に同時にセットできないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。

● 音楽ファイルの再生について

- 設定メニューから、繰り返し再生を設定した際、ひとつのフォルダ内に異なる種類の音楽ファイルが保存されている場合、リピート再生や連続再生がうまく働かない場合があります。
- 「アルバム」、「アーティスト」、「ジャンル」では、情報 (メタデータ) が入っていないコンテンツは表示されないことがあります。






● DVDの再生について

- BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットをセットする必要があります。
- DVD-VIDEOにはそれぞれ再生可能な地域コード (リージョンコード) が設定されており、再生装置のリージョン (地域) コードと一致しない場合は再生できません。
パソコンご購入時のリージョン (地域) コードは「2.西ヨーロッパ、日本、南アフリカ」です。
- 映像フォーマットがDVD-VR形式のディスクを再生する場合、録画した機器によってディスクが正しくファイナライズされている必要があります。
- デジタル放送を録画したDVDは再生できません。
- CPRMディスクは再生できません。

「インスタントMyMedia」の 起動／終了のしかた

「インスタントMyMedia」を起動する

POINT

- ◆ご購入後、初めて「インスタントMyMedia」を起動する場合は、必ず「インスタントMyMedia」のセットアップを行ってください。
DESKPOWERをお使いの方は、『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」をご覧ください、「必ず実行してください」を実行してください。
- BIBLO、LOOXをお使いの方は、『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「「インスタントMyMedia」を使うための準備をする」をご覧ください。
- ◆Windowsを正しい方法で終了しないと、「インスタントMyMedia」を起動できません。
Windowsの終了のしかたについては、『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」→「電源の切り方と入れ方」をご覧ください。
- ◆BIBLO、LOOXの場合、省電力状態のときは、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。
- ◆DESKPOWERの場合、電源ケーブルをコンセントに接続した後は、初回のみ「インスタントMyMedia」を起動することはできません。
一度Windowsを起動し、正しく終了してから「インスタントMyMedia」を起動してください。
- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」( P.70)をご覧ください。
インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご覧ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(イラストは機種や状況により異なります)

1

パソコンの電源が切れている状態で、**MyMedia** を押します。「インスタントMyMedia」が起動し、メインメニューが表示されます。



重要

- ◆メインメニューが表示されるまでは、リモコンおよびパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。
- ◆パソコンを強制終了すると、リモコンの **MyMedia**、**TV**、**DVD** やパソコン本体のTVボタン、DVD/CDボタンで「インスタントMyMedia」を起動することができません。この場合は一度Windowsを起動し、正しい方法で終了してからやり直してください。パソコンの電源の切り方と入れ方については、『パソコンの準備』→『パソコンを準備する』→『電源の切り方と入れ方』をご覧ください。
- ◆「インスタントMyMedia」が起動したとき、6時間以内に「TVfunSTUDIO」でテレビの録画予約がされていた場合、画面にメッセージが表示されます。画面のメッセージに従って操作してください。

2

でお使いになりたい機能を選択し、 または を押します。

● 「インスタントMyMedia」の機能について

■ テレビ (テレビモード)

テレビを見たり、ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器の映像を見ることができます。

また、見ている映像をそのままハードディスクやDVDに録画することができます。

■ DVD/CD (DVD/CDモード)

音楽CDやDVD-VIDEOソフトを再生することができます。

ビデオCDソフトを再生することはできません。

「インスタントMyMedia」でDVDに録画したテレビを再生することができます。

■ ビデオ再生 (ビデオ再生モード)

「インスタントMyMedia」でハードディスクに録画したテレビ番組や、パソコン上の「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組、「共有ビデオ」フォルダに保存したビデオを再生することができます。

■ ミュージック (ミュージックモード)

パソコン上の「マイミュージック」フォルダ、および「共有ミュージック」フォルダに保存した音楽ファイルを再生することができます。

■ 設定 (設定メニュー)

オーディオサラウンドや画面タイプ、オフタイマーの設定、DVD-RAMのフォーマット、バージョンの確認や「インスタントMyMedia」のアップデートを行うことができます。また、DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズの場合、アクセスランプをオフに設定すると、テレビやDVDの視聴時にアクセスランプが点滅しないようにできます。

■ 電源オフ

「インスタントMyMedia」を終了し、電源を切ります。

■ パソコン起動

「インスタントMyMedia」を終了し、Windowsを起動します。

POINT

- ◆ パソコン本体の電源が切れている時にリモコンの **TV**、またはパソコン本体のTVボタン (BIBLOのみ) を押すと、ボタン1つで「インスタントMyMedia」を起動してテレビモードにすることができます。また、パソコン本体の電源が切れている時にリモコンの **DVD**、またはパソコン本体のDVD/CDボタン (BIBLOのみ) を押すと、ボタン1つで「インスタントMyMedia」を起動してDVD/CDモードにすることができます。ビデオ再生モード、ミュージックモードは、ボタン1つで起動することはできません。
- ◆ Windowsを起動している場合は、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。



BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合

1

パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」が起動し、メインメニューが表示されます。



(画面は機種や状況により異なります。)

重要

- ◆メインメニューが表示されるまでは、パソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。
- ◆モバイルマルチベイにセットされているユニットが、前回「インスタントMyMedia」で使用していたユニットと異なる場合は、「インスタントMyMedia」起動後、設定に数秒かかり、その間は操作できません。
- ◆「インスタントMyMedia」が起動したとき、6時間以内に「TVfunSTUDIO」でテレビの録画予約がされていた場合、画面にメッセージが表示されます。画面のメッセージに従って操作してください。

2

お使いになりたい機能をクリックします。

POINT

- ◆モバイルマルチベイにセットされているユニットによって、お使いになれる機能が異なります。
 - ・内蔵テレビチューナーユニットがセットされている場合
テレビモードが使用できます。
DVD/CDモードは使用できません。
 - ・内蔵スーパーマルチドライブユニットがセットされている場合
DVD/CDモードが使用できます。
テレビモードは使用できません。
 - ・増設用内蔵バッテリーユニットまたはモバイルマルチベイカバーがセットされている場合
テレビモード、DVD/CDモードは使用できません。
- ◆内蔵テレビチューナーユニットや内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り外したり、交換する場合は、「インスタントMyMedia」のメインメニューで「電源オフ」をクリックし、いったんパソコンの電源を切ってください。

● 「インスタントMyMedia」の機能について

■ テレビ(テレビモード)

モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットがセットされているときに使えます。

テレビを見たり、ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器の映像を見ることが出来ます。

また、見ている映像をそのままハードディスクに録画することができます。

■ DVD/CD (DVD/CDモード)

モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットがセットされているときに使えます。

音楽CDやDVD-VIDEOソフトを再生することができます。

ビデオCDソフトを再生することはできません。

■ ビデオ再生(ビデオ再生モード)

「インスタントMyMedia」でハードディスクに録画したテレビ番組や、パソコン上の「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組、「共有ビデオ」フォルダに保存したビデオを再生することができます。

■ ミュージック(ミュージックモード)

パソコン上の「マイミュージック」フォルダ、および「共有ミュージック」フォルダに保存した音楽ファイルを再生することができます。

■ 設定(設定メニュー)

オーディオサラウンドや画面タイプ、オフタイマーの設定、バージョンの確認や「インスタントMyMedia」のアップデートを行うことができます。

■ 電源オフ

「インスタントMyMedia」を終了し、電源を切ります。

■ パソコン起動


「インスタントMyMedia」を終了し、Windowsを起動します。

POINT



◆ Windowsを起動している場合は、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。

「インスタント MyMedia」を終了する

重要

- ◆ハードディスクやDVDへの録画中や音楽CDやDVD、ビデオや音楽ファイルの再生中などには、リモコンの  パソコン電源 やパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。CD/DVDの破損やパソコン本体、「インスタントMyMedia」の故障の原因となることがあります。
- ◆ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器を接続しているときは、それらの機器の電源を切ってから、「インスタントMyMedia」を終了してください。

POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」( P.74) をご覧になり、操作してください。
インスタントボタンについては、 『パソコンの準備』→「各部名称」をご覧ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(イラストは機種や状況により異なります)

1

MyMedia を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

↑ ↓ で「電源オフ」を選択し、**決定** または → を押します。

「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。



POINT

◆ リモコンの **パソコン電源** を押しても、「インスタントMyMedia」を終了することができます。

3

パソコン/TV/DVD/CDなどを楽しま



BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合

1 パソコン本体のインスタントボタンを押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2 「電源オフ」をクリックします。
「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。



(画面は機種や状況により異なります。)

テレビを楽しむ

ここでは、「インスタントMyMedia」でテレビを見る方法について説明します。

テレビを見る

テレビ番組を見る前に、チャンネル設定をする必要があります。詳しくは、「準備をする」(➡P.25)をご覧ください。

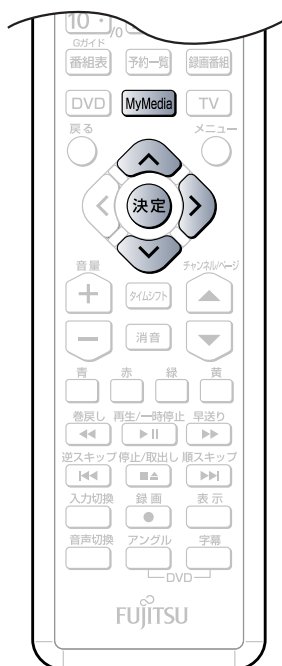
POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(➡P.77)をご覧ください。インスタントボタンについては、📁『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



1

パソコンの電源が切れている状態で、**MyMedia** を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

▲ ▼ で「テレビ」を選択し、決定 または ▶ を押します。



次のページへ続く

3

パソコン/CD/DVD/CDなどを楽して



(イラストは機種や状況により異なります)

3



入力切替  を押して、テレビ入力に切り換えます。

入力切替  を押すたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順に切り換わります。

現在の入力は、切り換え後しばらくの間画面の左上に表示されます。





4




見たいチャンネルの映像を表示します。

 ~  を押して選びます。

  で操作しても選べます。


POINT



◆ 13チャンネル以上を選択する場合は、 ~  を  +  のように続けて押します。



また、100以上のチャンネルは、 +  +  のようにして選択します。

切り換え後しばらくの間、画面の左上に現在のチャンネルが表示されます。

この操作は、「ポジション設定」を「オフ」に設定している場合のみ有効です。

◆  は、最初に押した場合は「10」、二回目以降に押した場合は「0」として扱われます。

・  +  → 103チャンネル

・  +  → 30チャンネル

、 は、そのまま「11」「12」として扱われます。

この操作は、「ポジション設定」を「オフ」に設定している場合のみ有効です。


5

音量ボタンで音量の調節をします。

 で大きく、 で小さくします。


POINT

◆ 音量を操作すると、画面が一時的に停止する場合があります。

◆ リモコンの  を押すと、音声を消すことができます。もう一度押すと音声が出るようになります。

6

お好みで次の操作をします。

◎ 音声を切り換える:  を押します。

受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、ステレオ→モノラル→主音声→副音声→主音声/副音声の順に切り換わります。

画面には、「オーディオ:ステレオ」「オーディオ:モノラル」「オーディオ:主音声」「オーディオ:副音声」「オーディオ:主+副」のように表示されます。

◎ チャンネル情報を表示する:  を押します。

受信しているテレビ放送のチャンネル情報などを表示します。





BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合

- 1 モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。
モバイルマルチベイの交換については、🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。
- 2 パソコンにアンテナケーブル、またはヘッドホンアンテナを接続します。
アンテナケーブルやヘッドホンアンテナの接続方法については、🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。
- 3 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

- 4 「テレビ」または、右側にある  をクリックします。



- 5 映像入力を切り替えます。
フラットポイントに触れると、画面下側に「操作パネル」が表示されます。
「操作パネル」の 、 をクリックし、「入力切換」をクリックするたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順に切り換わります。
現在の入力は、切り換え後しばらくの間画面の左上に表示されます。

次のページへ続く 

6 見たいチャンネルの映像を表示します。

「操作パネル」の▲▼をクリックして選びます。



7 + - で音量の調節をします。

+ で大きく、- で小さくします。

POINT

- ◆ 音量を操作すると、画面が一時的に停止する場合があります。
- ◆ 「操作パネル」の **静音** をクリックすると、音声を消すことができます。もう一度押すと音声が出るようになります。
- ◆ キーボードを使って音量を操作することもできます。
 - ・ **[Fn]** を押しながら **[F9]** を押す→音量を大きくします。
 - ・ **[Fn]** を押しながら **[F8]** を押す→音量を小さくします。
 - ・ **[Fn]** を押しながら **[F3]** を押す→音声を消します。


8 お好みで次の操作をします。

- ◎ 音声を切り換える: 「操作パネル」の **メニュー** をクリックし、「音声切替」をクリックします。
受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声/副音声→主音声→…の順に切り換わります。
画面には、「オーディオ:主音声」「オーディオ:副音声」「オーディオ:主+副」のように表示されます。
- ◎ チャンネル情報を表示する: 「操作パネル」の **メニュー** をクリックし、「チャンネル」をクリックします。
受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。
- ◎ 液晶ディスプレイのバックライトの明るさを調節する: キーボードの **[Fn]** を押しながら **[F7]** または **[F6]** を押します。
 - ・ **[Fn]** を押しながら **[F7]** を押す→画面が明るくなります。
 - ・ **[Fn]** を押しながら **[F6]** を押す→画面が暗くなります。

外部映像機器の映像を見る

テレビモードでは、ビデオデッキや各種セットトップボックスなどの映像機器を接続して、それらの機器の映像／音声を視聴することもできます。
ここでは、これらの映像機器をパソコンに接続して映像／音声を視聴する方法について説明します。

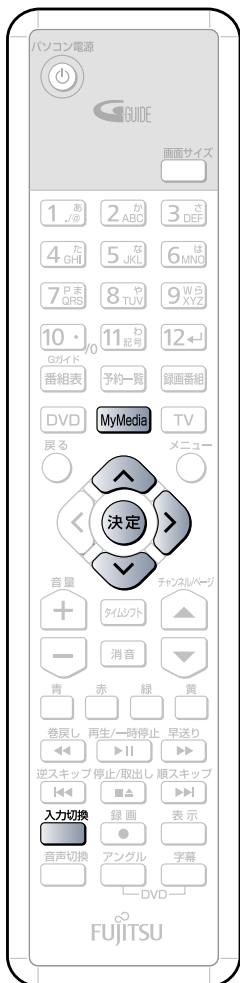
POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(P.80)をご覧ください。インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。




リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ




1





外部映像機器をパソコンに接続します。

外部映像機器の接続のしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。


2

パソコンの電源が切れている状態で、 を押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

3

  で「テレビ」を選択し、 または  を押します。

4

 を押して、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り換えます。

 を押すたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順で入力が切り換わります。

外部映像機器を接続した入力端子に対応する入力を選択してください。
現在の入力は、画面の左上に表示されます。

5

外部映像機器を操作します。

外部映像機器の操作については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

(イラストは機種や状況により異なります)

次のページへ続く

3






テレビ／ビデオ／DVD／CDなどを楽しま

重要

- ◆ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。
- ◆映像機器や映像媒体（ビデオテープ、DVD-RAMなど）によっては、画面が乱れることがあります。
- ◆DESKPOWER TXシリーズのビデオ2入力（Sビデオ）端子とビデオ2入力（コンポジット）端子、ビデオ2音声入力端子、コンポーネント入力（D4映像）端子は「インスタントMyMedia」では使えません。



BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合

- 1** モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。
モバイルマルチベイの交換については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。
- 2** 外部映像機器をパソコンに接続します。
外部映像機器の接続のしかたについては、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。
- 3** パソコンの電源が切れている状態で、インスタントボタンを押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。
- 4** 「テレビ」または、右側にある  をクリックします。
- 5** 「操作パネル」の 、 をクリックし、「入力切換」をクリックして、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り換えます。
フラットポイントに触れると、画面下側に「操作パネル」が表示されます。
「入力切換」をクリックするたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順で入力が切り換わります。
外部映像機器を接続した入力端子に対応する入力を選択してください。
現在の入力は、画面の左上に表示されます。
- 6** 外部映像機器を操作します。
外部映像機器の操作については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

重要

- ◆ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。
- ◆映像機器や映像媒体（ビデオテープ、DVD-RAMなど）によっては、画面が乱れることがあります。

見ている番組を録る

テレビ番組を録画する前に、チャンネル設定や、録画用DVD-RAMをフォーマットなどをする必要があります。チャンネル設定については「[インスタントMyMedia]のチャンネルを設定する」(●➡P.31)を、DVD-RAMのフォーマットについては「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(●➡P.57)をご覧ください。

重要


- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、DVD-RAMへのダイレクト録画ができないため、DVD-RAMのフォーマットをする必要はありません。

見ている番組を録画する

● テレビを録画するときの注意

- DESKPOWERの場合、6時間を超える録画はできません。6時間を超えると、自動的に録画が停止します。

POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(●➡P.85)をご覧ください。インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、GE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1 録画したいチャンネルを表示します。

- 1 [1] ~ 12 [12] を押して選びます。
▲ ▼ で操作しても選べます。

2 DVD-RAMに録画する場合は、使用するディスクをパソコンにセットします。

◎DESKPOWERの場合

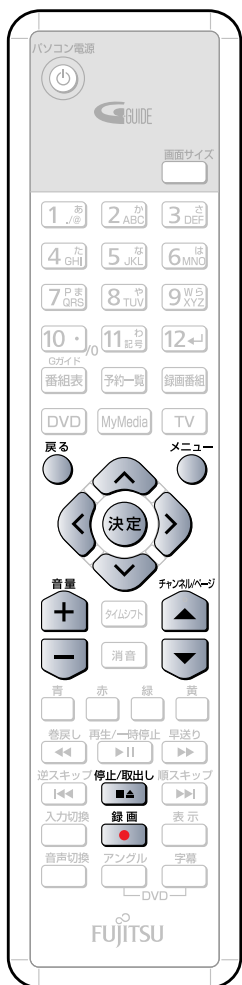
- 1 リモコンの または、パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
DVDをセットするトレイが自動的に出てきます。無理に引き出したりしないでください。
- 2 パソコンにDVD-RAMをセットします。
- 3 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押してトレイを戻します。

◎BIBLOの場合

- 1 リモコンの または、パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。
- 2 トレーを静かに引き出します。
- 3 トレーを支えながら、DVD-RAMをセットします。
ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。きちんとはめ込まないと、再生できなかったり、ディスクが取り出せなくなったりすることがあります。
- 4 トレーを静かに押し込みます。

DVD-RAMのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

「ディスクのローディング中です」という表示が消えるまで、お待ちください。「ディスクのローディング中です」という表示が消えるまで、録画を開始することはできません。









3

メニュー  を押します。

「テレビ設定」画面が表示されます。

4

  で「録画場所」を選択し、 または  を押して録画先を選択します。

 または  を押すたびに、「DVD」→「HDD C:」→「HDD D:」→「DVD」→…に切り換わります。



(画面は機種や状況により異なります)

5

 または  を押します。





6

 を押します。

録画が開始されます。

録画中は、画面左上に録画時間と録画モードが表示されます。

重要

- ◆録画中はリモコンの  および  以外は効かなくなります (BIBLO NXシリーズ、NBシリーズをお使いの方は、録画中、リモコンの  および 、パソコン本体の停止/取り出しボタンおよび音量調節ボタン以外は効かなくなります)。また、録画中にオフタイマーの設定時間が来た場合、オフタイマーは解除されます。
- ◆両面タイプのDVD-RAMに録画する場合でも、ディスク両面への連続録画はできません。

POINT

- ◆BIBLO NXシリーズ、NBシリーズをお使いの方は、パソコン本体の録画ボタンを押しても録画できます。




7

録画を停止する場合は、**停止/取出し** を押します。

録画が終了します。

DVD-RAMに録画している場合は、もう一度 **停止/取出し** を押すと、ディスクを取り出すことができます。

ディスクの取り出しかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。



ハードディスクに録画している場合は、録画したファイル名が表示されます。**決定** を押すと表示が消えます。

POINT

- ◆ BIBLOをお使いの方は、パソコン本体の停止/取り出しボタンでも録画を停止したり、DVD-RAMを取り出すことができます。
- ◆ 録画したDVDを再生するには、「インスタントMyMedia」のDVD/CDモードを使用します。
「DVD/CDを再生する」(▶▶ P.99)
- ◆ ハードディスクに録画したテレビ番組を再生するには、「インスタントMyMedia」のビデオ再生モードを使用します。
「パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する」(▶▶ P.86)

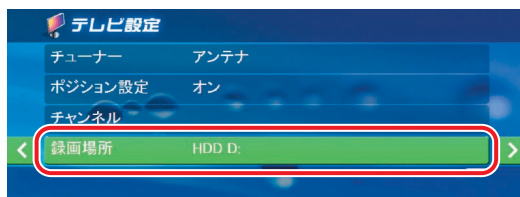
BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合

1 録画したいチャンネルを表示します。

フラットポイントに触れると、画面下側に「操作パネル」が表示されます。「操作パネル」の   をクリックして選びます。



2 「操作パネル」の をクリックし、「録画場所」をクリックして、録画先のドライブを選択します。



「録画場所」をクリックするたびに、「HDD C:」→「HDD D:」→「HDD C:」→…に切り換わります。

3 「操作パネル」の をクリックします。

録画が開始されます。

録画中は、画面左上に録画時間と録画モードが表示されます。


重要

- ◆ 録画中はパソコン本体の停止／取り出しボタンおよび **[Fn]**、**[F3]**、**[F6]**、**[F7]**、**[F8]**、**[F9]** 以外は効かなくなります。また、録画中にオフタイマーの設定時間が来た場合、オフタイマーは解除されます。

4 録画を停止する場合は、「操作パネル」の をクリックします。

録画が終了します。

POINT

- ◆ ハードディスクに録画したテレビ番組を再生するには、「インスタントMyMedia」のビデオ再生モードを使用します。
「パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する」( P.86)

パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する

「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」を使用してパソコンのハードディスクに録画したテレビ番組や、ハードディスクに保存したビデオファイル、および音楽ファイルを再生する方法について説明しています。

POINT

- ◆DVDに録画したテレビ番組やビデオは、DVD/CDモードで再生します。
「DVD/CDを再生する」(➡P.99)

テレビやビデオを再生する

「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組や、ハードディスクの「共有ビデオ」フォルダに保存したビデオファイルを再生することができます。

「インスタントMyMedia」では、MPEG1、MPEG2およびWMVファイルを再生できません。

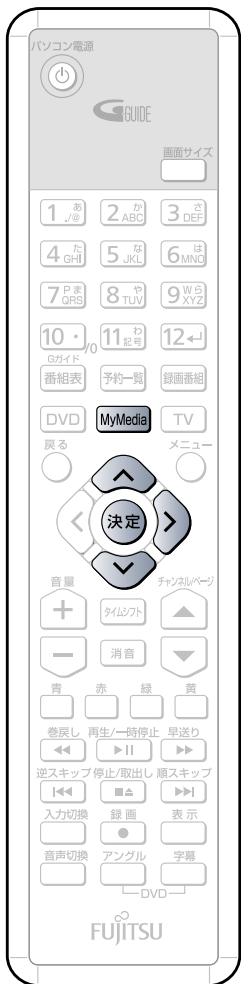
POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
 - ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(➡P.90)をご覧ください。
- インスタントボタンについては、📁『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1 パソコンの電源が切れている状態で、**MyMedia** を押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2 で「ビデオ再生」を選択し、**決定** または を押します。



3 で再生したい録画番組が検索しやすい項目を選択し、**決定** または を押します。
ここでは「チャンネル」を選択します。



(以降の画面は状況によって異なります)

4 で再生したい録画番組の日付やチャンネルなどを選択し、**決定** または を押します。

3

パソコン/ビデオ/DVD/CDなどを楽しま

次のページへ続く



5

↑ ↓ で再生したい録画番組を選択し、決定 または → を押します。



選択した録画番組の再生が始まります。



POINT


- ◆「インスタントMyMedia」で録画した番組は、番組名やジャンルなどの情報は表示されません。

● 再生中の操作について






■ 一時停止

再生中に  を押すと、再生を一時的に停止します。もう一度  を押すと、再生を再開します。



BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の再生/一時停止ボタンを使うこともできます。


■ 早送り/巻戻し

再生中に  を押すと早送りを、 を押すと巻戻しをすることができます。ボタンを押すたびに、4段階に速度が切り換わります。 を押すと、通常の再生状態に戻ります。

- ・早送り/巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。
- ・早送りの速度が2倍のときは、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することもあります。


■ 停止



再生中に  または  を押すと、再生を停止して再生可能なテレビやビデオのリストに戻ります。

BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の停止/取り出しボタンを使うこともできます。

■ 音量の調節

 を押すと音量が大きくなり、 を押すと音量が小さくなります。

また、 を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと再び音声が出るようになります。

BIBLOの場合、  の代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンを使うこともできます。上側のボタンを押すと音量が大きくなり、下側のボタンを押すと音量が小さくなります。

POINT

- ◆再生時の画質設定は、テレビモードおよびDVD/CDモードでの設定が適用されます。設定の変更は、テレビモードまたはDVD/CDモードのメニュー画面で行ってください。設定方法については、「画質を調節する」(●P.121)をご覧ください。



BIBLO MG シリーズ、 LOOX シリーズをお使いの場合


- 1 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

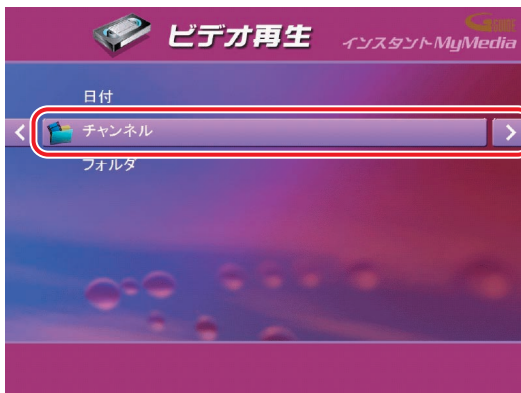
- 2 「ビデオ再生」または、右側にある  をクリックします。



(以降の画面は状況によって異なります)

- 3 再生したい録画番組が検索しやすい項目、またはその右側にある  をクリックします。

ここでは「チャンネル」をクリックします。



- 4 再生したい録画番組の日付やチャンネルなどをクリックします。

5

再生したい録画番組をクリックし、「操作パネル」の▶||ををクリックします。



選択した録画番組の再生が始まります。

POINT



- ◆「インスタントMyMedia」で録画した番組は、番組名やジャンルなどの情報は表示されません。

● 再生中の操作について


再生中にフラットポイントに触れると、画面に「操作パネル」が表示されます。ここでは画面下側に表示された「操作パネル」で操作します。






■一時停止

「操作パネル」のをクリックすると、再生を一時的に停止します。もう一度をクリックすると、再生を再開します。



BIBLO MGシリーズの場合、の代わりに、パソコン本体の再生／一時停止ボタンを使うこともできます。

■早送り／巻戻し

再生中にをクリックすると早送りを、をクリックすると巻戻しをすることができます。ボタンをクリックするたびに、4段階に速度が切り換わります。をクリックすると、通常の再生状態に戻ります。


- ・早送り／巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。
- ・早送りの速度が2倍のときは、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することもあります。



■停止


再生中にをクリックすると、再生を停止して再生可能なビデオのリストに戻ります。





BIBLO MGシリーズの場合、の代わりに、パソコン本体の停止／取り出しボタンを使うこともできます。

■音量の調節

をクリックすると音量が大きく、をクリックすると音量が小さくなります。

また、をクリックすると、一時的に音声を消すことができます。もう一度クリックすると、再び音声がするようになります。



 の代わりに、キーボードを使うこともできます。

- ・**[Fn]**を押しながら**[F9]**を押すと、音量が大きくなります。
- ・**[Fn]**を押しながら**[F8]**を押すと、音量が小さくなります。
- ・**[Fn]**を押しながら**[F3]**を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと再び音声がするようになります。

■液晶ディスプレイの明るさの調節

キーボードの**[Fn]**を押しながら**[F7]**を押すと、液晶ディスプレイのバックライトが明るくなります。キーボードの**[Fn]**を押しながら**[F6]**を押すと、液晶ディスプレイのバックライトが暗くなります。

POINT


- ◆再生時の画質設定は、テレビモードおよびDVD/CDモードでの設定が適用されます。設定の変更は、テレビモードまたはDVD/CDモードのメニュー画面で行ってください。設定方法については、「画質を調節する」(▶P.121)をご覧ください。

音楽ファイルを再生する

ハードディスクの「マイミュージック」「共有ミュージック」フォルダに保存した音楽ファイルを再生することができます。

MP3、WMAファイルを再生できます。

POINT




- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
 - ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(P.96)をご覧ください。
- インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。

リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種：DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



1 パソコンの電源が切れている状態で、**MyMedia** を押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2   で「ミュージック」を選択し、**決定** または  を押します。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

次のページへ続く



3

↑ ↓ で「全てのミュージック」を選択し、決定 または → を押します。




4

↑ ↓ で再生したい音楽ファイルを選択し、決定 または → を押します。

選択した音楽ファイルの再生が始まります。



POINT


- ◆ 音楽ファイルのファイル名が長すぎる場合、リストに表示されないことがあります。その場合は一度「インスタント MyMedia」を終了し、パソコン上でファイルを確認してください。
- ◆ ミュージックモードで  を押し、「ミュージック設定」画面が表示され、「リピートモード」でオフ、ファイルリピート（一曲リピート再生）、フォルダリピート（全曲リピート再生）の設定を行うことができます。
- ◆ 選択した曲の再生が終わると、リピートモードの設定に応じて次の曲が自動的に再生されます。
 - ・ 「ファイルリピート」の場合は、同じ曲が先頭から再生されます。
 - ・ 「フォルダリピート」の場合は、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、一番上の曲が再生されます。
 - ・ 「オフ」の場合も、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、再生を停止します。

● 再生中の操作について






■ 一時停止

再生中に  を押すと、再生を一時的に停止します。もう一度  を押すと、再生を再開します。


BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の再生/一時停止ボタンを使うこともできます。


■ 早送り/巻戻し

再生中に  を押すと早送りを、 を押すと巻戻しをすることができます。ボタンを押すたびに、4段階に速度が切り換わります。 を押すと、通常の再生状態に戻ります。

- ・早送り/巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。
- ・早送りの速度が2倍のときは、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することもあります。


■ 停止



再生中に  を押すと、再生を停止して再生可能な音楽ファイルのリストに戻ります。

BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の停止/取り出しボタンを使うこともできます。

■ 音量の調節

 を押すと音量が大きくなり、 を押すと音量が小さくなります。

また、 を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと再び音声が出力できるようになります。

BIBLOの場合、  の代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンを使うこともできます。上側のボタンを押すと音量が大きくなり、下側のボタンを押すと音量が小さくなります。



BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合


- 1 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

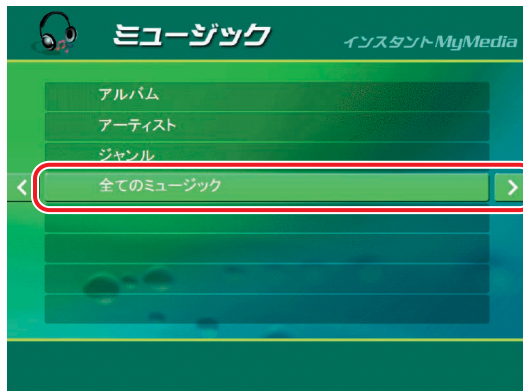
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

- 2 「ミュージック」または、右側にある  をクリックします。



(以降の画面は状況によって異なります)

- 3 「全てのミュージック」、またはその右側にある  をクリックします。



4 再生したい音楽ファイルをクリックします。

選択した音楽ファイルの再生が始まります。

POINT



- ◆ 音楽ファイルのファイル名が長すぎる場合、リストに表示されないことがあります。その場合は一度「インスタント MyMedia」を終了し、Windows上でファイルを確認してください。
- ◆ 選択した曲の再生が終わると、リピートモードの設定に応じて次の曲が自動的に再生されます。
 - ・ 「ファイルリピート」の場合は、同じ曲が先頭から再生されます。
 - ・ 「フォルダリピート」の場合は、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、一番上の曲が再生されます。
 - ・ 「オフ」の場合も、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、再生を停止します。

● 再生中の操作について


再生中にフラットポイントに触れると、画面に「操作パネル」が表示されます。ここでは画面下側に表示された「操作パネル」で操作します。






■一時停止

「操作パネル」のをクリックすると、再生を一時的に停止します。もう一度をクリックすると、再生を再開します。



BIBLO MGシリーズの場合、の代わりに、パソコン本体の再生／一時停止ボタンを使うこともできます。

■早送り／巻戻し

再生中にをクリックすると早送りを、をクリックすると巻戻しをすることができます。ボタンをクリックするたびに、4段階に速度が切り換わります。をクリックすると、通常の再生状態に戻ります。


- ・早送り／巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。
- ・早送りの速度が2倍のときは、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することもあります。



■停止


再生中にをクリックすると、再生を停止して再生可能なミュージックのリストに戻ります。





BIBLO MGシリーズの場合、の代わりに、パソコン本体の停止／取り出しボタンを使うこともできます。

■音量の調節

をクリックすると音量が大きくなり、をクリックすると音量が小さくなります。


また、をクリックすると、一時的に音声を消すことができます。もう一度クリックすると、再び音声が出力ようになります。



 の代わりに、キーボードを使うこともできます。

- ・**[Fn]**を押しながら**[F9]**を押すと、音量が大きくなります。
- ・**[Fn]**を押しながら**[F8]**を押すと、音量が小さくなります。
- ・**[Fn]**を押しながら**[F3]**を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと再び音声が出力ようになります。

POINT

- ◆ミュージックモードでをクリックすると「ミュージック設定」画面が表示され、「リピートモード」でオフ、ファイルリピート（一曲リピート再生）、フォルダリピート（全曲リピート再生）の設定を行うことができます。

DVD/CDを再生する

音楽CDやDVD-VIDEOを再生する方法、およびテレビモードでDVDに録画したテレビ番組などを再生する方法について説明しています。

DVDを再生する

「インスタントMyMedia」ではDVD-VIDEO、および次のようなDVDに録画したテレビやビデオを再生することができます。

- 「インスタントMyMedia」のテレビモードでテレビ番組などを録画したDVD（BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズを除く）
- 他のDVDレコーダーで録画したテレビやビデオ（DVDビデオフォーマット、またはDVD-VRフォーマットで録画されたDVD）

POINT

- ◆ リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆ BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(➡P.108)をご覧ください。インスタントボタンについては、📁『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1 パソコンの電源が切れている状態で、**MyMedia** を押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。


2 再生したいDVDをパソコンにセットします。

◎DESKPOWERの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
DVDをセットするトレイが自動的に出てきます。無理に引き出したりしないでください。
- 2 パソコンにDVDをセットします。
- 3 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押してトレイを戻します。

◎BIBLOの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。
- 2 トレーを静かに引き出します。
- 3 トレーを支えながら、DVDをセットします。
ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。きちんとはめ込まないと、再生できなかったり、ディスクが取り出せなくなったりすることがあります。
- 4 トレーを静かに押し込みます。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。



3

↑ ↓ で「DVD/CD」を選択し、決定 または → を押します。

自動的にDVDの再生が始まります。





POINT


- ◆一度見たDVDを再生する場合、オートレジューム設定によって以下の地点から再生を開始します。
「最初から再生」に設定している場合:ディスクの先頭から再生します。
「最後に停止した位置から再生」に設定している場合:前回停止した地点の続きから再生します。
「その他の設定を行う」(→ P.133)

● 再生中の操作について






■ 一時停止

再生中に  を押すと、再生を一時的に停止します。もう一度  を押すと、再生を再開します。


BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の再生/一時停止ボタンを使うこともできます。



■ 早送り/巻戻し


再生中に  を押すと早送りを、 を押すと巻戻しをすることができます。ボタンを押すたびに、4段階に速度が切り替わります。 を押すと、通常の再生状態に戻ります。


- ・早送り/巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。
- ・早送りの速度が2倍のときは、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することもあります。

■ チャプター(章)の移動



DVDに複数のチャプター(章)が設定されている場合、再生中に  を押すと、再生中のチャプターをスキップして次のチャプターの先頭から再生を開始します。


また、そのチャプターの再生が始まってすぐに  を押すと、一つ前のチャプターの先頭に戻って再生を開始します。なお、再生開始後10秒以上経過してから  を押すと、そのチャプターの頭から再生を再開します。

 の代わりに、パソコン本体の逆スキップボタン(BIBLO NXシリーズの場合)または戻しボタン(BIBLO NBシリーズの場合)を使うこともできます。


 の代わりに、パソコン本体の順スキップボタン(BIBLO NXシリーズの場合)または送りボタン(BIBLO NBシリーズの場合)を使うこともできます。

■ 停止・取り出し

再生中に  を押すと、再生を停止します。この状態でもう一度  を押すと、ディスクを取り出すことができます。

BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の停止/取り出しボタンを使うこともできます。

👉 重要

- ◆ ディスクを取り出す場合は、 を押して、「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示してから行なってください。



■アングルを変更する

DVDに複数のアングルが設定されている場合、**アングル 映像切換** を押すと、次のアングルに切り換えて表示します。

再生中のDVDにアングルが一種類しか設定されていない場合、アングルは切り換わりません。

■音声を変更する

DVDに複数の音声を設定されている場合、**音声切換** を押すと、次の音声に切り換えて出力します。

再生中のDVDに音声が一種類しか設定されていない場合、音声は切り換わりません。

■字幕を変更する

DVDに複数の字幕情報が設定されている場合、**字幕** を押すと、次の字幕に切り換えて表示します。

再生中のDVDに字幕が一種類しか設定されていない場合、字幕は切り換わりません。

■音量の調節

+ を押すと音量が大きくなり、**-** を押すと音量が小さくなります。

また、**消音** を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと音声が出るようになります。

BIBLOの場合、**+** **-** の代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンを使うこともできます。上側のボタンを押すと音量が大きくなり、下側のボタンを押すと音量が小さくなります。

● DVD-VIDEOのメニューを使用する

DVD-VIDEOによっては、そのディスク独自のメニューを持っているものがあります。
このようなDVD-VIDEOの場合、メニュー画面からディスク独自のメニューを呼び出して操作することができます。

POINT

- ◆DVD-VIDEOによっては、セットすると自動的にタイトルメニューが表示されるものがありますが、このとき画面にタイトルメニューが表示されていてもリモコンで操作できない場合があります。この場合も、下記手順に従ってメニュー画面からタイトルメニューを呼び出してください。

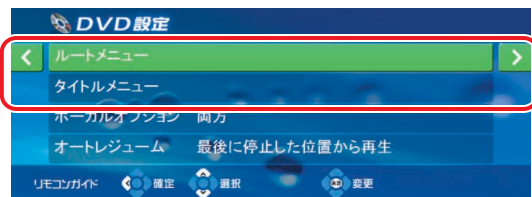


1 **メニュー** を押します。

メニュー画面が表示されます。

2 **↑ ↓** で「ルートメニュー」または「タイトルメニュー」を選択し、**決定** を押します。

ディスク独自のメニュー画面を表示します。



3 **↑ ↓ ← →**、および **決定** でメニューの操作を行います。

メニューの表示や内容は、DVD-VIDEOにより異なります。


● ブックマークを使用する

お気に入りのシーンをブックマークに記録したり、記録したシーンからDVDを再生したりすることができます。

ブックマークはDVDごとに記録することができます。


■ブックマークを記録する






1 ブックマークを記録したいシーンで  を押して、一時停止します。

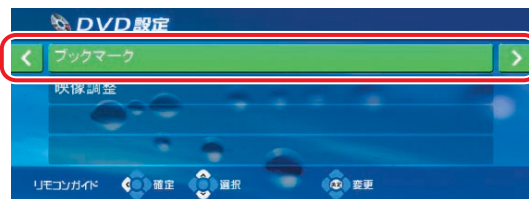
「DVDを再生する」(→P.99)




再生中でも記録することはできますが、操作中も再生が進んでいくため、一時停止することをお勧めします。

2  を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

3   で「ブックマーク」を選択し、 を押します。



4   で「ブックマーク追加」を選択し、 を押します。



3

パソコン/レコーダー/DVD/CDなどを楽しむ

■ブックマークを呼び出す



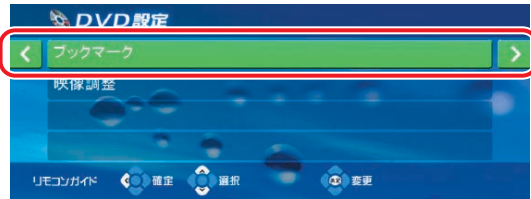
1

メニュー を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

2

↑ ↓ で「ブックマーク」を選択し、決定 を押します。



3

↑ ↓ で呼び出したいブックマークを選択し、決定 を押します。



POINT

- ◆ 「プレビュー」を選択して決定を押すと、ブックマークしたシーンの縮小画像を並べて見ながら選択することができます。
- ◆ 「すべて削除」を選択して決定を押すと、セットされているDVDのブックマークをすべて削除することができます。なお、ブックマークを一つだけ削除することはできません。

● カラオケの設定を変更する

DVD-VIDEOによっては、歌のボーカル部分のみを消去してカラオケとして再生できるものがあります。このようなDVD-VIDEOの場合、ボーカル音声の有無を選択できます。



1

メニュー
● を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

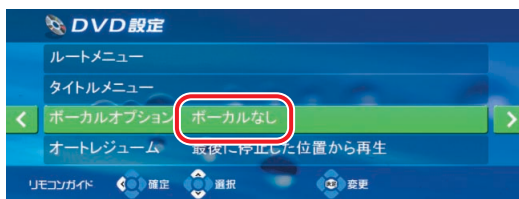
2

▲ ▼ で「ボーカルオプション」を選択します。



3

決定 または ▶ で好みの設定を選択し、◀ を押します。




3

ブルーレイ/DVD/CDを楽しむ

POINT

- ◆ 画面の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調整することができます。詳しくは「画質を調節する」(▶ P.121)をご覧ください。

BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合


1 モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。
モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

3 再生したいDVDをパソコンにセットします。

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。
- 2 ディスクをセットします。
トレイを静かに引き出し、トレイを支えながら、ディスクをセットします。
- 3 トレーを静かに押し込みます。


ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

4 「DVD/CD」または、右側の  をクリックします。

自動的にDVDの再生が始まります。



POINT



- ◆一度見たDVDを再生する場合、オートレジューム設定によって以下の地点から再生を開始します。
「最初から再生」に設定している場合:ディスクの先頭から再生します。
「最後に停止した位置から再生」に設定している場合:前回停止した地点の続きから再生します。
- 「その他の設定を行う」( P.133)

● 再生中の操作について


再生中にフラットポイントに触れると、画面に「操作パネル」が表示されます。ここでは画面下側に表示された「操作パネル」で操作します。






■ 一時停止

再生中に  をクリックすると、再生を一時的に停止します。もう一度  をクリックすると、再生を再開します。



BIBLO MGシリーズの場合、 の代わりに、パソコン本体の再生／一時停止ボタンを使うこともできます。


■ 早送り／巻戻し



再生中に  をクリックすると早送りを、 をクリックすると巻戻しをすることができます。ボタンをクリックするたびに、4段階に速度が切り換わります。 をクリックすると、通常の再生状態に戻ります。

- ・ 早送り／巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。
- ・ 早送りの速度が2倍のときは、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することもあります。





■ チャプター（章）の移動



DVDに複数のチャプター（章）が設定されている場合、再生中に  をクリックすると、再生中のチャプターをスキップして次のチャプターの先頭から再生を開始します。

また、そのチャプターの再生が始まってすぐに  をクリックすると、一つ前のチャプターの先頭に戻って再生を開始します。なお、再生開始後10秒以上経過してから  を押すと、そのチャプターの頭から再生を再開します。




BIBLO MGシリーズの場合、 の代わりに、パソコン本体の順スキップボタンを使うこともできます。また、 の代わりに、パソコン本体の逆スキップボタンを使うこともできます。

■ 停止・取り出し

再生中に  をクリックすると、再生を停止します。この状態でもう一度  をクリックすると、CD/DVDドライブのトレイが少し飛び出し、ディスクを取り出すことができます。





BIBLO MGシリーズの場合、 の代わりに、パソコン本体の停止／取り出しボタンを使うことができます。

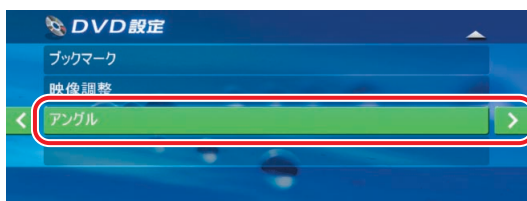
👉 重要

◆ ディスクを取り出す場合は、「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示してから行ってください。

■ アングルを変更する


DVDに複数のアングルが設定されている場合、「操作パネル」の 、 をクリックし、「アングル」をクリックすると、次のアングルに切り換えて表示します。

再生中のDVDにアングルが一種類しか設定されていない場合、アングルは切り換わりません。





■ 音量の調節

 をクリックすると音量が大きく、 をクリックすると音量が小さくなります。

また、 をクリックすると、一時的に音声を消すことができます。もう一度クリックすると音声が出るようになります。



、 の代わりに、キーボードを使うこともできます。

- ・ **[Fn]** を押しながら **[F9]** を押すと、音量が大きくなります。
- ・ **[Fn]** を押しながら **[F8]** を押すと、音量が小さくなります。
- ・ **[Fn]** を押しながら **[F3]** を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと再び音声が出るようになります。

■ 液晶ディスプレイの明るさの調節

キーボードの **[Fn]** を押しながら **[F7]** を押すと、液晶ディスプレイのバックライトが明るくなります。

キーボードの **[Fn]** を押しながら **[F6]** を押すと、液晶ディスプレイのバックライトが暗くなります。

● DVD-VIDEOのメニューを使用する

DVD-VIDEOによっては、そのディスク独自のメニューを持っているものがあります。このようなDVD-VIDEOの場合、メニュー画面からディスク独自のメニューを呼び出して操作することができます。

POINT

- ◆ DVD-VIDEOによっては、セットすると自動的にタイトルメニューが表示されるものがありますが、このとき画面にタイトルメニューが表示されていてもリモコンで操作できない場合があります。この場合も、下記手順に従ってメニュー画面からタイトルメニューを呼び出してください。

1 「操作パネル」の「メニュー」をクリックします。

メニュー画面が表示されます。

2 「ルートメニュー」または「タイトルメニュー」をクリックします。

ディスク独自のメニュー画面を表示します。



3 クリックしてメニューの操作を行います。

メニューの表示や内容は、DVD-VIDEOにより異なります。

●ブックマークを使用する

お気に入りのシーンをブックマークに記録したり、記録したシーンからDVDを再生したりすることができます。

ブックマークはDVDごとに記録することができます。

■ブックマークを記録する

1 ブックマークを記録したいシーンで一時停止します。

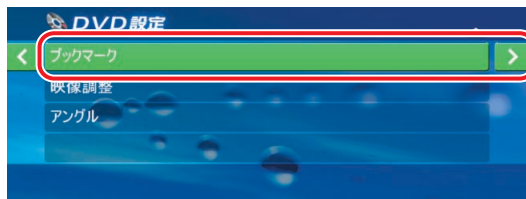
「DVDを再生する」(●→P.99)

再生中でも記録することはできますが、操作中も再生が進んでいくため、一時停止することをお勧めします。

2 「操作パネル」の「メニュー」をクリックします。

メニュー画面が表示されます。

3 ▼をクリックし、「ブックマーク」をクリックします。



4 「ブックマーク追加」をクリックします。



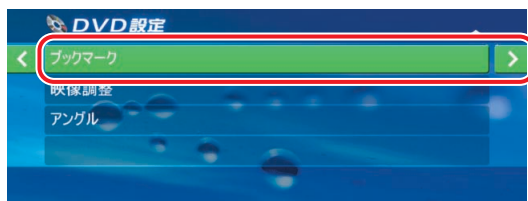
「ブックマーク追加」の設定が完了したら、フラットポイントを5秒間操作しないでください。5秒間操作をしないことによって、1つ前の画面に戻ります。

■ブックマークを呼び出す

1 「操作パネル」の **メニュー** をクリックします。

メニュー画面が表示されます。

2  をクリックし、「ブックマーク」をクリックします。



3 呼び出したいブックマークをクリックします。



POINT

- ◆ 「プレビュー」をクリックすると、ブックマークしたシーンの縮小画像を並べて見ながら選択することができます。
- ◆ 「すべて削除」をクリックすると、セットされているDVDのブックマークをすべて削除することができます。なお、ブックマークを一つだけ削除することはできません。

● カラオケの設定を変更する

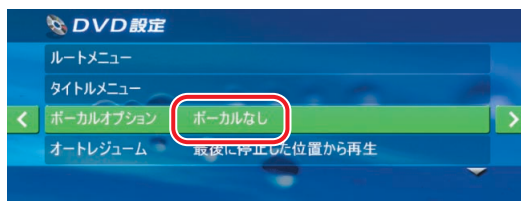
DVD-VIDEOによっては、歌のボーカル部分のみを消去してカラオケとして再生できるものがあります。このようなDVD-VIDEOの場合、ボーカル音声の有無を選択できます。

1 「操作パネル」の「メニュー」をクリックします。

2 「ボーカルオプション」にマウスカーソルを合わせます。



3 お好みの設定をクリックします。




POINT

- ◆画面の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調整することができます。詳しくは「画質を調節する」(P.121)をご覧ください。

CDを再生する

POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
 - ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(P.118)をご覧ください。操作してください。
- インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。

リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種：DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



1 パソコンの電源が切れている状態で、**MyMedia** を押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。


2 再生したいCDをパソコンにセットします。

◎DESKPOWERの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
CDをセットするトレイが自動的に出てきます。無理に引き出したりしないでください。
- 2 パソコンにCDをセットします。
- 3 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押してトレイを戻します。

◎BIBLOの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。
- 2 トレーを静かに引き出します。
- 3 トレーを支えながら、CDをセットします。
ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。
- 4 トレーを静かに押し込みます。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5. パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

次のページへ続く

3

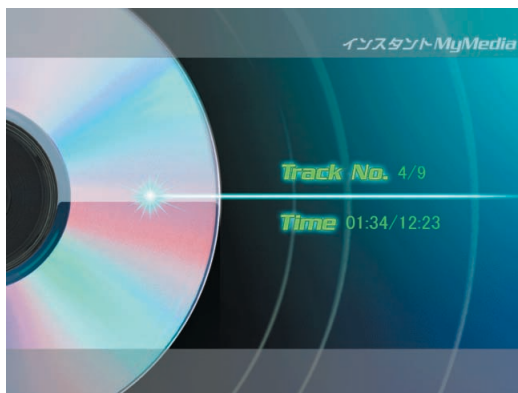
パソコン/CD/DVD/CDなどを楽こせ



3   で「DVD/CD」を選択し、 または  を押します。



4 CD再生画面が表示され、自動的に1曲目の再生が始まります。



● 再生中の操作について



■ 一時停止

再生中に を押し、再生を一時的に停止します。もう一度 を押し、再生を再開します。

BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の再生/一時停止ボタンを使うこともできます。

■ 早送り/巻戻し

再生中に を押し、早送りを、 を押し、巻戻しをすることができます。ボタンを押すたびに、4段階に速度が切り換わります。 を押し、通常の再生状態に戻ります。

早送り/巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。

■ 曲スキップ

再生中に を押し、再生中の曲をスキップして次の曲の先頭から再生を開始します。

また、その曲の再生が始まってすぐに を押し、一つ前の曲の先頭に戻って再生を開始します。なお、再生開始後10秒以上経過してから を押し、その曲の頭から再生を再開します。

の代わりに、パソコン本体の逆スキップボタン (BIBLO NXシリーズの場合) または戻しボタン (BIBLO NBシリーズの場合) を使うこともできます。

の代わりに、パソコン本体の順スキップボタン (BIBLO NXシリーズの場合) または送りボタン (BIBLO NBシリーズの場合) を使うこともできます。

■ 停止・取り出し

CDの再生中に を押し、再生を停止します。この状態でもう一度 を押し、ディスクを取り出すことができます。

ディスクのセットの取り出しかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の停止/取り出しボタンを使うこともできます。

■ 音量の調節


を押し、音量が大きくなり、 を押し、音量が小さくなります。

また、 を押し、一時的に音声を消すことができます。もう一度押し、音声が再び出ようになります。

BIBLOの場合、 の代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンを使うこともできます。上側のボタンを押すと音量が大きくなり、下側のボタンを押すと音量が小さくなります。



BIBLO MG シリーズ、LOOX シリーズをお使いの場合


1 モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。
モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

3 再生したいCDをパソコンにセットします。

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
トレイが少し飛び出します。
- 2 ディスクをセットします。
トレイを静かに引き出し、トレイを支えながら、ディスクをセットします。
- 3 トレーを静かに押し込みます。

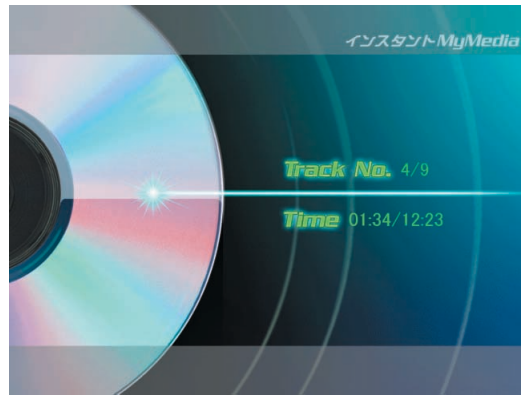
ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

4 「DVD/CD」または、右側にある  をクリックします。



5

CD再生画面が表示され、自動的に1曲目の再生が始まります。





● 再生中の操作について


再生中にフラットポイントに触れると、画面に「操作パネル」が表示されます。ここでは画面下側に表示された「操作パネル」で操作します。






■ 一時停止

再生中に  をクリックすると、再生を一時的に停止します。もう一度  をクリックすると、再生を再開します。



BIBLO MGシリーズの場合、 の代わりに、パソコン本体の再生／一時停止ボタンを使うこともできます。

■ 早送り／巻戻し




再生中に  をクリックすると早送りを、 をクリックすると巻戻しをすることができます。ボタンをクリックするたびに、4段階に速度が切り換わります。 をクリックすると、通常の再生状態に戻ります。

早送り／巻戻しの速度は、2倍、4倍、8倍、20倍の4段階です。





次のページへ続く >>>



■ 曲スキップ

再生中に  をクリックすると、再生中の曲をスキップして次の曲の先頭から再生を開始します。また、その曲の再生が始まってすぐに  をクリックすると、一つ前の曲の先頭に戻って再生を開始します。なお、再生開始後10秒以上経過してから  を押すと、その曲の頭から再生を再開します。




BIBLO MGシリーズの場合、 の代わりに、パソコン本体の順スキップボタンを使うこともできます。また、 の代わりに、パソコン本体の逆スキップボタンを使うこともできます。

■ 停止・取り出し

CDの再生中に  をクリックすると、再生を停止します。この状態でもう一度  をクリックすると、CD/DVDドライブのトレイが少し飛び出し、CDを取り出すことができます。




BIBLO MGシリーズの場合、 の代わりに、パソコン本体の停止／取り出しボタンを使うこともできます。

重要



◆ ディスクを取り出す場合は、「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示してから行ってください。







■ 音量の調節

 をクリックすると音量が大きく、 をクリックすると音量が小さくなります。

また、 をクリックすると、一時的に音声を消すことができます。もう一度クリックすると、音声が出るようになります。



  の代わりに、キーボードを使うこともできます。

- ・  を押しながら  を押すと、音量が大きくなります。
- ・  を押しながら  を押すと、音量が小さくなります。
- ・  を押しながら  を押すと、一時的に音声を消すことができます。もう一度押すと再び音声が出るようになります。

「インスタント MyMedia」の 設定を行う

テレビやDVD、ビデオを見るときに画質設定の調節方法、画面タイプの変更方法、オフタイマーの設定方法について説明しています。

画面設定を調節する

画質を調節する

映像の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調節することができます。

POINT

- ◆「映像調整」の各項目は、テレビモード、DVD/CDモード、ビデオ再生モードの全てに適用されます。各モード毎に設定を変えることはできません。
- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(→P.123)をご覧ください。インスタントボタンについては、📁『パソコンの準備』→「各部名称」をご覧ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、GE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(イラストは機種や状況により異なります)

1

MyMedia を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

▲ ▼ で「テレビ」または「DVD/CD」を選択し、
決定 または ▶ を押します。

3

メニュー
● を押して「テレビ設定」画面、または「DVD設定」画面を表示します。

4

▲ ▼ で「映像調整」を選択し、決定 を押します。



5

▲ ▼ で「明るさ」、「色合い」、「コントラスト」の中から調節したい項目を選択し、決定 を押します。




6

お好みの値に調節します。

決定 または ▶ を押すたびに値が変わります。

BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合


- 1 モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニット、または内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

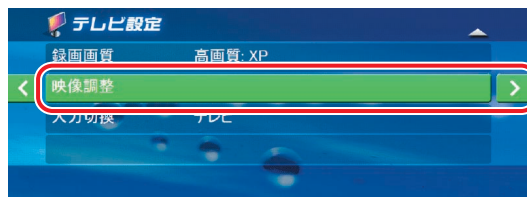
- 2 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

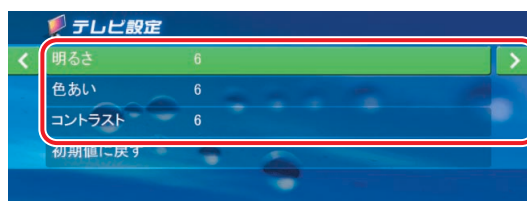
- 3 「テレビ」または「DVD/CD」をクリックします。

- 4 「操作パネル」の  をクリックして「テレビ設定」画面、または「DVD設定」画面を表示します。

- 5  をクリックし、「映像調整」をクリックします。



- 6 「明るさ」、「色合い」、「コントラスト」の中から調節したい項目をクリックします。



- 7 お好みの値に調節します。

3

テレビ/Blu-ray/DVD/CDなどを楽しま

画質の設定をご購入時の設定に戻す

画質の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。画質以外の設定もすべてご購入時の設定に戻したい場合は、メインメニューから設定メニューを開き、「設定を初期値に戻す」を選択してください。「その他の設定を行う」(▶▶ P.133)

POINT

- ◆ リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
 - ◆ BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(▶▶ P.125)をご覧ください。操作してください。
- インスタントボタンについては、📁『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ




(イラストは機種や状況により異なります)

- 1 **MyMedia** を押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。
- 2 で「テレビ」または「DVD/CD」を選択し、
 または を押します。
- 3 を押して「テレビ設定」画面、または「DVD設定」画面を表示します。
- 4 で「映像調整」を選択し、 または を押します。
- 5 で「初期値に戻す」を選択し、 を押します。



BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合

- 1 モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニット、または内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

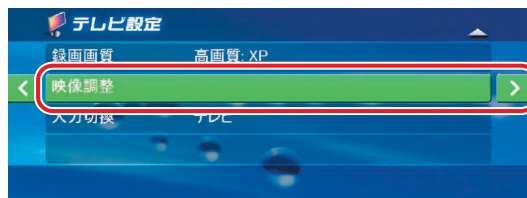
- 2 パソコンの電源が切れている状態で、パソコン本体のインスタントボタンを押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

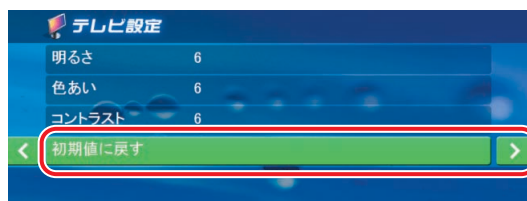
- 3 「テレビ」または「DVD/CD」をクリックします。

- 4 「操作パネル」の **メニュー** をクリックしてテレビ設定、またはDVD設定を表示します。

- 5  をクリックし、「映像調整」をクリックします。



- 6 「初期値に戻す」をクリックします。



3

すべにレテレビ/DVD/CDなどを楽しむ

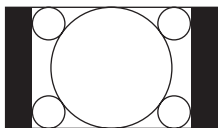
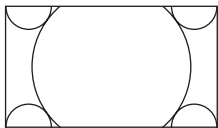
画面タイプを変更する

液晶ディスプレイと縦横の比率が違う映像を表示する場合に、どのように表示するかを選択することができます。


- 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LX90M/D、LX90MN、LX70M
BIBLO NXシリーズ、NB90M/W、NB90MN/W、NB60M/W、LOOXシリーズ

重要

- ◆DESKPOWER LX55M、LX50M、LX50MN、CE70シリーズ、BIBLO NB75M/TS、NB75M/T、NB75MN/T、NB55M/T、MGシリーズをお使いの場合、画面表示は変わりません。

画面タイプ	見えかた
ノーマル 	映像の上下が画面いっぱいになるように表示します。画面比率4:3の映像を入力した場合、画面の左右に黒い帯が表示されます。
パン&スキャン 	映像の左右が画面いっぱいになるように、映像を拡大して表示します。画面比率4:3の映像を表示した場合、映像の上下がカットされます。

POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆LOOXをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「LOOXをお使いの場合」(→P.128)をご覧ください。
インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LX90M/D、LX90MN、LX70M
BIBLO NXシリーズ、NB90M/W、NB90MN/W、NB60M/W



(イラストは機種や状況により異なります)

1

MyMedia を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

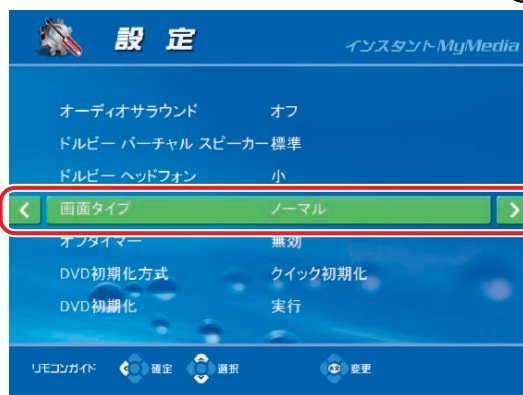
2

↑ ↓ で「設定」を選択し、**決定** または → を押します。



3

↑ ↓ で「画面タイプ」を選択し、**決定** を押します。



4

お好みの画面サイズを選択します。

決定 または → を押すたびに「ノーマル」→「パン&スキャン」→「ノーマル」→…に切り替わります。

3

パソコン/レコーダー/DVD/CDなどを楽しめます

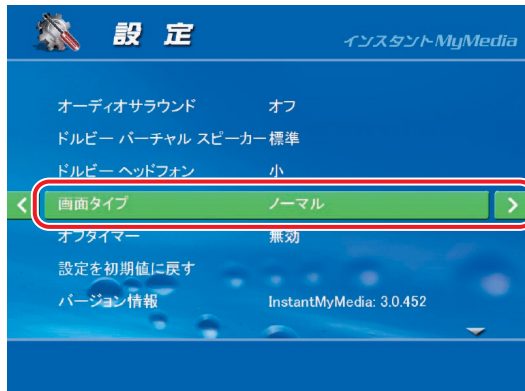
LOOXをお使いの場合

- 1 パソコン本体のインスタントボタンを押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。
- 2 「設定」または、右側の  をクリックします。



設定メニューが表示されます。

- 3 「画面タイプ」をクリックします。



- 4 お好みの画面サイズを選択します。
クリックするたびに「ノーマル」→「パン&スキャン」→「ノーマル」→…に切り替わります。

オフタイマーを設定する

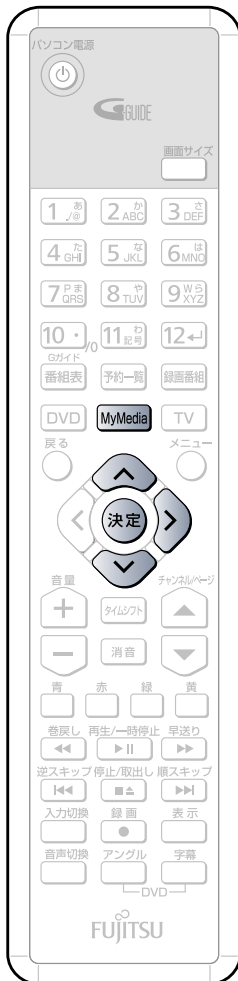
オフタイマーを使用すると、設定した時間が経過した場合に自動的に「インスタントMyMedia」を終了してパソコンの電源を切るようにすることができます。オフタイマーは、1時間、2時間、3時間、無効に設定することができます。

POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(P.131)をご覧ください。インスタントボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。

リモコンが添付されている機種をお使いの場合

- 対象機種：DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



1

を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

で「設定」を選択し、 または を押します。

設定メニューが表示されます。

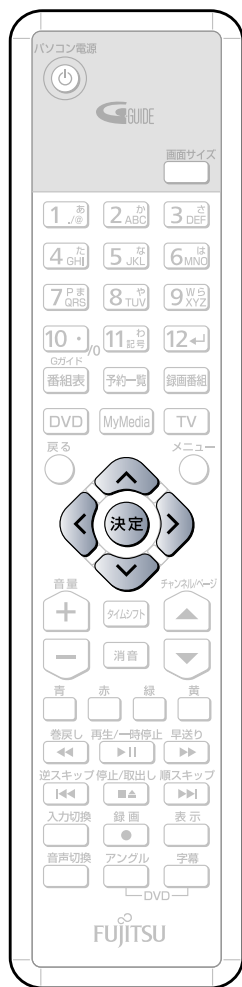


(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

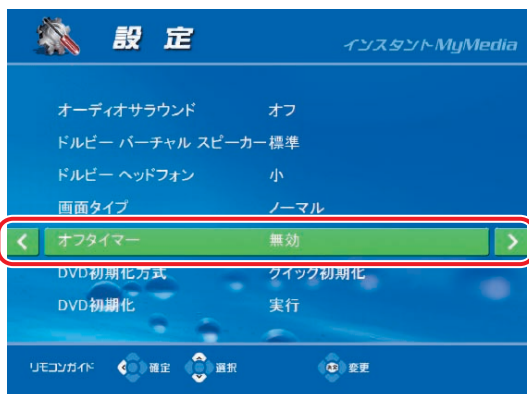
次のページへ続く

3



パソコン/MP3/DVD/CDなどを楽しま



3   で「オフタイマー」を選択します。



4 電源が切れるまでの時間を選択します。

 または  を押すたびに「1時間」→「2時間」→「3時間」→「無効」→「1時間」→…に切り替わります。

5  を押します。

オフタイマーが設定され、設定画面が終了します。

POINT

- ◆ オフタイマーの設定を変更する場合、再度手順1～4を行ってください。
- ◆ オフタイマーを解除する場合、手順4で「無効」を選択してください。

6 指定した時間が経過すると自動的に「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。

重要

- ◆ オフタイマーで電源が切れる時間にハードディスクやDVDへの録画を行っていた場合、オフタイマーは解除されそのまま録画が続行されます。
- ◆ 設定時間より前に「インスタントMyMedia」を終了した場合、オフタイマーは解除されます。

BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合

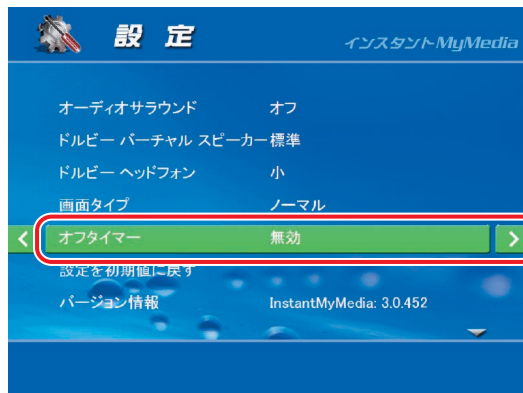
1 パソコン本体のインスタントボタンを押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2 「設定」または、右側の  をクリックします。
設定メニューが表示されます。



(画面は機種や状況により異なります。)

3 「オフタイマー」にマウスカーソルを合わせます。



4 電源が切れるまでの時間を選択します。

クリックするたびに「1時間」→「2時間」→「3時間」→「無効」→「1時間」→…に切り替わります。

5  をクリックします。

オフタイマーが設定され、設定画面が終了します。

POINT

- ◆ オフタイマーの設定を変更する場合、再度手順1～4を行ってください。
- ◆ オフタイマーを解除する場合、手順4で「無効」を選択してください。

次のページへ続く 

3

ブルーレイ/DVD/CDなどを楽しま

6

指定した時間が経過すると自動的に「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。

重要

- ◆ オフタイマーで電源が切れる時間にハードディスクへの録画を行っていた場合、オフタイマーは解除されそのまま録画が続行されます。
- ◆ 設定時間より前に「インスタントMyMedia」を終了した場合、オフタイマーは解除されます。

その他の設定を行う

設定メニューの基本操作

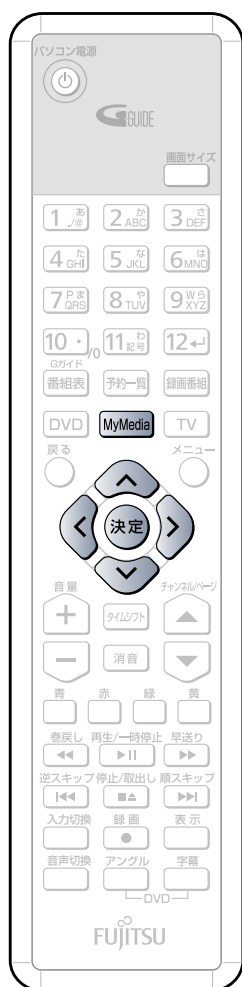
POINT

- ◆リモコンが添付されている機種をお使いの場合は、リモコンで操作します。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方は、リモコンが添付されていないため、インスタントボタンやフラットポイントで操作します。「BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合」(➡P.135)をご覧ください。インスタントボタンについては、📄『パソコンの準備』→「各部名称」をご確認ください。



リモコンが添付されている機種をお使いの場合

■ 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(イラストは機種や状況により異なります)

1

MyMedia を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

▲ ▼ で「設定」を選択し、**決定** または ▶ を押し
ます。



3

▲ ▼ で設定したい項目を選択し、**決定** または ▶ で
お好みの設定を選択します。

決定 または ▶ を押すたびに切り替わります。

4

◀ を押します。


設定が変更され、設定画面が終了します。

重要

- ◆ 「DVD初期化」、「設定を初期値に戻す」、「アップデート」については、実行内容を選択し、**決定** を押すと、それぞれの機能が実行されます。

BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合

- 1 パソコン本体のインスタントボタンを押します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

- 2 「設定」または、右側にある  をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります。)


- 3 設定したい項目をクリックします。

- 4 お好みの設定をクリックします。

設定が変更されます。

重要

- ◆「設定を初期値に戻す」、「アップデート」については、実行内容を選択し決定ボタンを押すと、それぞれの機能が実行されます。

- 5  をクリックします。

設定画面が終了し、「インスタントMyMedia」のメインメニューに戻ります。

設定項目の内容

● テレビ設定

項目	説明
チューナー	オートスキャン時に、アンテナとケーブルのどちらを使用するか選択します。ご使用の環境に合わせて設定してください。 「チャンネルを検出する」(●➡P.32)
ポジション設定 (BIBLO MGシリーズ、 LOOXシリーズを除く)	オフ: リモコンの 1 ~ 12 とチャンネルが1対1で対応します。 オン: リモコンの 1 ~ 12 に好きなテレビチャンネルを割り当てることができます。
チャンネル	検出された各チャンネルに対し、チャンネルボタンでチャンネルを切り換えた時に表示するかどうかを設定します。 また、DESKPOWER、BIBLO NXシリーズ、NBシリーズの場合は、リモコンの数字ボタンにテレビのチャンネルを割り当てます。 「チャンネルスキップを設定する」(●➡P.36)
オートスキャン	放送電波の自動検出を実行します。 「チャンネルを検出する」(●➡P.32)
ゴーストリダクション	ゴーストリダクション機能のON/OFFを選択します。ONにすると、放送局から送信されるゴースト除去信号を感知して、ゴーストを少なくします。
3次元Y/C分離	3次元Y/C分離機能のON/OFFを選択します。ONにすると、画面のにじみ等を抑えた鮮明な画像になります。
録画場所	テレビ番組を録画する際の録画場所を選択します。
録画画質	録画画質を選択します。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。
入力切替 (BIBLO MGシリーズ、 LOOXシリーズのみ)	画面に映し出す映像の入力を切り換えます。
音声切替 (BIBLO MGシリーズ、 LOOXシリーズのみ)	音声多重放送の場合、音声を切り換えます。

重要

- ◆ゴーストリダクション機能をONにした状態でチャンネルを切り換えた場合、新たなチャンネルでゴーストリダクション機能の効果が現れるまでしばらくかかることがあります。
- ◆下記のような場合、ゴーストリダクション機能の効果が十分に得られないことがあります。
 - ・ゴーストが大きい場合
 - ・ゴーストが多い場合
 - ・ゴースト除去信号が正常に受信できない場合
 - ・飛行機などに反射して発生した不安定なゴースト

● DVD設定

項目	説明
ルートメニュー	DVDのルートメニューを表示します。
タイトルメニュー	DVDのタイトルメニューを表示します。
ボーカルオプション	歌のボーカル部分のみ消去して再生できるDVD-VIDEOのボーカル音声の有無を選択します。
オートレジューム	DVD-VIDEOの再生を開始する位置を選択します。 最初から再生 ：前回停止位置に関わらず、ディスクの先頭から再生します。 最後に停止した位置から再生 ：前回そのディスクの再生を停止した地点の続きから再生します。
ブックマーク	DVDのお気に入りのシーンをブックマークに記録したり、記録したシーンからDVDを再生したりすることができます。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。
アングル (BIBLO MGシリーズ、 LOOXシリーズのみ)	アングルを切り換えます。

● 設定

項目	説明
オーディオサラウンド [注]	DVD再生時の音響効果を選択します。 ドルビーバーチャルスピーカー：パソコンのスピーカーのみでマルチチャンネル再生時と同等の臨場感を再現できません。 ドルビーヘッドフォン：普通のステレオヘッドフォンでサラウンドスピーカーシステムに近い音響効果が得られます。 オフ：サラウンド再生を行いません。
ドルビーバーチャルスピーカー [注]	ドルビーバーチャルスピーカーで聴く場合のモードを選択します。
ドルビーヘッドフォン [注]	DVDの音声をヘッドフォンで聴く時の音響効果を選択します。
アクセスランプオフ設定 (DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズのみ)	アクセスランプのON/OFFを選択します。
画面タイプ	DESKPOWER TXシリーズ、LX90M/D、LX90MN、LX70M、BIBLO NXシリーズ、NB90M/W、NB90MN/W、NB60M/W、LOOXシリーズをお使いの場合に、縦横比が本製品の液晶ディスプレイのものと異なる映像をどのように表示するかを選択します。 「画面タイプを変更する」(●➡P.126)
オフタイマー	オフタイマーを設定します。 「オフタイマーを設定する」(●➡P.129)
DVD初期化方式 (BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズを除く)	DVD-RAMを初期化する際、「クイック初期化」または「完全初期化」を選択します。
DVD初期化 (BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズを除く)	DVD-RAMを初期化します。 「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(●➡P.57) なお、完全初期化をするには約75分かかります。ディスクにデータが保存されている場合は、すべてのデータが完全に消去されます。
設定を初期値に戻す	チャンネル設定を含むすべての設定を、ご購入時の状態に戻します。
バージョン情報	「インスタントMyMedia」のバージョン情報を表示します。
アップデート	別途ダウンロードしたアップデートモジュールを用いて、「インスタントMyMedia」をアップデートします。 「「インスタントMyMedia」のアップデート」(●➡P.139)


注:DESKPOWER、BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズのみ

「インスタントMyMedia」のアップデート

ご購入後にインターネットを通じて、「インスタントMyMedia」の最新版が提供される場合があります。この場合、パソコンにインストールされている「アップデートナビ」でアップデート(更新)プログラムがパソコンのハードディスクにダウンロードされます。

その後、「インスタントMyMedia」の「設定」メニューから「アップデート」を実行すると、「インスタントMyMedia」が最新の状態にアップデートされます。

1 「アップデートナビ」を使用して、アップデート(更新)プログラムをダウンロードします。

詳しい手順については、『FMV活用ガイド』→「基本的な使い方を覚えよう」→「FMVを最新の状態にする」をご覧ください。

2 「設定」メニューより「アップデート」を実行します。

「その他の設定を行う」(→P.133)

重要

◆アップデート後に「インスタントMyMedia」やCDドライブのリカバリを行った場合は、セットアップを実行した後、再度上記の手順でアップデートを行ってください。

MEMO



第4章

Windowsを起動して テレビ／DVD／CDを楽しむ

基本的なテレビの見かた	142
便利なテレビの見かた	147
番組表を使う	156
テレビを録る	161
録ったテレビを再生する	189
録ったテレビを削除する	196
昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする	203
録ったテレビをDVDに残す	206
DVD-VIDEOを楽しむ	217
音楽CDを楽しむ	223
こんなこともできます	232

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせ
ください。

**TVfunSTUDIO, G-GUIDE, DVD-MovieAlbumSE,
DVDfunSTUDIO, MediaStage SE, MotionDV STUDIO**


ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

WinDVD, MyMedia

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

BeatJam for FUJITSU

ジャストシステムサポートセンター

詳しくは、 『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

基本的なテレビの見かた

ここでは、F M V に添付されているテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO (テレビファンスタジオ)」での基本的な見かたについて説明します。

詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「テレビを見る」の順にクリックするとご覧になれます。

POINT

◆お使いの機種によっては、パソコンの電源が入っていないときでも、リモコンの **[TV]** を押すだけでWindowsが起動し、自動でテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」が起動するので、液晶テレビのようにお使いになれます。

対応していない機種:

- ・ DESKPOWER CE70MN、H70MNでディスプレイなしを選択した場合
 - ・ DESKPOWER CE50MNでディスプレイなしを選択した場合
 - ・ BIBLO、LOOX
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズでヘッドホンアンテナを使ってテレビを見る場合は、使う場所でワンタッチスキャン機能を実行し、受信可能なチャンネルを表示してください。
- ・ P.155「ワンタッチスキャン機能で見る」
- ◆「TVfunSTUDIO」を使用中は、マウスやプリンタ、USB機器、IEEE1394機器、メモリーカードなどの周辺機器の取り付け／取り外しを行わないでください。
- ◆「TVfunSTUDIO」では、地上アナログ放送のみ視聴、録画できます。



テレビ用ソフトウェア 「TVfunSTUDIO」で見る

ここでは、テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」でのテレビの見かたについて、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合の説明をしています。



リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）

■ 対象機種： DESKPOWER
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

リモコンが正常に動作しない場合は、「困ったときのQ&A」(P.269)をご覧ください。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

- 1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。
- 2 **TV** を押します。
「TVfunSTUDIO」が起動します。
- 3 見たいチャンネルの映像を表示します。
1 ~ **12** を押して選びます。
▲ ▼ で操作しても選べます。
- 4 **+** **-** で音量の調節をします。
+ で大きく、**-** で小さくします。


4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

次のページへ続く



5 お好みで次の操作をします。

◎音声を切り換える：を押します。


「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎画面サイズを切り換える：を押します。

・DESKPOWERをお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」の表示が、ウィンドウ表示→ノーマル表示→フル表示(1280×1024の場合)、またはウィンドウ表示→ノーマル表示→ワイド表示(1366×768の場合)→ズーム表示の順に切り換わります。

・BIBLO NXシリーズ、NB90シリーズ、NB60M/Wをお使いの場合は、ウィンドウ表示→ノーマル表示→ワイド表示(1440×900または1280×768の場合)→ズーム表示の順に切り換わります。

・BIBLO NB75シリーズ、NB55M/Tをお使いの場合は、ウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。

◎チャンネル情報を表示する：を押します。


「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」(●➡P.171)をご覧ください。

6 「TVfunSTUDIO」を終了する場合は、を押します。



POINT

◆ 「13」以上のチャンネル番号を入力する

「TVfunSTUDIO」で「13」以上のチャンネル番号を入力したい場合は、次の手順で設定を行ってください。

1. 画面右下の通知領域にある  (リモコンマネージャー) を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
リモコンマネージャーの「プロパティ」が表示されます。
2. 「リモコンから「13」以上の数字も指定できるようにします」をクリックして にします。
3. 「OK」をクリックします。

上記の設定が終了すると、「13」以上のチャンネルを入力できるようになります。

1.  ~  を押して、見たいチャンネル番号を入力します。




・「16」チャンネルを選択するには


 +  の順に押します。

・「312」チャンネルを選択するには

 +  +  または  +  の順に押します。

・「106」チャンネルを選択するには

 +  または  +  +  の順に押します。

 は、1回目に入力されたものは「10」もしくは「1」+「0」とみなされますが、他のボタンの次に入力した場合には「0」とみなされます。



・1回目に「10」を入力した場合（「10」とみなされます。）

「10」+「6」=「106」

・2回目に「10」を入力した場合（「0」とみなされます。）



「6」+「10」=「60」

「1」+「10」+「6」=「106」

「1」~「12」のチャンネル番号を入力する場合は、 ~  を押してチャンネル番号を入力します。
入力後少し待つと、入力したチャンネルが表示されます。



マウスで操作する

- 1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。
- 2 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。
モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。
- 3 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、パソコンにアンテナケーブル、またはヘッドホンアンテナを接続します。
アンテナケーブルやヘッドホンアンテナの接続方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。
- 4 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックして、「TVfunSTUDIO」を起動します。
- 5 見たいチャンネルの映像を表示します。

1～**12**をクリックして選びます。

< **>**をクリックしても選べます。



+ **-**をクリックして、音量の調節をします。


+で大きく、**-**で小さくします。

◎音声を切り換える：**音声切換**をクリックします。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎チャンネル情報を表示する：**番組タイトル**をクリックします。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」(P.171)をご覧ください。

◎画面を最大化する：画面右上のをクリックします。元に戻す場合は、テレビ番組が表示されている画面をダブルクリックします。



「TVfunSTUDIO」を終了する場合は、**X 終了**をクリックします。

便利なテレビの見かた

FMVではテレビも色々と便利に見ることができます。ここではその機能について説明しています。

タイムシフトモードで見る

タイムシフトモードについて

「TVfunSTUDIO」でテレビを見るときは、「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」(・➡P.143)で説明した見かたの他に、放送中のテレビ番組を一時停止したり、巻戻ししたりできる見かたがあります。これを「タイムシフトモード」といいます。例えば来客があった場合に一時停止して後で続きを見たり、もう一度見たい決定的場面まで戻って見たりできます。タイムシフトモードを使うと、テレビ鑑賞の自由度が上がります。

《タイムシフトモード中にできること》



POINT

- ◆「テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で見る」(・➡P.143)で説明している見かたを「ライブモード」といいます。
- ◆タイムシフトモードにする前の映像を巻戻して見ることはできません。
- ◆タイムシフトできる時間は最長6時間です。6時間が経過すると、タイムシフトモードが自動終了して、ライブモードに戻ります。



リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）

■ 対象機種： DESKPOWER
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 **TV** を押して、「TVfunSTUDIO」を起動します。

3 見たいチャンネルの映像を表示します。

1 **あ** ~ **12** **さ** を押して選びます。
↑ **↓** で操作しても選べます。

4 **タイムシフト** を押します。

タイムシフトモードになります。

5 お好みで次の操作をします。

◎ 音量の調節をする：**+** で大きく、**-** で小さくします。

◎ 音声を切り換える：**音声切換** を押します。

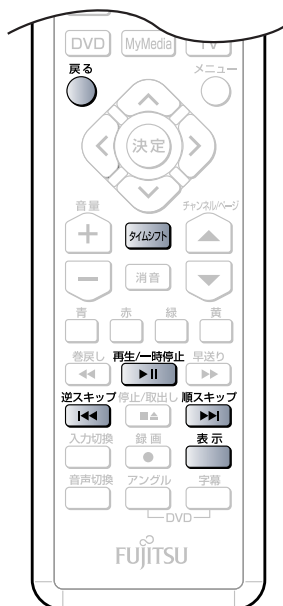
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、音声多重放送の音声は、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎ 画面サイズを切り換える：**画面サイズ** を押します。

・DESKPOWERをお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」の表示が、ウィンドウ表示→ノーマル表示→フル表示(1280×1024の場合)、またはウィンドウ表示→ノーマル表示→ワイド表示(1366×768の場合)→ズーム表示の順に切り換わります。

・BIBLO NXシリーズ、NB90シリーズ、NB60M/Wをお使いの場合は、ウィンドウ表示→ノーマル表示→ワイド表示(1440×900または1280×768の場合)→ズーム表示の順に切り換わります。

・BIBLO NB75シリーズ、NB55M/Tをお使いの場合は、ウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。





- ◎チャンネル情報を表示する: **表示** を押します。
- ◎一時停止する: **再生/一時停止** を押します。
- ◎約30秒間巻戻す: **逆スキップ** を押します。
- ◎約30秒間早送りする: **順スキップ** を押します。
- ◎現在のテレビ放送に近い場所を見る: **戻る** を押します。
- ◎タイムシフトモードを終了する: **タイムシフト** を押します。



マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。
 詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「タイムシフトで見る」の順にクリックするとご覧になれます。

- 1** パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。
- 2** BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。
 モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。
- 3** BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、パソコンにアンテナケーブル、またはヘッドホンアンテナを接続します。
 アンテナケーブルやヘッドホンアンテナの接続方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。

4 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

5 見たいチャンネルの映像を表示します。

①～⑫をクリックして選びます。

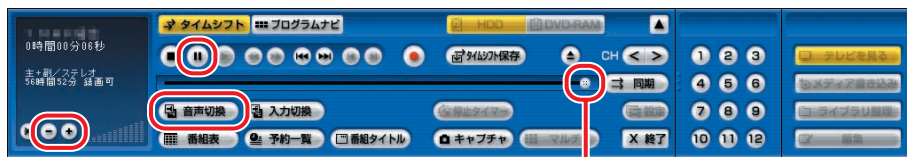
◀ ▶ をクリックしても選びます。



6 タイムシフト をクリックします。

タイムシフトモードになります。

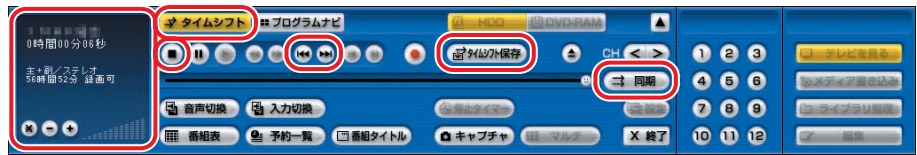
7 お好みに次の操作をします。



「シークバー」つまみ

- ◎ 音量を調節する: + をクリックすると大きく、- をクリックすると小さくします。
- ◎ 音声を切り換える: 音声切替 をクリックします。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、音声多重放送の音声は、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。
- ◎ 一時停止する: 一時停止 をクリックします。
- ◎ 巻戻す: 「シークバー」つまみをドラッグすると、好きな場所まで巻戻せます。
- ◎ 画面を最大化する: 画面右上の □ をクリックします。元に戻す場合は、テレビ番組が表示されている画面をダブルクリックします。





- ◎ 約30秒間巻戻す: ◀◀ をクリックします。
- ◎ 約30秒間早送りする: ▶▶ をクリックします。
- ◎ 現在のテレビ放送に近い場所を見る: ⇄ 同期 をクリックします。
- ◎ タイムシフト保存をする: ㊦ タイムシフト保存 をクリックします。
タイムシフトモードで見ている番組を保存します。
- ◎ タイムシフトモードを終了する: ㊧ タイムシフト または ㊨ をクリックします。

POINT

- ◆ 「タイムシフト保存」した録画データは、「プログラムナビ」ウィンドウで再生することができます。録画した番組の再生方法については、「ハードディスクに録ったテレビを再生する」(→ P.189) をご覧ください。



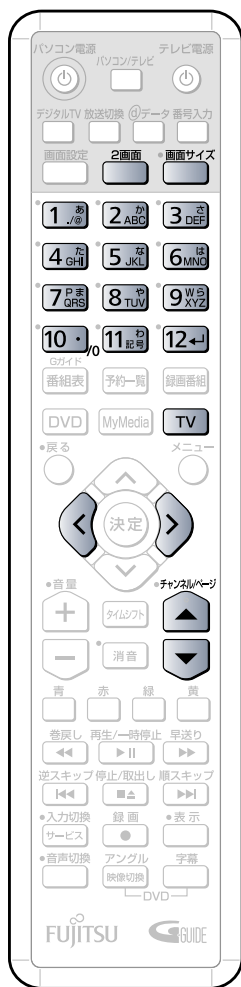
2つの画面でテレビを見る

DESKPOWERの一部の機種では、リモコンでの操作で液晶ディスプレイに2つのテレビ番組を同時に表示することができます。

■ 対象機種: **DESKPOWER TXシリーズ、H70M9V、H70MN** [注]、**CE70MN** [注]、**CE50MN** [注]

注:19型液晶ディスプレイ (TVチューナー内蔵) を選択した場合

テレビを2画面表示にする



(イラストは機種や状況により異なります)

1

TV を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動し、テレビ放送が表示されます。

2

2画面 を押します。

DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は「TVfunSTUDIO」の「TV2」が表示され、テレビ番組が表示されます。

DESKPOWER TXシリーズ以外の機種をお使いの場合は「ツインテレビ」が起動し、テレビ放送が表示されます。

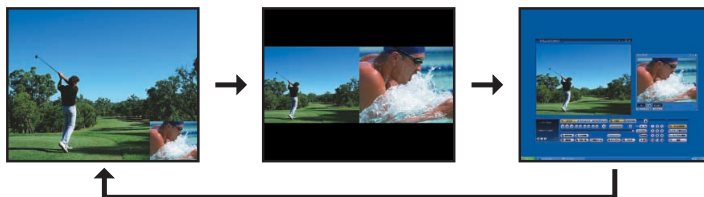
3

画面サイズを切り換えたい場合は、**画面サイズ** を押します。

DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は、「TV1」(左)と「TV2」(右)の並列画面→「TV1」と「TV2」(子画面)→ウィンドウ表示の順に切り換わります。



DESKPOWER TXシリーズ以外の機種をお使いの場合は、「TVfunSTUDIO」と「ツインテレビ」(子画面)→「TVfunSTUDIO」(左)と「ツインテレビ」(右)の並列画面→ウィンドウ表示の順に切り換わります。



4

音声の切り替えやチャンネルの切り換えを行います。

DESKPOWER TXシリーズ以外の機種をお使いの場合は、ウィンドウ表示以外の表示(フルスクリーンモード)のときに、切り換えができます。

◎ ◀ ▶ を押して画面を切り換えると、切り換った画面の音声が出力されます。

◎ チャンネルを切り換えたい場合は、それぞれの画面に切り換わってから **1** (1/10) ~ **12** (12) を押して、見たいチャンネルを選択します。

1 (1/10) ~ **12** (12) の代わりに ▲ ▼ を押してもチャンネルを選択できます。

POINT

- ◆ 2つの画面で同じチャンネルを映したとき、表示されるタイミングが異なりますが、故障ではありません。
- ◆ DESKPOWER TXシリーズ以外の機種をお使いの場合は、添付のリモコンで、「TVfunSTUDIO」を起動している場合に、「ツインテレビ」を起動することができます。
インスタントテレビ機能でテレビを見る場合は、「ツインテレビ」は使用しません。
- ◆ DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は、「TV1」と「TV2」の2画面同時にタイムシフトモードにすることができます。ただし、「TV2」をタイムシフトモードにしている間は、インスタントテレビ機能をお使いになれません。
インスタントテレビ機能をお使いになりたい場合は、ライブモードにしてください。
- ◆ DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は、「TV2」を全画面表示にすることはできません。
- ◆ 「TVfunSTUDIO」と「DigitalTVbox」の2画面表示で同時に視聴はできません。
- ◆ 「DigitalTVbox」で録画中は、2画面表示ができません。

2画面表示を終了する



(イラストは機種や状況により異なります)

1

2画面 を押します。

DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は、「TV2」の表示が終了します。

DESKPOWER TXシリーズ以外の機種をお使いの場合は、「ツインテレビ」が終了します。

2

TV を押します。

「TVfunSTUDIO」が終了します。

録画中は、録画を停止してから終了してください。

POINT

- ◆ DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は、「TV2」で録画中に **2画面** を押して2画面表示を終了させても、録画はそのまま続いています。




複数のチャンネルを同時に表示する


現在受信可能なすべてのチャンネルを、一つの画面で同時に表示（マルチチャンネル表示）することができ、同時に表示された複数の番組の中から、どれか1つをクリックすると、画面はそのチャンネルに切り替わります。

なお、全部のチャンネル表示は同時には更新されません。

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付け、パソコンにアンテナケーブルを接続します。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

アンテナケーブルの接続方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。

3 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

4  マルチ をクリックします。

「TVfunSTUDIO」の画面で、受信可能なチャンネルが同時に表示されます。




5 見たい番組をクリックします。

選択された番組が表示されます。



見たい番組をクリック

6 マルチチャンネル表示をやめるときは、 マルチ をクリックします。


ワンタッチスキャン機能で見る

MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、ワンタッチスキャン機能を使うと、受信可能なチャンネルを自動的に探し、表示します。屋外でパソコンを使うときに便利な機能です。


■ 対象機種：BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズ

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。


モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

3 パソコンにアンテナケーブル、またはヘッドホンアンテナを接続します。

アンテナケーブルやヘッドホンアンテナの接続方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。


4 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

5  **モバイル** をクリックします。

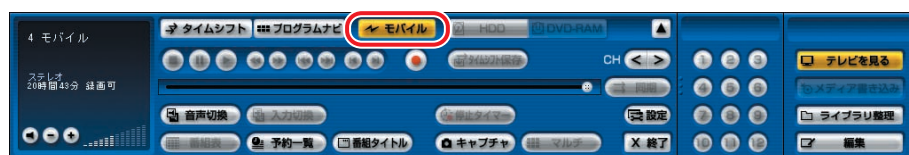


POINT

◆  **タイムシフト** をクリックして、タイムシフトモードで見ることもできます。

6  をクリックしてチャンネルを選びます。

7 ワンタッチスキャン機能を終了する場合は、 **モバイル** をクリックします。




4


Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

番組表を使う

FMVには、インターネットから最新のテレビ番組情報をダウンロードできる電子番組表「G-GUIDE (Gガイド)」が添付されています。「G-GUIDE」を使えば、ジャンルを選んで見たい番組を簡単に探せたり、簡単に録画予約をしたりできます。また、「G-GUIDE」の操作にリモコンを使うと、離れた場所から録画予約の設定を行うことができたりして便利です。

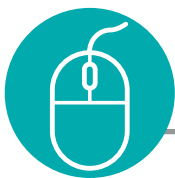
テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。ISDN回線、携帯電話・PHS、ADSL、ケーブルテレビ (CATV)、光ファイバー (FTTH) の接続方法や設定方法については、各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアルをご覧ください。

一般の電話回線 (アナログ) の設定方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「3.インターネット/Eメール」→「インターネットに接続するための設定」→「インターネットに接続するまでの流れ」→「一般の電話回線 (アナログ)」をご覧ください。

録画予約については、「録画予約をする」( P.172) をご覧ください。

POINT


- ◆ 「G-GUIDE」と「TVfunSTUDIO」の「お住まいの地域」が一致していないと、正しく録画予約ができません。ヘッドホンアンテナをお使いになっているときなどに、「TVfunSTUDIO」の「お住まいの地域」を変更した場合は、ご注意ください。




初めてお使いになるときは

ここではマウスで操作します。リモコンはお使いになれません。

- 1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

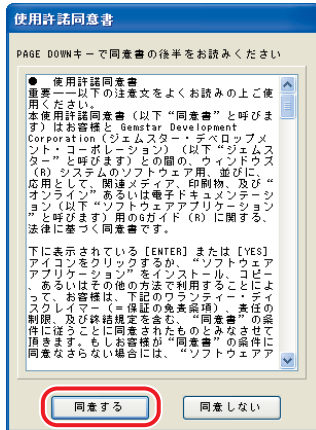
モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

- 2 パソコンにアンテナケーブルを接続します。

アンテナケーブルの接続方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。

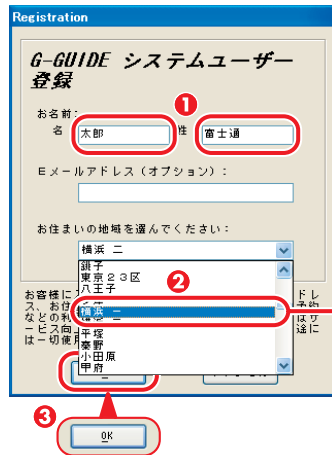
3

「スタート」→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックし、「同意する」をクリックします。



4

①「名」と「姓」を入力し、②お住まいの地域を選んでから、③「OK」をクリックします。



お住まいの地域を選びます

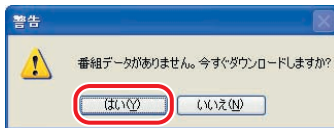
POINT

◆お住まいの地域は、「TVfunSTUDIO」と同じ設定にしてください。

5

「はい」をクリックします。

インターネットに接続します。

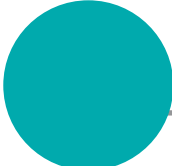
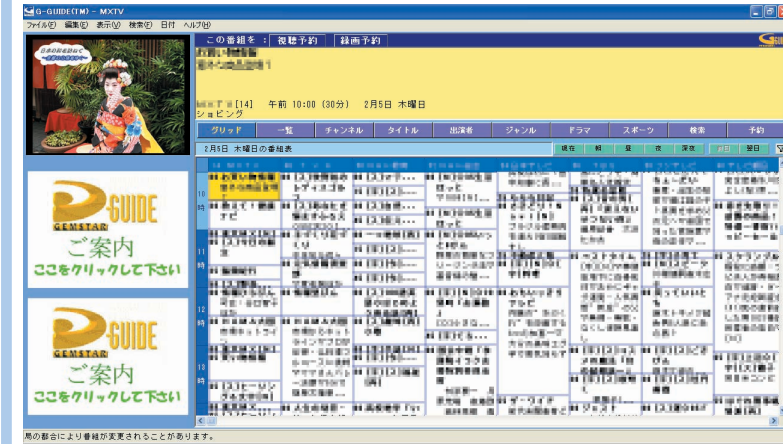


しばらくお待ちください。

4

6

番組表が表示されます。



番組表を見る

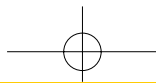
ここでは、「G-GUIDE」の便利な見かたについて説明します。「G-GUIDE」には、リモコンで操作する「全画面モード」と、マウスで操作する「Windowモード」の2つのモードがあります。リモコンの **Gガイド** から起動すると全画面モードで、Windowsの「スタート」ボタンから起動すると「Windowモード」で起動します。詳しい使い方については、「Windowモード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」の順にクリックしてご覧ください。

「G-GUIDE」を使った録画予約については、「録画予約をする」(P.172)をご覧ください。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

POINT

- ◆ 1週間に1度は「G-GUIDE」の最新テレビ情報をダウンロードすることをお勧めします。ダウンロードは「Windowモード」で行うことができます。「Windowモード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」→「今週データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードできます。番組表がダウンロードできない場合は、「「G-GUIDE」の番組表がダウンロードできない」(P.288)をご覧ください。
- ◆ 「Windowモード」で表示されている場合、「G-GUIDE」のメニュー→「表示」→「全画面モード」の順にクリックすると「全画面モード」になり、リモコンで操作できるようになります。
- ◆ インターネットの常時接続環境をお持ちの方は、「TVfunSTUDIO」の「設定」ウィンドウで、「番組情報を自動取得する」を にすると、番組情報を自動的にインターネットから取得します。
- ◆ 「G-GUIDE」の「お住まいの地域」と異なる放送地域では、番組表は正しく表示されません。普段お使いになっている場所から移動してお使いになる場合は、「G-GUIDE」の「お住まいの地域」の設定にご注意ください。詳しくは、「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「ファイルメニュー」→「今週データ通信」の順にクリックし、「設定の変更」ボタンをご覧ください。



リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）

■ 対象機種： **DESKPOWER**
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

リモコンで操作する「全画面モード」は、離れた場所から番組表を操作できて便利です。
マウスでも操作できます。

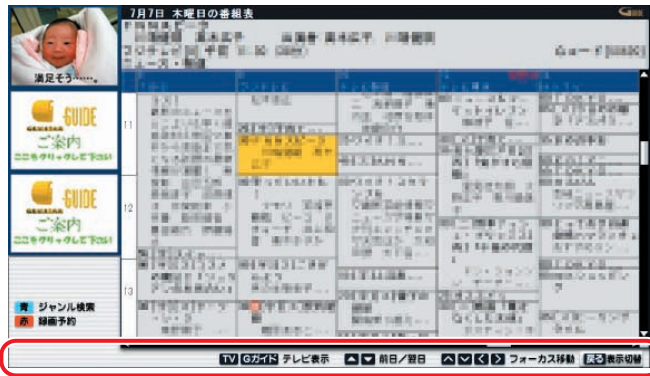


(イラストは機種や状況により異なります)

1

Gガイド
番組表 を押します。

「G-GUIDE」が「全画面モード」で起動します。



操作できるリモコンのボタンは、「リモコンガイド」欄に表示されます。

2

お好みで次の操作をします。

- ◎ 「TVfunSTUDIO」を表示したい場合は、**TV** または **Gガイド** **番組表** を押します。
- ◎ フォーカス（黄色く表示されている番組）を移動したい場合は、**左右** **上下** を押します。
- ◎ フォーカスした番組の詳しい情報を知りたい場合は、**決定** を押します。
番組表に戻る場合は、**戻る** を押します。
- ◎ 翌日の番組欄をご覧になりたい場合は、**右** を押します。
前日の番組欄をご覧になりたい場合は、**左** を押します。

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



マウスで操作する

マウスで操作する「Windowモード」は、一度に多くの番組を表示できて便利です。

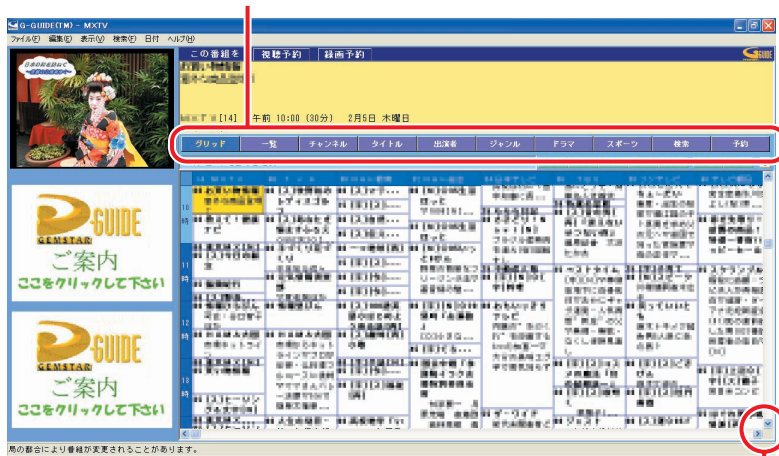
- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE (R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

「G-GUIDE」が「Windowモード」で起動します。

POINT

- ◆「TVfunSTUDIO」の **番組表** をクリックしても、「G-GUIDE」を起動できます。

「Windowモード」の「G-GUIDE」では、各ボタンをクリックすることによって、チャンネル別、出演者別、ジャンル別など、番組情報を様々に表示したりできます。リモコンでのボタン操作はできません。



(画面はグリッド表示の場合です)

隠れている部分を見るには、 をクリックします。

また、次のように便利な機能もあります。

- ◎ **検索** 設定した検索抽出条件が左側に検索リスト一覧として表示されます。検索項目を設定するには、「G-GUIDE」の画面で、「検索」メニュー→「新規検索」の順にクリックし、表示されたウィンドウで希望する検索条件を設定します。
- ◎ **予約** 「G-GUIDE」で視聴／録画予約設定した番組の一覧を表示します。録画予約については、「録画予約をする」(→P.172)をご覧ください。

POINT

- ◆「G-GUIDE」では、キーワードを入力して特定の番組を検索したり、最新の番組情報が取得された時に自動的に検索を行うことができます。詳しくは「Window」モードの「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」→「画面の説明」→「検索」→「自動検索」の順にクリックしてご覧ください。

テレビを録る



テレビを録画するときの注意

ここでは、テレビを録画する際に注意していただきたいことを説明しています。

録画全般について

- テレビ番組の視聴中や録画中または録画予約の待機中は、ドライバをインストールしてから使う機器を接続しないでください。
- BIBLO、LOOXをお使いの場合、バッテリー残量が10%以下になると、録画中の場合でも「TVfunSTUDIO」は終了します。

DVD-RAM へのダイレクト録画について

- BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットをパソコン本体に同時にセットできないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。
- カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合は、ご購入時の状態ではDVD-RAMにダイレクト録画をするのに必要な「DVD-MovieAlbumSE」がインストールされていません。カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、「アプリケーションディスク2」から「DVD-MovieAlbumSE」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「FGHIJ」→「FMかんたんインストール」をご覧ください。
- DVD-RAMにダイレクト録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

録画予約について

- 録画予約を設定した後に、アンテナケーブルを取り外してパソコン本体をお使いになった場合、録画予約開始前にはパソコン本体にアンテナケーブルを接続してください。
- BIBLOまたはLOOXで録画予約をする場合、パソコン本体にACアダプタを接続し、ACケーブルの電源プラグをコンセントに接続してください。電源プラグがコンセントに接続されていないと、録画予約中にバッテリーが無くなり、録画が中断される場合があります。
- 録画予約開始の15分前以降は、手動及び自動での省電力状態にはなりません。また、電源を切ることもできなくなります。
- DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ、BIBLO NXシリーズ、NBシリーズで録画予約を設定した場合、録画予約開始時間に「インスタントMyMedia」のテレビモードをお使いになっていると、録画予約は実行されませんのでご注意ください。
- 省電力状態からでも録画予約は行えます。BIBLO、LOOXをお使いの場合は、その際に液晶ディスプレイを閉じないでください。

見ているテレビを録画する

テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で放送中のテレビ番組を見ながら、同時に録画することができます。ここでは基本的な操作について説明します。

その他の操作については、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「テレビを見る」または「タイムシフトで見る」の順にクリックするとご覧になります。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。



リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）

■ 対象機種：DESKPOWER

BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ



(イラストは機種や状況により異なります)

1

TV を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

2

録画したいチャンネルの映像を表示します。

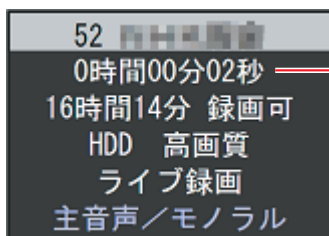
1 ~ **12** ボタンを押して選びます。

▲ **▼** で操作しても選べます。

3

録画 を押します。

録画が開始されると、画面右上に録画経過時間が表示されます。DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。



録画経過時間

POINT

- ◆ BIBLO NBシリーズをお使いの方は、パソコン本体の録画ボタンを押しても録画できます。

4

録画を停止する場合は、**停止/取出し** を押します。

● 2画面表示で録画する (TXシリーズのみ)

DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合は、2画面同時に録画ができます。



1

TV を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動し、テレビ放送が表示されます。

2

2画面 を押します。

「TVfunSTUDIO」の「TV2」が起動し、テレビ番組が表示されます。

3

画面サイズを切り換えたい場合は、**画面サイズ** を押します。

「TV1」(左)と「TV2」(右)の並列画面→「TV1」と「TV2」(子画面)→ウィンドウ表示の順に切り換わります。



4

画面を切り換えてから、録画したいチャンネルの映像を表示します。

左側の画面に切り換える場合は **◀** を、右側の画面に切り換える場合は **▶** を押します。

チャンネルを切り換えたい場合は、それぞれの画面に切り換わってから **1** **▶** ~ **12** **▶** を押して、録画したいチャンネルを選択します。

1 **▶** ~ **12** **▶** の代わりに **▲** **▼** を押してもチャンネルを選択できます。

4

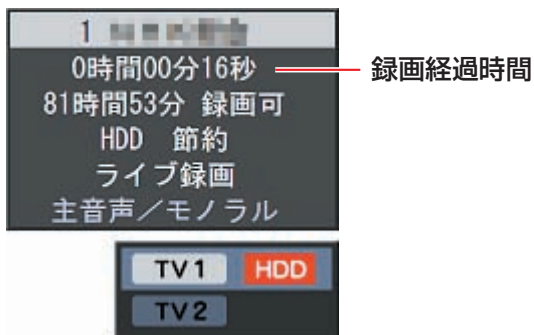
Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



5

 を押します。


録画が開始されると、画面右上に録画経過時間が表示されます。
録画中、パソコン本体の録画ランプが点灯します。



6

両方の画面で録画を行いたい場合は、手順4をもう一度くりかえします。

7

録画を停止したい場合は、録画を停止したいチャンネルに切り換えてから、 を押します。

左側の画面に切り換える場合は、 を押します。右側の画面に切り換える場合は、 を押します。

POINT

- ◆2つの画面で同じチャンネルを映したとき、表示されるタイミングが異なりますが、故障ではありません。
- ◆2つの画面で、同時にDVD-RAMへの録画はできません。
- ◆2画面で同時に録画中でも、録画したテレビ番組を再生することができます。ただし、DVD-RAMに録画中は、DVD-RAMに録画したテレビ番組を再生することはできません。
- ◆「TV2」で録画を行っている間は、インスタントテレビ機能をお使いになれません。インスタントテレビ機能をお使いになりたい場合は、録画を停止してください。
- ◆インスタントテレビを視聴中に「TV2」で録画予約が開始されると、画面の表示がインスタントテレビからWindows画面に切り換わります。
- ◆「DigitalTVbox」で録画中は、2画面表示ができません。

● 録画の設定をする

- 対象機種： DESKPOWER
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

ここでは、リモコンで録画をする際の主な設定について説明しています。

- タイムシフトモードに設定する



1 | タイムシフトモードで録画する場合は **タイムシフト** を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

POINT

- ◆ タイムシフトモードでテレビを見ながら録画をすると、録画中でもその録画の最初から再生することができます。

■録画条件を設定する

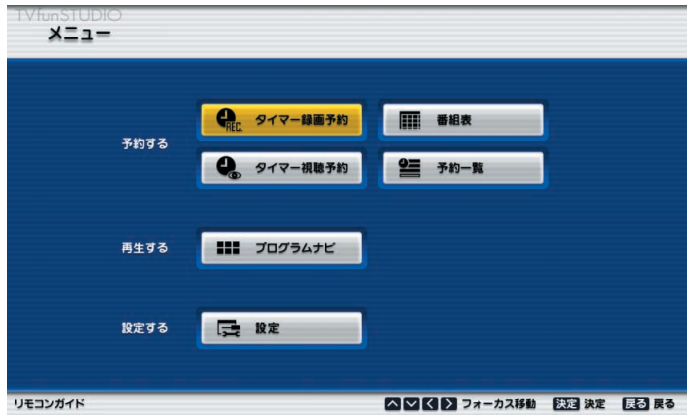


(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1

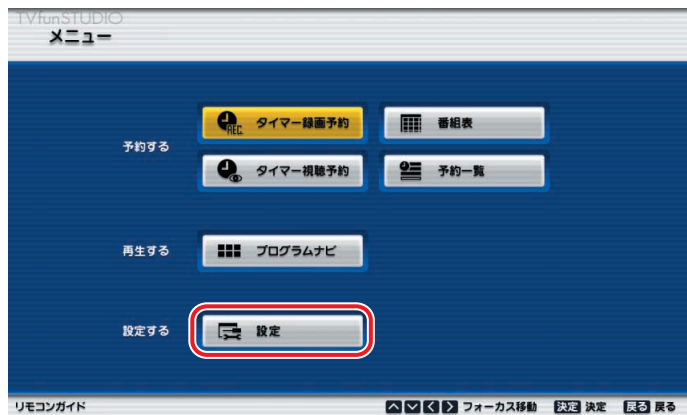
メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。



2

決定を押して設定を選択し、決定を押します。





3


▼ を押して **録画** を選択してから、▶ を押し
ます。



4

設定したい各項目を ◀ ▶ で選択し、▼ ▲ で設定
します。

DVD-RAMに録画する場合は、ディスクをパソコン本体にセットしてから、「録画場所」を「DVD-RAM」に設定します。

DVD-RAMのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のト
ップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/
DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

5

設定する を選択して **決定** を押すと、設定が確定します。

4

Windowsを起動してテレビ／DVD／CDを楽しむ




マウスで操作する


ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。

POINT

◆タイムシフトモードでテレビを見ながら録画をすると、録画中でもその録画の最初から再生することができます。

- 1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付け、パソコンにアンテナケーブルまたはヘッドホンアンテナを接続します。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

アンテナケーブルやヘッドホンアンテナの接続方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。

- 2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。


- 3 録画したいチャンネルの映像を表示します。

1～12をクリックして選びます。

<>をクリックしても選べます。



4

 をクリックします。

「録画中」と表示され、録画が始まります。


DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。



POINT

◆BIBLO NBシリーズをお使いの方は、パソコン本体の録画ボタンを押しても録画できます。

5

録画を停止したい場合は、 をクリックします。




● 録画の設定をする

ここでは、録画をする際の主な設定について説明しています。



◎ハードディスクに録画する場合は  **HDD** を、DVD-RAMに録画する場合は  **DVD-RAM** をクリックします。



DVD-RAMに録画する場合は、ディスクをパソコン本体にセットします。

DVD-RAMのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

DVD-RAMにダイレクト録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

◎タイムシフトモードで録画したい場合は  **タイムシフト** をクリックします。

POINT

- ◆パソコン本体のCD/DVDドライブのCD/DVD取り出しボタンを押しても、ディスクを取り出せない場合は、「TVfunSTUDIO」の操作パネルにある  ボタンをクリックしてください。
- ◆  **停止タイマー** をクリックすると録画停止時間を設定できます。録画が停止すると、「TVfunSTUDIO」も自動で終了します。録画を開始してから出かけるときなどに便利です。

■「設定」ウィンドウで設定する

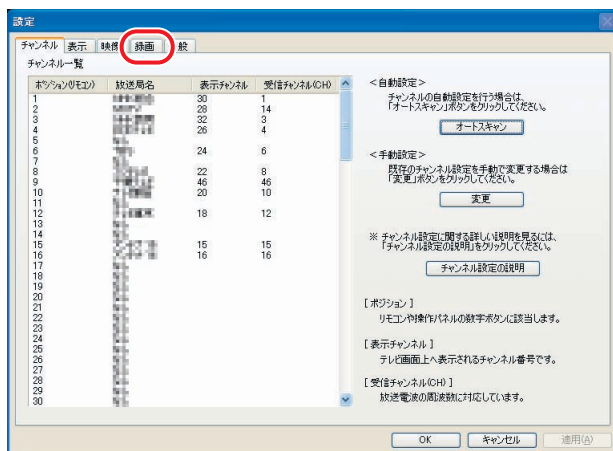
1

設定 をクリックします。



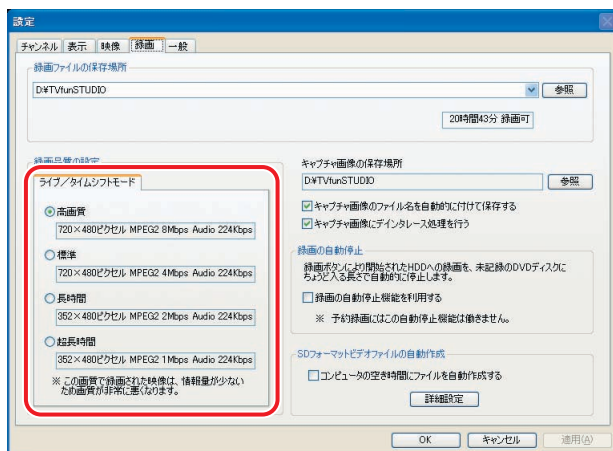
2

「設定」ウィンドウが表示されたら、「録画」をクリックします。



3

録画品質の設定を行います。



◎録画品質の設定

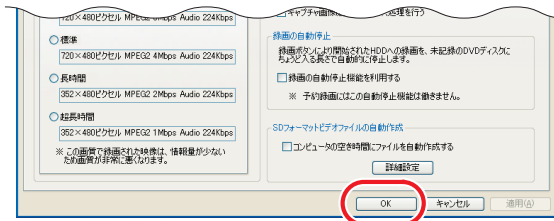
録画する際の品質を設定します

「ライブ/タイムシフトモード」をクリックすると、ハードディスクに録画する場合の品質を「高画質」「標準」「長時間」「超長時間」の中から選択できます。



BIBLO MG、LOOXシリーズ以外の機種をお使いの方は、「DVD-RAM録画」をクリックすると、DVD-RAMに録画する場合の品質を「XP(高画質)」「SP(標準画質)」「LP(長時間)」「EP(超長時間)」の中から選択できます。

4

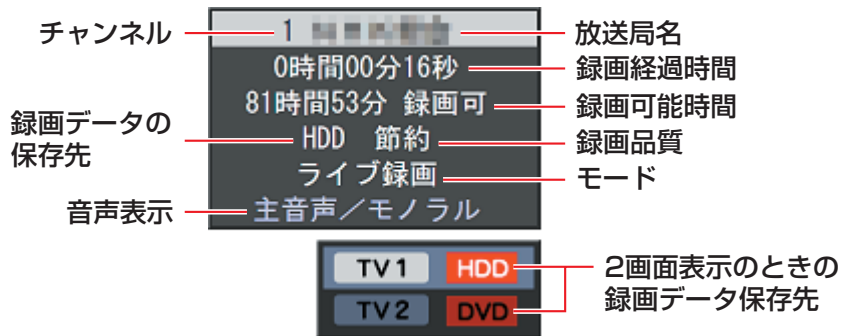
設定が終了したら、「OK」をクリックします。



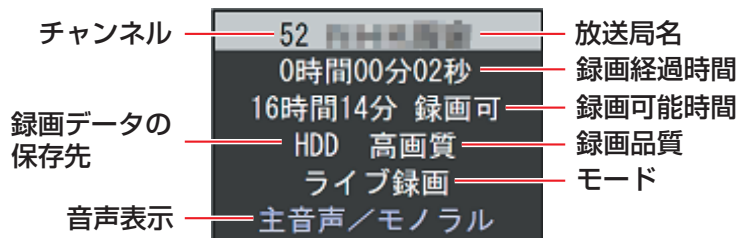
チャンネル情報などの表示について

リモコンの  を押すか、「TVfunSTUDIO」の  をクリックすると、現在表示しているテレビ番組や「TVfunSTUDIO」の状態などを、画面右上に表示します。

■ DESKPOWER TXシリーズをお使いの場合



■ DESKPOWER TXシリーズ以外の機種をお使いの場合




録画予約をする

電子番組表の「G-GUIDE」を使って、テレビ番組の録画予約をすることができます。ここでは、「G-GUIDE」を使った録画予約の手順と、メニュー画面などを使った録画予約の確認方法について説明しています。

なお、1週間に1度は「G-GUIDE」の番組表をダウンロードすることをお勧めします。「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」→「今週データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードができます。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

POINT

- ◆録画予約はタイムシフトモードでの録画なので、録画中の一時停止や巻戻しができません。
- ◆「TVfunSTUDIO」や、リモコンの  を押すと表示される「メニュー」画面からも、録画予約ができます。詳しくは「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「視聴予約、録画予約をする」の順にクリックするとご覧になれます。
- ◆パソコンの電源が切れているときの録画予約については、「電源が切れているときの録画予約について」(P.188)をご覧ください。
- ◆DESKPOWER TXシリーズをお使いの方は、地上アナログ放送の2番組同時の録画予約をすることができます。

番組表で録画予約をする

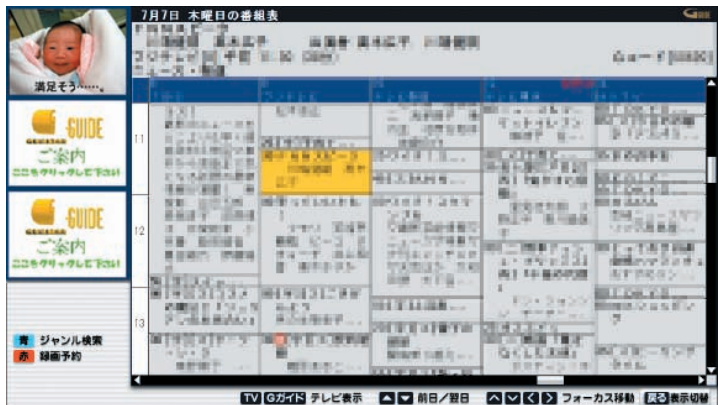


リモコンで操作する(リモコンが添付されている機種のみ)

1

 を押します。

「G-GUIDE」が起動します。



POINT

- ◆番組データを受信していないときや、番組データの期限が切れた場合、「Windowモード」で起動しますので、そのときはマウスで操作してください。



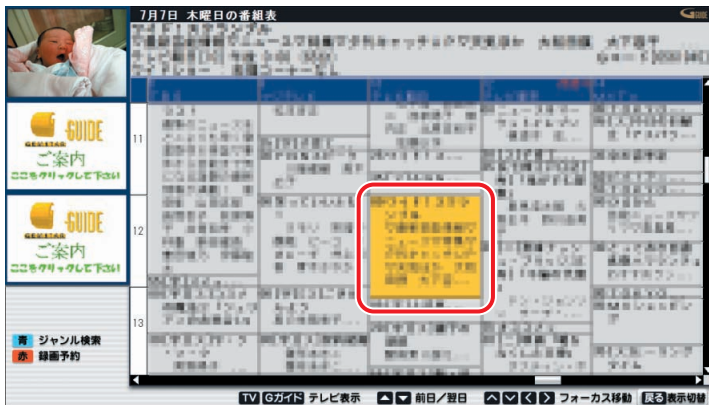
(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)



2

◀ ▶ ▲ ▼ ボタンを押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

翌日以降の番組欄をご覧になりたい場合は、▼を押します。

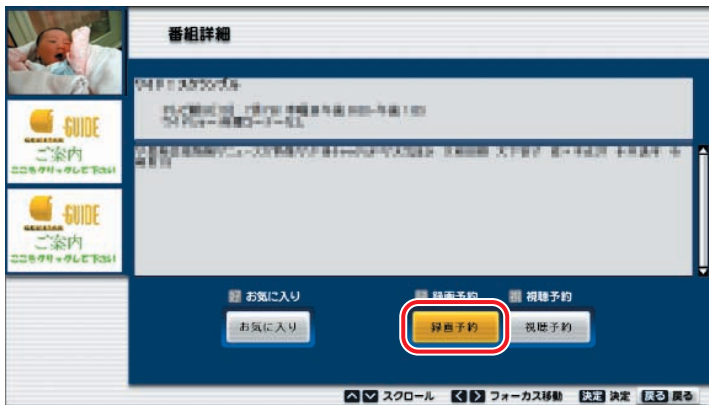


3

決定を押します。

4

◀ ▶ を押して「録画予約」を選択し、決定を押します。







次のページへ続く

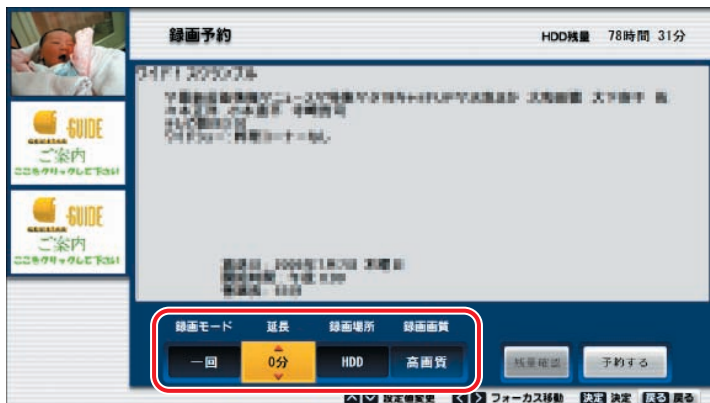
4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



5

「録画モード」「延長」「録画場所」「録画画質」の各項目を、  で選択し、  を押して各項目を設定します。



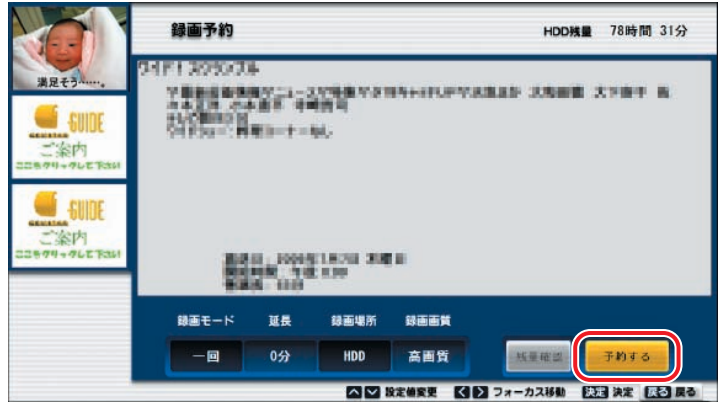
- ◎「録画モード」: 「一回」「毎日」「毎週」「毎週月～金」の中から選択します。
- ◎「延長」: 0分から360分まで、1分単位で設定できます。
ただし、番組の放送時間と合わせて360分以上に設定することはできません。
- ◎「録画場所」: 「HDD」「DVD-RAM」のどちらかを選択します。
- ◎「録画画質」: 「録画場所」が「HDD」の場合は、「高画質」「標準」「長時間」「超長時間」の中から選択します。
「録画場所」が「DVD-RAM」の場合は、「XP(高画質)」「PS(標準画質)」「LP(長時間)」「EP(超長時間)」の中から選択します。

POINT

- ◆DVD-RAMに録画予約をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「残量確認」で確認してください。

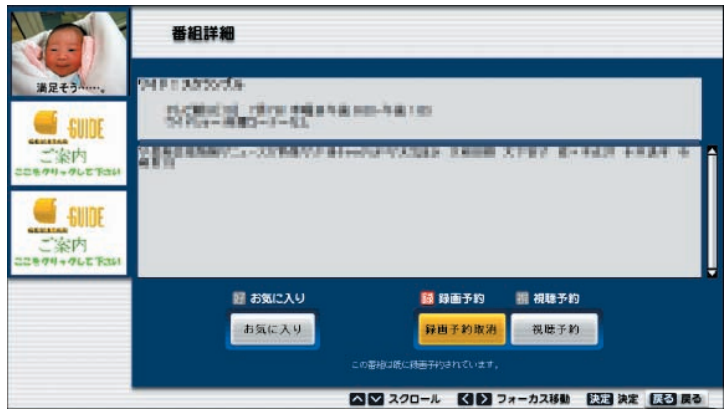


6 < > を押して「予約する」を選択し、決定 を押します。

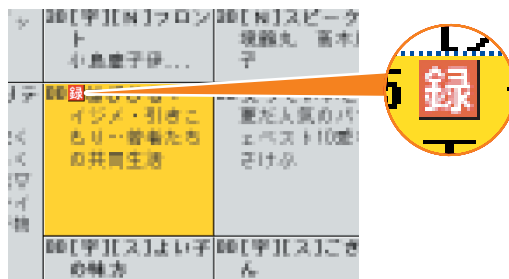


「番組詳細」が表示されます。

7 この画面が表示されたら、戻る を押します。



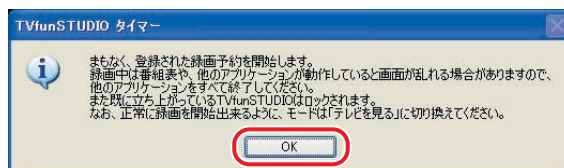
予約した番組の欄に録が表示されます。



8 番組表 を押して「G-GUIDE」を終了させます。

9 録画開始2分前にメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。

「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。



録画開始時刻になると「録画中」と表示され、録画が始まります。



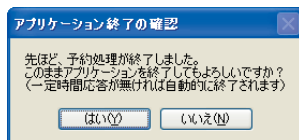
録画終了時刻になると録画が停止します。

「アプリケーション終了の確認」ウィンドウが表示されます。

POINT

- ◆録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfunSTUDIO」を終了することもできます。

10 「TVfunSTUDIO」を終了させたい場合は「はい」をクリックし、終了させたくない場合は「いいえ」をクリックします。



POINT

◆録画予約を取り消したい場合は、次の手順で行ってください。

1. 「G-GUIDE」の番組欄で録が表示されている取り消したい番組を選択して、**決定**を押します。
2. 「録画予約取消」を選択して**決定**を押します。
3. **戻る**を押します。



マウスで操作する

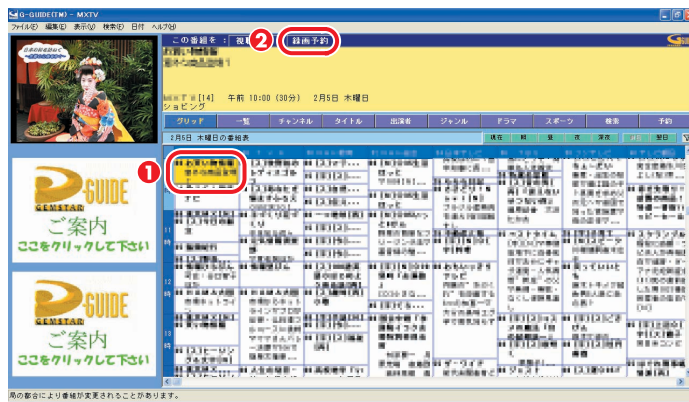
1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2 「G-GUIDE」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

3 ①予約したい番組をクリックし、②「録画予約」をクリックします。



(画面はグリッド表示の場合です)

4 「保存場所」「録画品質」などの内容を確認したら、「OK」をクリックします。

画質モードと録画時間については、「画質モードと録画時間について」(▶▶P.54)をご覧ください。



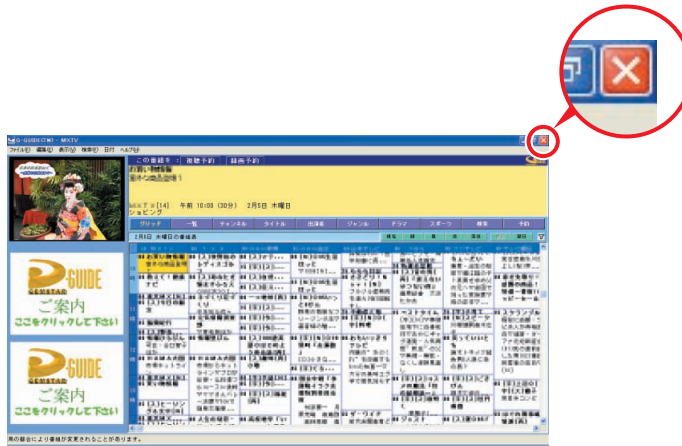
POINT

- ◆ DVD-RAMに録画予約をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「残量確認」で確認してください。

予約した番組の欄にが表示されます。

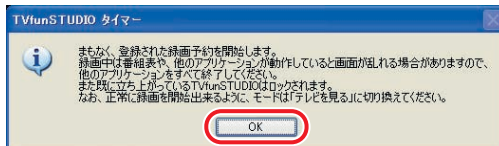


5 「G-GUIDE」の右上のをクリックして、「G-GUIDE」を終了させます。

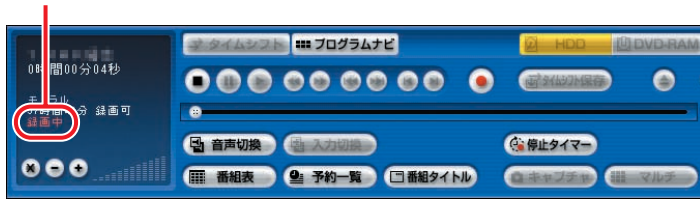


6 録画開始2分前にメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。

「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。



録画開始時刻になると「録画中」と表示され、録画が始まります。



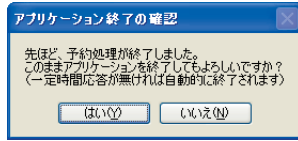
録画終了時刻になると録画が停止します。
「アプリケーション終了の確認」ウィンドウが表示されます。

POINT


- ◆ 録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfunSTUDIO」を終了することもできます。

7

「TVfunSTUDIO」を終了させたい場合は「はい」をクリックし、終了させたくない場合は「いいえ」をクリックします。



POINT


- ◆録画予約を取り消したい場合は、「G-GUIDE」の番組欄でが表示されている取り消したい番組をクリックし、**録画予約**をクリックします。



録画予約を確認する／変更する／取り消す

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合の説明をしています。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）

リモコンの  を押すと表示される「メニュー」画面では、録画予約や録画予約の変更・取り消しなどを行うことができます。ここでは録画予約の取り消し方法について説明します。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1

TV を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

2

予約一覧 を押します。




「予約一覧」画面が表示されます。

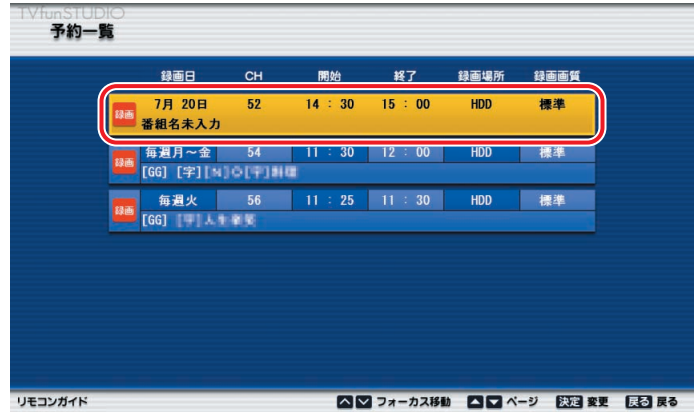


● 予約内容を変更したい場合







1

  を押して変更したい番組を選択し、 を押します。



2

  を押して変更したい項目を選択し、  を押して各項目の設定を変更します。



3

変更したら、  を押して **変更する** を選択し、 を押します。

変更が確定されます。

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

● 録画予約を取り消したい場合



1 を押して取り消したい番組を選択し、 を押します。



2 を押して **予約取消** を選択し、 を押します。



3 削除して良い場合は、 ボタンを押します。

予約が取り消されます。





マウスで操作する

「予約一覧」ウィンドウで録画予約の確認ができます。

- 1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

- 2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

- 3 「予約一覧」をクリックします。



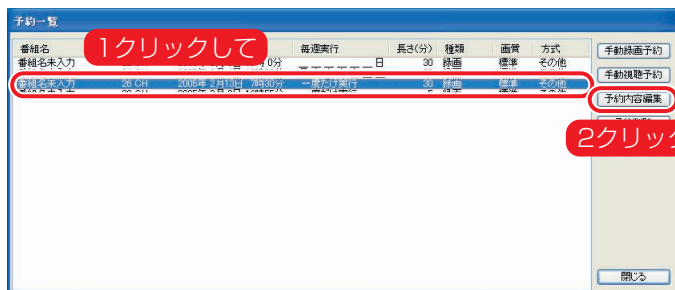
- 4 表示された「予約一覧」ウィンドウで予約内容を確認します。



● 予約内容を変更したい場合

G-GUIDEで登録された視聴予約、録画予約の変更もできます。ただし、予約内容を変更した場合、G-GUIDEから予約の確認はできません。

- 1 ①変更したい番組をクリックし、②「予約内容編集」をクリックします。

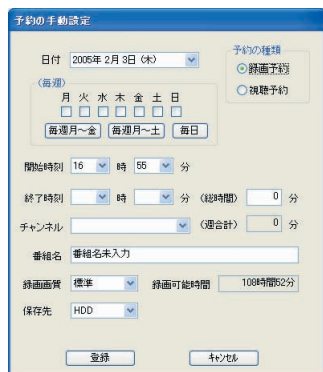


次のページへ続く

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

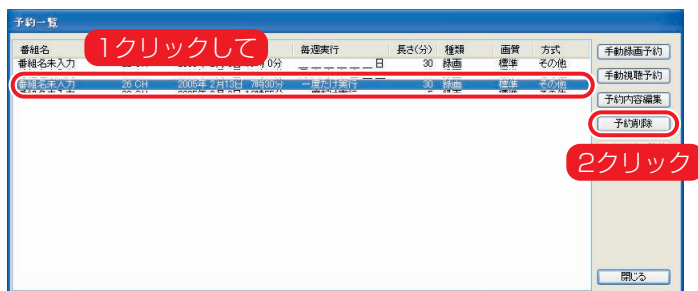
- 2 表示された「予約の手動設定」ウィンドウの変更したい項目をクリックし、設定を変更します。



- 3 設定を変更したら **登録** をクリックし、**閉じる** をクリックします。

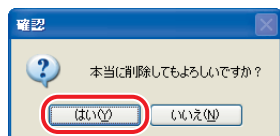
● 録画予約を取り消したい場合

- 1 ①取り消したい番組をクリックし、② **予約削除** をクリックします。



- 2 「はい」をクリックします。

予約が取り消されます。



- 3 「閉じる」をクリックします。



スポーツ延長録画機能について

スポーツ中継の延長によって番組の放送時間がずれた場合に、スポーツ延長録画機能を設定することによって録画予約の失敗を防ぐことができます。スポーツ延長録画機能を設定すると、そのスポーツ番組を含んだそれ以降の番組の最大延長時間分、録画終了時刻を延長します。延長の対象は、同じチャンネルの翌朝5時までに放送される番組となります。

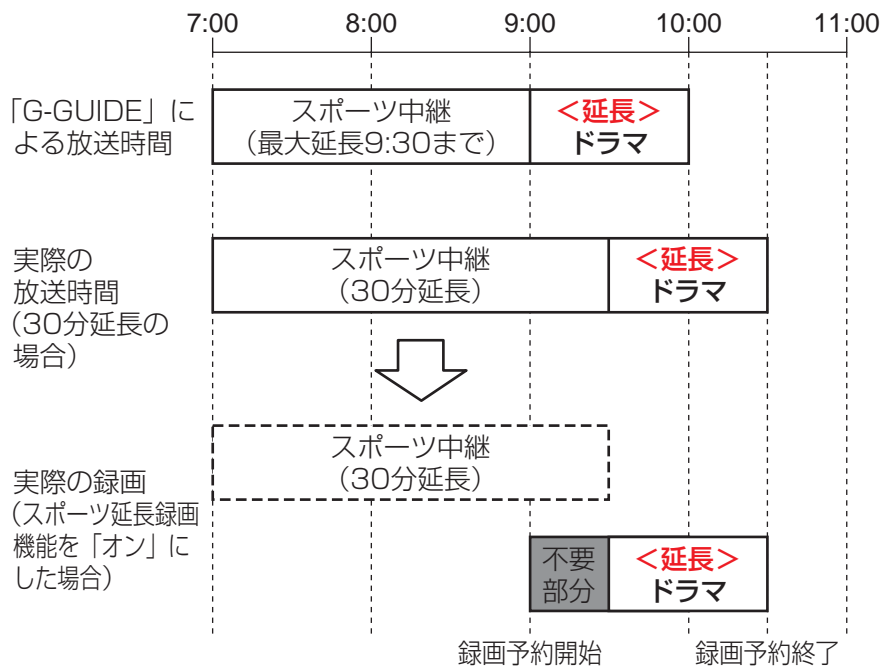
スポーツ延長録画機能の条件について

スポーツ延長録画機能は、次の条件が満たされている場合に設定が有効となります。

- 午後7:00～午後9:00の間に放送の一部がある番組であること
- ジャンルがスポーツであること
- 「G-GUIDE」の番組詳細情報に延長情報が含まれていること

スポーツ延長録画が有効になっている番組は、「予約一覧」ウィンドウに表示される番組名に<延長>が表示されます。

スポーツ延長録画の例




録画は、「G-GUIDE」での開始時刻から、スポーツ中継の最大延長時間分を加えた時刻まで行われます。また、延長時間によっては、録画番組の前後に不要部分が含まれる場合があります。

スポーツ延長録画機能の設定を有効にするには

次の手順に従って設定を行ってください。

- 1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。


モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見えるマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

- 2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

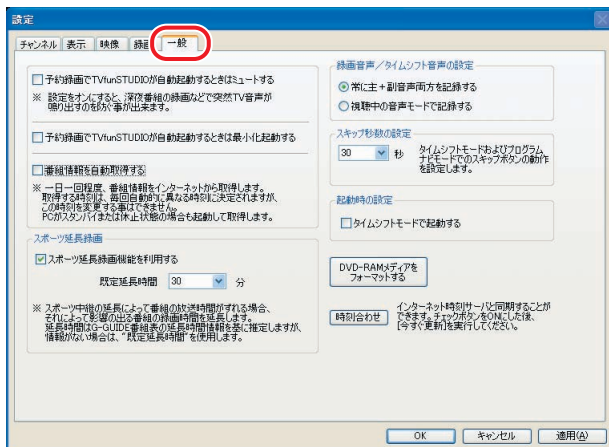
- 3  「設定」をクリックします。

「設定」ウィンドウが表示されます。

テレビが全画面表示になっている場合は、リモコンの  を押すか、画面のどこかをダブルクリックしてディスプレイをウィンドウ表示にすると、操作パネルが表示されます。

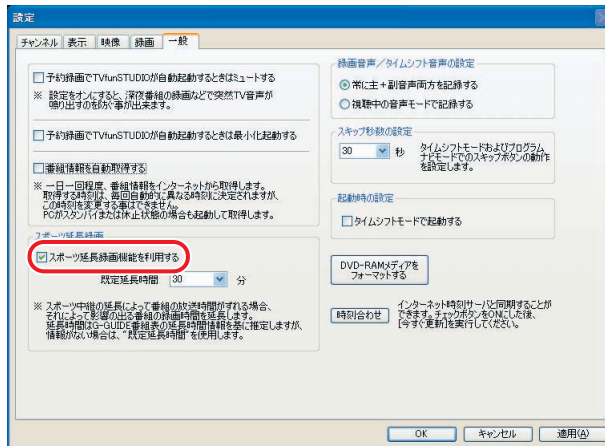


- 4 「設定」ウィンドウが表示されたら、「一般」をクリックします。



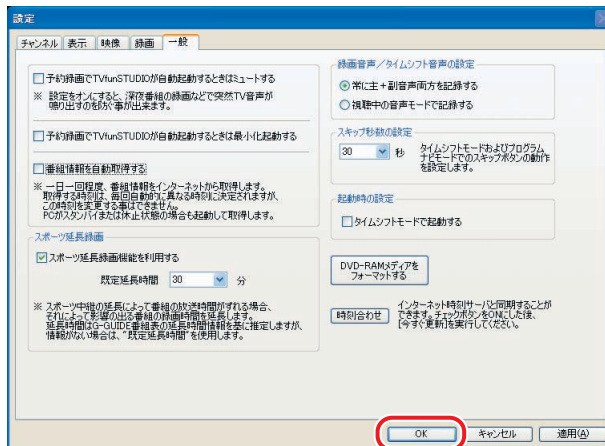
5

「スポーツ延長録画機能を利用する」をクリックして、 にします。




6

「OK」をクリックします。



電源が切れているときの録画予約について

パソコンの電源が切れているときに録画予約をする場合は、添付のソフトウェア「PowerUtility - スケジュール機能」を使って、電源を切っている状態からパソコンを自動起動させ、録画予約ができます。その場合、特別な設定をする必要はありません。

詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「4.FMV使いこなし事例集」→「パソコンでテレビを楽しむ」→「電源を切った状態からテレビの予約録画をする」をご覧ください。

重要

- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、Windowsが起動しているときを除き、電源プラグがコンセントに接続されていないと録画予約を行いません。また、バッテリーを使って動作させている状態では、Windowsが起動していないときの録画予約を行いません。
- ◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合、指紋認証が設定されていて録画予約があるときは、起動時のWindowsのログオンパスワードおよび指紋認証では保護されません。

おやすみディスプレイについて

- 対象機種： DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、H70M9V、H70MN [注]、CE70M7、CE70MN、CE50シリーズ、CE55M7、CE50MN [注]、BIBLO、LOOX

注:ディスプレイなしを選択した場合を除く

夜中に録画を開始したいときなどには、「おやすみディスプレイ」が便利です。「おやすみディスプレイ」の機能により、画面を消したまま録画したり、テレビの音を消したまま録画することができます。

詳しくは、「PowerUtility - スケジュール機能」のヘルプをご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「PowerUtility」→「スケジュール」→「ヘルプ」の順にクリックするとご覧になれます。

録ったテレビを再生する

ここでは、録ったテレビを再生する方法について説明しています。ハードディスクに録った場合と、DVD-RAMに録った場合では、再生する方法が違います。それぞれの説明をお読みください。

重要

◆DESKPOWER TX90M/DまたはLX90M/Dをお使いの場合、TX90MNまたはLX90MNでデジタルハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合で、「DigitalTVbox」での録画を行っているときは、プログラムナビから録画番組を再生することはできません。そのときは「MyMedia」か「MediaStage SE」をお使いください。

ハードディスクに録ったテレビを再生する

ハードディスクに録画した場合は、添付のテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」を使って再生します。また、次にご紹介する手順では、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」の機能の一部を使って、録画した番組の閲覧を行います。したがって、添付のソフトウェア「MediaStage SE」が必要です。

なお、テレビ番組の録画中に、ハードディスクに録画したテレビ番組を同時に再生することができます。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）



（これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります）

1

TV を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

2

「TVfunSTUDIO」がウィンドウ表示で表示されている場合は、**画面サイズ** を押します。

3

録画番組 を押します。

「TVfunSTUDIO」の「プログラムナビ」が起動します。

POINT

◆リモコンの **メニュー** を押すと表示される「メニュー」画面からも、「プログラムナビ」を表示できます。詳しくは「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「リモコンで再生する」の順にクリックするとご覧になれます。





次のページへ続く

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



4 「プログラムナビ」で見たい番組を選択します。






 を押して選択します。選択された番組は、黄色で表示されます。




5 を押します。

番組の再生が始まります。
お好みで次の操作をします。


◎終了させる


 を押します。

◎一時停止させる


 を押します。


◎一時停止後に再生する


 を押します。


◎早送りする


 を押します。


◎巻戻しする


 を押します。


◎約30秒間早送りする



 を押します。

◎約30秒間巻戻しする


 を押します。

◎「プログラムナビ」ウィンドウを表示する


 を押します。

「プログラムナビ」ウィンドウが表示されているときに  を押すと、「プログラムナビ」ウィンドウが閉じます。




マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。

詳しくは、「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「プレイモード」の順にクリックするとご覧になれます。

1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベ이에内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

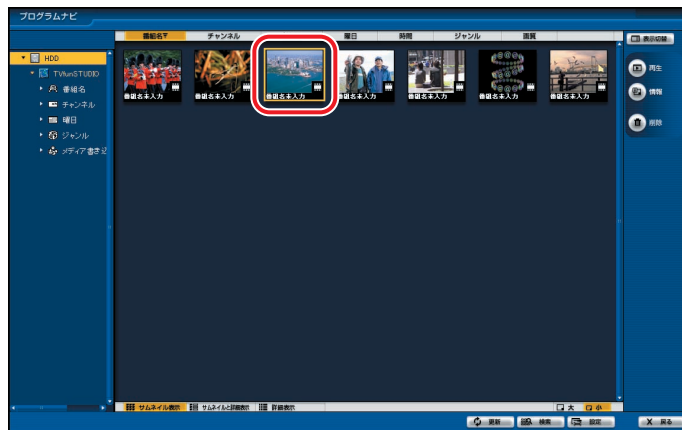
3 **プログラムナビ**をクリックします。



「TVfunSTUDIO」の「プログラムナビ」ウィンドウが起動します。

4 「プログラムナビ」で見たい番組をクリックします。

クリックされた番組は、黄色の枠付きで表示されます。



(画面はサムネイル表示の場合です)

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

5

 をクリックします。

番組の再生が始まります。




6


お好みで次の操作をします。




◎再生を終了させる

 をクリックします。


◎一時停止の場合

 をクリックします。


◎一時停止してから再生する場合

 をクリックします。


◎早送りする

 をクリックします。


◎巻戻しする

 をクリックします。

◎約30秒間早送りする


 をクリックします。

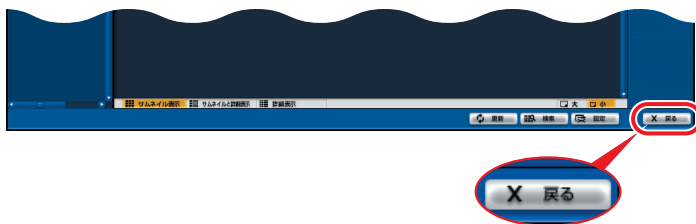
◎約30秒間巻戻しする

 をクリックします。

◎「プログラムナビ」ウィンドウを表示する

 プログラムナビ をクリックします。

「プログラムナビ」ウィンドウを閉じるときは  X 戻る をクリックします。





DVD-RAM に録ったテレビを再生する

ここでは、「TVfunSTUDIO」と、映像の再生・記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」で連携して、DVD-RAMに保存した番組を再生する手順を紹介します。したがって、DVD-RAMに保存した番組を再生するには、添付のソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」が必要です。

「DVD-MovieAlbumSE」については、「DVD-MovieAlbumSE」の「取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」→「使ってみよう」→「タイトルモードの使いかた」の順にクリックするとご覧になります。


なお、テレビ番組の録画中に、DVD-RAMに録画したテレビ番組を同時に再生することはできません。

■ 対象機種: DESKPOWER
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

POINT

◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズでは、「TVfunSTUDIO」の起動に必要な内蔵テレビチューナーユニットと、DVD-RAMの再生に必要な内蔵スーパーマルチドライブユニットを同時に取り付けられないため、ここでご紹介する操作手順は行えません。DVD-RAMに保存された映像を再生する場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「DVD-MovieAlbumSE」の順にクリックして「DVD-MovieAlbumSE」を起動し、手順5～8に従って、直接「DVD-MovieAlbumSE」から再生してください。

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

DVD-RAMのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 DVD-RAM をクリックします。



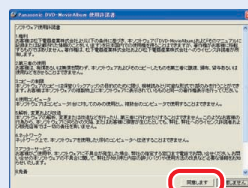
4

☰ **プログラムナビ** をクリックします。

「DVD-MovieAlbumSE」が起動します。

POINT

- ◆初めて「DVD-MovieAlbumSE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



5

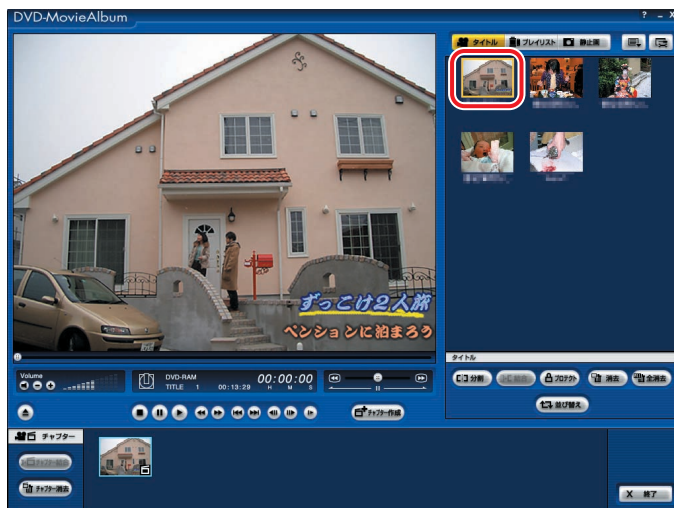
🏠 **タイトル** をクリックします。



6

見たい番組をクリックします。

クリックした番組が、黄色の枠で表示されます。



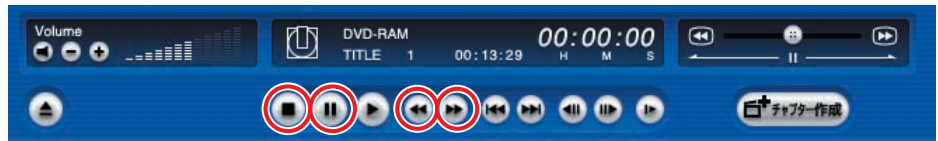
7

▶ をクリックします。



8

お好みで次の操作をします。



○再生を終了させる

■ をクリックします。

○一時停止する

|| をクリックします。

○一時停止を解除する

|| をクリックします。

○早戻しする

◀◀ をクリックします。

○早送りする

▶▶ をクリックします。

9

X 終了 をクリックすると、「DVD-MovieAlbumSE」が終了し、「TVfunSTUDIO」に戻ります。



4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

録ったテレビを削除する

ここでは、録ったテレビを削除する方法について説明しています。ハードディスクに録った場合と、DVD-RAMに録った場合では、再生する方法が違います。それぞれの説明をお読みください。

ハードディスクに録ったテレビを削除する

ハードディスクに録画した場合は、添付のテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」を使って削除します。また、次にご紹介する手順では、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」の機能の一部を使って、録画した番組の閲覧を行います。したがって、添付のソフトウェア「MediaStage SE」が必要です。

なお、テレビ番組の録画中に、ハードディスクに録画したテレビ番組を同時に削除することはできません。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

- 1** **TV** を押します。
「TVfunSTUDIO」が起動します。
- 2** 「TVfunSTUDIO」がウィンドウ表示で表示されている場合は、**画面サイズ** を押します。
- 3** **録画番組** を押します。
「TVfunSTUDIO」の「プログラムナビ」が起動します。

POINT

◆リモコンの **メニュー** を押すと表示される「メニュー」画面からも、「プログラムナビ」を表示できます。詳しくは「TVfunSTUDIO取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」の順にクリックするとご覧になれます。



4



を押して削除したい番組を選択します。



5

黄を押します。

選択された番組は、水色の枠で表示されます。



6

緑を押します。

「補助機能」が表示されます。

次のページへ続く

4

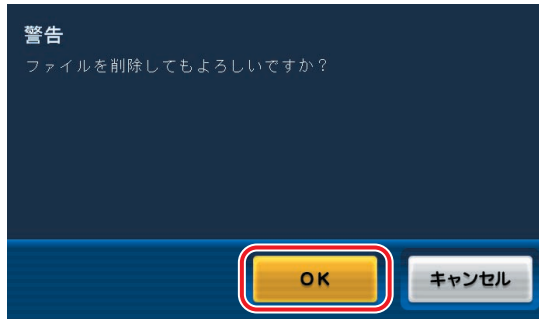
Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



7 「削除」が選択されていることを確認して、**決定**を押します。



「ファイルを削除してもよろしいですか?」と表示されます。



8 「OK」が選択されたことを確認して、**決定**を押します。

POINT

- ◆リモコン操作による録画番組の削除は、「プログラムナビ」で「プロテクト設定」にしている場合でも削除されます。ご注意ください。



マウスで操作する

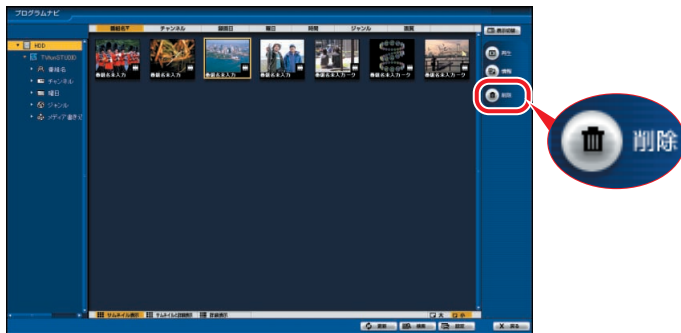
マウスで操作する「プログラムナビ」では、録った番組を次のような手順で簡単に削除できます。

1 「プログラムナビ」で削除したい番組をクリックします。

クリックされた番組は、黄色の枠付きで表示されます。

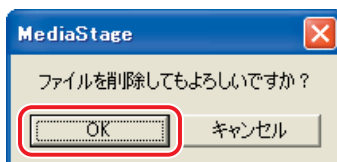


2 をクリックします。



3 「OK」をクリックします。

手順1で選択された番組が削除されます。





DVD-RAMに録ったテレビを削除する

ここでは、「TVfunSTUDIO」と、映像の再生・記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」で連携して、DVD-RAMに保存した番組を削除する手順を紹介します。したがって、DVD-RAMに保存した番組を削除するには、添付のソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」が必要です。

「DVD-MovieAlbumSE」については、「DVD-MovieAlbumSE」の「取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」→「もっと使ってみよう!」→「タイトルの編集」の順にクリックするとご覧になります。


なお、テレビ番組の録画中に、DVD-RAMに録画したテレビ番組を同時に削除することはできません。

■ 対象機種: DESKPOWER
BIBLO NXシリーズ、NBシリーズ

POINT

◆BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズでは、「TVfunSTUDIO」の起動に必要な内蔵テレビチューナーユニットと、DVD-RAMの削除に必要な内蔵スーパーマルチドライブユニットを同時に取り付けられないため、ここで紹介する操作手順は行えません。DVD-RAMに保存された映像を削除する場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「DVD-MovieAlbumSE」の順にクリックして「DVD-MovieAlbumSE」を起動し、手順5～8に従って、直接「DVD-MovieAlbumSE」から削除してください。

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

DVD-RAMのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 DVD-RAM をクリックします。



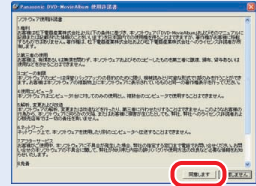
4

プログラムナビ をクリックします。

「DVD-MovieAlbumSE」が起動します。

POINT

- ◆初めて「DVD-MovieAlbumSE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



5

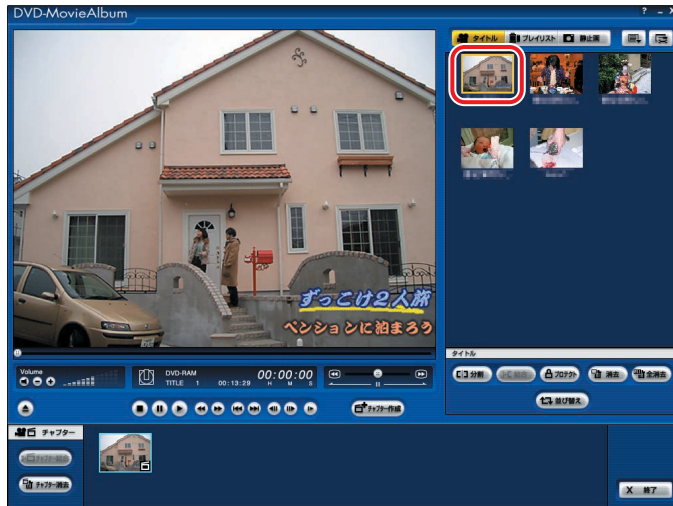
タイトル をクリックします。



6

削除したい番組をクリックします。

クリックした番組が、黄色の枠で表示されます。



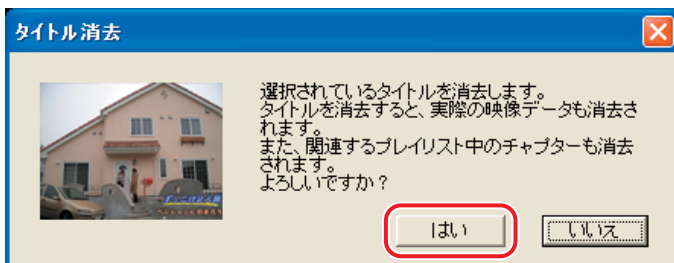
7

 **削除** をクリックします。



8

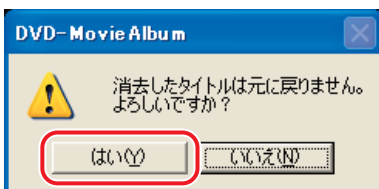
「はい」をクリックします。




9

「はい」をクリックします。

番組が削除されます。



10

 **終了** をクリックすると、「DVD-MovieAlbumSE」が終了し、「TVfunSTUDIO」に戻ります。



昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする

必要な準備をする

ビデオテープなどに記録してある映像をパソコンにダビングするには、前もって次の準備をする必要があります。

1 次のものを用意します。

◎映像が記録されているビデオテープ

◎ビデオテープを再生できるビデオデッキ

FMVに接続する必要があります。接続していない場合は、「昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする」(●➡ P.30)をご覧ください、接続を行ってください。

2 ハードディスクの空き容量を確認します。

「録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する」(●➡ P.56)をご覧ください、ハードディスクの空き容量を確認してください。

POINT

- ◆劣化したビデオテープの映像や早送り再生中の映像、旧式のビデオデッキ・ビデオカメラで撮影された映像などを入力した場合、著作権保護信号として誤検出され、ダビングができないことがあります。
- ◆著作権保護されたビデオテープはダビングできません。



4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

ダビングする

接続したビデオデッキなどの映像機器からのビデオ映像をダビングするには、「TVfunSTUDIO」をビデオ入力に切り換え、入力されたそのビデオ映像を録画します。

- 1 接続した映像機器にビデオテープを入れます。
- 2 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

ここから先は、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1 **TV** を押して、「TVfunSTUDIO」を起動します。
- 2 **入力切換** を押して、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り換えます。

「TVfunSTUDIO」の映像信号が、テレビ→ビデオ→テレビ（お使いの機種によってはビデオ1またはビデオ2になります）の順に切り換わります。

POINT

◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が「TVfunSTUDIO」の画面に表示されない場合には、リモコンの**入力切換** を押して、「TVfunSTUDIO」の画面の入力を切り換えてください。

- 3 接続した映像機器のビデオテープを再生します。
- 4 リモコンの **録画** を押します。

「TVfunSTUDIO」に **録画中** と表示され、録画が始まります。

POINT

◆BIBLO NBシリーズをお使いの方は、パソコン本体の録画ボタンを押しても録画できます。

- 5 録画を停止する場合は、**停止/取出し** を押します。



マウスで操作する

- 1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵テレビチューナーユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイユニットの取り付け方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見えるマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

- 2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

- 3 入力切換 をクリックして、接続した映像機器の映像を取り込めるよう、入力を切り換えます。

「TVfunSTUDIO」の映像信号が、テレビ→ビデオ→テレビ(お使いの機種によってはビデオ1またはビデオ2になります)の順に切り換わります。

POINT

- ◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにもかかわらず、外部映像機器の映像が「TVfunSTUDIO」の画面に表示されない場合には、 入力切換 をクリックして「TVfunSTUDIO」の画面のモードを切り換えてください。



- 4 接続した映像機器のビデオテープを再生します。

- 5 をクリックします。

「TVfunSTUDIO」に録画中と表示され、録画が始まります。

- 6 録画を停止する場合は、 をクリックします。

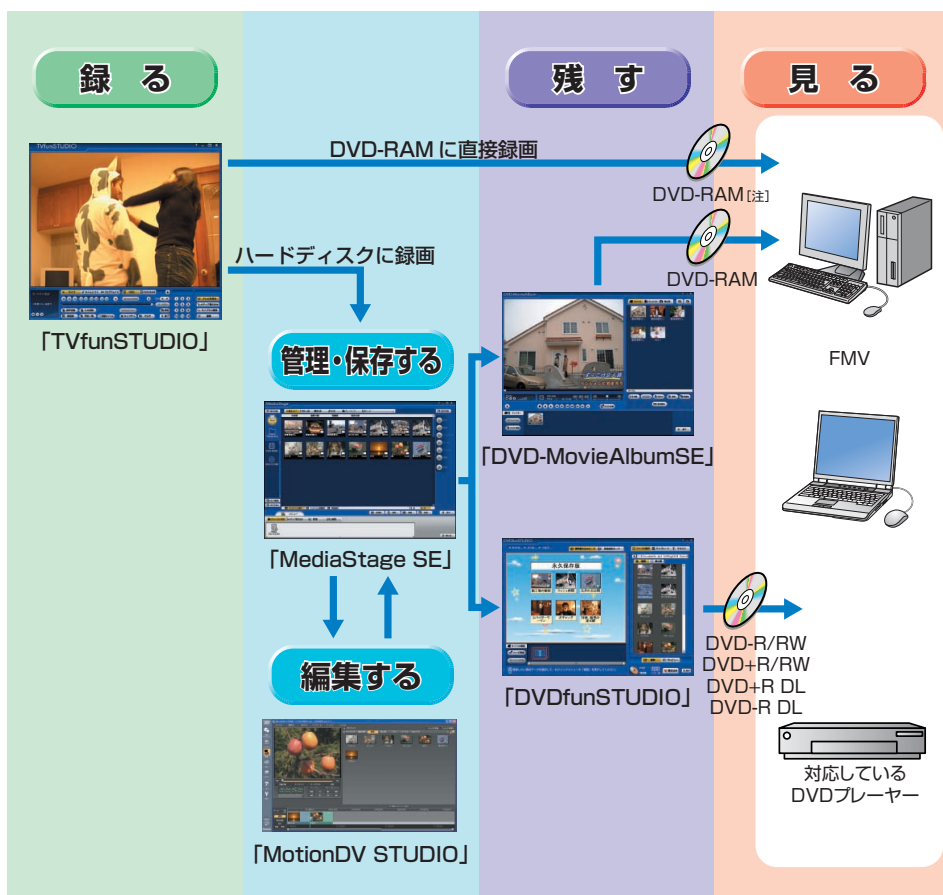
4

録ったテレビを DVD に残す

「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組をDVDに残す方法は、お使いになるDVDによって2通りあります。ここでは、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DL、DVD-R DLをお使いの場合と、DVD-RAMをお使いの場合について、それぞれ説明しています。お使いになるディスクにあわせてお読みください。

DVDに残す流れ

「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組を録ってからDVDができるまでは、次のようになっています。



注：BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズでは、内蔵テレビチューナーユニットと、内蔵スーパーマルチドライブユニットを同時に取り付けられないため、DVD-RAMへのダイレクト録画はできません。

DVDに保存するには、直接DVD-RAMに録画する方法と、いったんハードディスクに保存した映像をDVDに書き込む方法があります。直接DVD-RAMに録画する方法については、「テレビを録る」(→P.161)をご覧ください。

対応する DVD について

DVD について

■ DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、DVD+R DL

データの書き込みは1回のみ可能です。

書き込んだデータを消去できないことと、書き換え可能なディスクに比べ価格が安いことから、大量のデータを長期保存したい場合に適しています。また、DVD-R DLとDVD+R DLは、ディスクの片面に記録層を2層設け、それぞれの層にデータを記録することができます。

これらのディスクに保存した映像は、ほとんどの一般的なDVDプレーヤーや、一部のゲーム機で再生できるため、お気に入りの映像を長期保存する場合や、ビデオカメラで撮影した映像などをDVDにして配布したい場合には、このディスクを使うとよいでしょう。

■ DVD-RW、DVD+RW

書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。繰り返し書き換えが可能なため、一時的なデータのバックアップなどに適しています。


長期保存しない映像を他のDVDプレーヤーで見たい場合や、一度しか書き込めないDVD-R、DVD+Rへ保存する前に試してみたい場合に使うとよいでしょう。

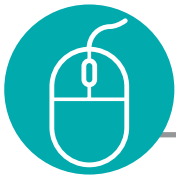
DVD-RWやDVD+RWに保存した映像は、これらのディスクに対応したDVDプレーヤーで再生できます。

■ DVD-RAM

書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。書き換え可能回数は約10万回ととても多く信頼性も高いため、頻繁に書き換える映像データを保存するのに適しています。DVD-RAMに保存した映像は、DVD-RAMに対応したプレーヤーで再生することができます。このパソコンでは放送中のテレビ映像などを直接DVD-RAMに保存できるため、録画した映像をすぐに他のプレーヤーで再生することができます。

POINT

- ◆このパソコンで使えるディスクについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「このパソコンで使えるCD/DVD」をご覧ください。
- ◆「DVDfunSTUDIO」で「高速追記モード」を行う場合は、DVD-Rでも、データを追加で書き込んでいくことができます。詳しくは、「DVDfunSTUDIO」の「取扱説明書」をご覧ください。「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「高速追記モード」でDVDディスクを作る」の順にクリックするとご覧になれます。




DVD-R/RW、DVD+R/RW、 DVD-R DL、DVD+R DLに残す場合

ここでは、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE (メディアステージSE)」を使った手順をご紹介します。「MediaStage SE」は、映像の記録・編集を行うソフトウェア「DVDfunSTUDIO」と連携してDVD-R/RWやDVD+R/RW、DVD+R DL、DVD-R DLに番組を書き込むことができます。したがってDVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに番組を残すには、添付のソフトウェア「MediaStage SE」と「DVDfunSTUDIO」が必要です。「DVDfunSTUDIO」でDVDに書き込むモードには、「標準書き込みモード」と、「高速追記モード」の2種類があります。ここでは「標準書き込みモード」で書き込む基本的な手順について説明しています。


「MediaStage SE」での書き込みについては、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「取扱説明書」→「DVDのディスクに書き込む」の順にクリックするとご覧になれます。

1 BIBLO、LOOXをお使いの方は、パソコン本体にACアダプタを取り付けます。

2 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

3 ディスクをパソコン本体にセットします。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

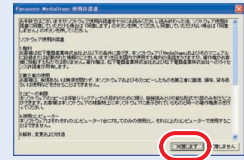
POINT

- ◆DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに書き込みを行う場合は、書き込みデータ容量と同じ程度のハードディスク空き容量が必要です。

4 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「MediaStage SE」の順にクリックします。

POINT

◆初めて「MediaStage SE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



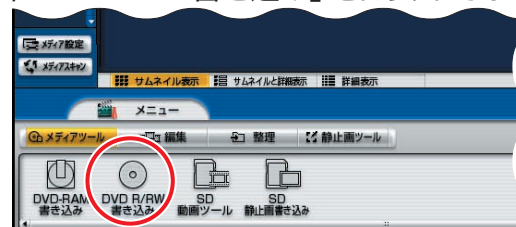
5 「メニュー」をクリックします。



6 「メディアツール」をクリックします。



7 「DVD R/RW書き込み」をクリックします。



8

ディスクに残したい番組をリハーサルフィールドにドラッグします。



リハーサルフィールド

POINT

- ◆リハーサルフィールドにドラッグした映像を変更したい場合は、次の手順を行ってください。
 1. リハーサルフィールドにある番組をクリックして選択し、**クリア** をクリックします。クリックされた番組がリハーサルフィールドから消えます。
 2. 手順8からやり直します。

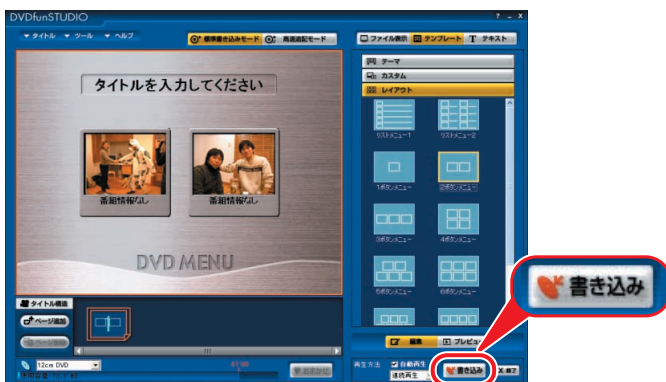
9

「決定」をクリックします。



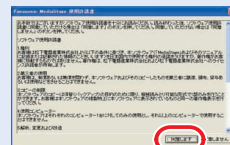
10

「書き込み」をクリックします。



POINT

- ◆次の画面が表示された場合は、「同意します」をクリックします。

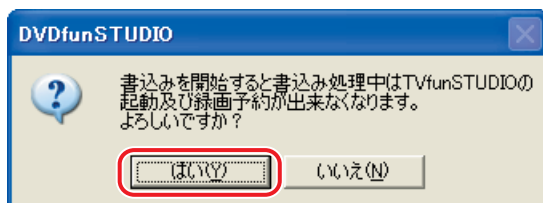


POINT

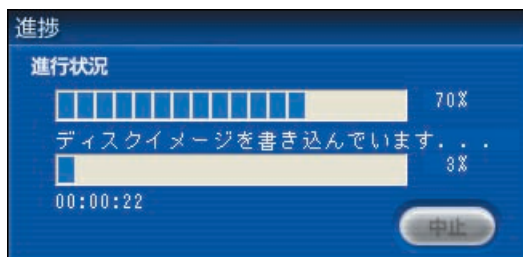
- ◆「新しいディスクではありません」と表示された場合
新しいディスクを使う場合は、新しいディスクをセットしてから「OK」をクリックしてください。
ディスクのフォーマット（初期化）を行う場合は、「DVD RW初期化」をクリックし、フォーマットオプションを選択してから「実行」をクリックしてください。

11

「はい」をクリックします。



書き込みが始まります。かなり時間がかかることもあります。



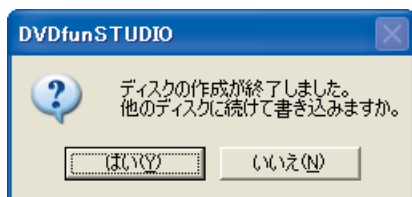
POINT

- ◆DVDへの書き込みの間に「TVfunSTUDIO」で録画予約が開始されるようにしている場合、録画予約は実行されません。

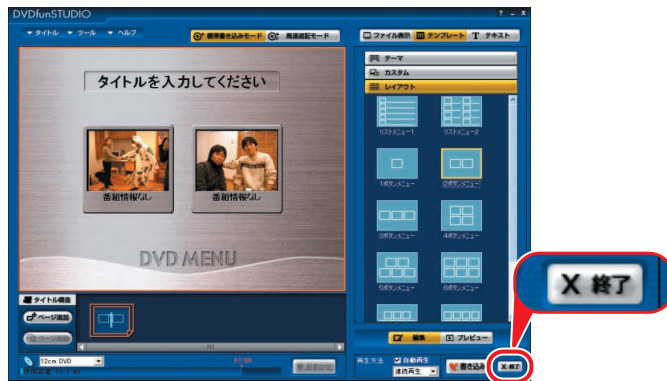
12

書き込み終了後、ディスクが出てきます。次の画面が表示されたら、もう1枚同じディスクを作成する場合は「はい」を、作成しない場合は「いいえ」をクリックします。

ここでは「いいえ」をクリックします。「はい」をクリックした場合は、手順11からの操作を行います。

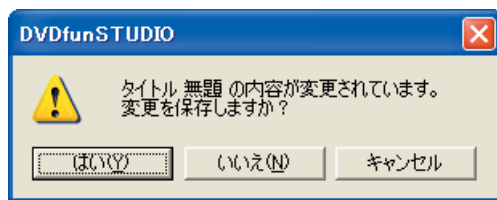


13 「終了」をクリックします。

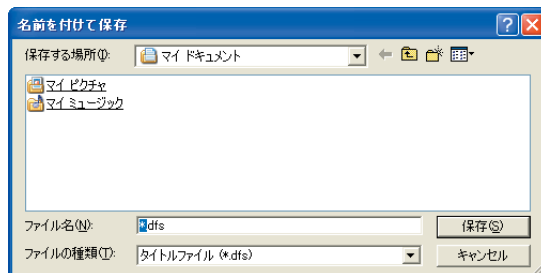


14 手順8で選択したファイルの組み合わせデータや、メニュー画面のデータをハードディスクに保存したい場合は、「はい」をクリックし、保存しない場合は「いいえ」をクリックして終了します。ここでは「はい」をクリックします。

データを保存しておくで、同じディスクを簡単に作れます。




15 ファイル名を好きな名前に変更し、「保存」をクリックします。



16 作成したDVDがお手持ちのDVDプレーヤーで再生できるか確認してください。

POINT

◆DVDに残した番組は、「MediaStage SE」上で  付きで表示されます。






DVD-RAMに残す場合

ここでは、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」を使った手順をご紹介します。「MediaStage SE」は、映像の記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」と連携してDVD-RAMに番組を書き込むことができます。したがってDVD-RAMに番組を残すには、添付のソフトウェア「MediaStage SE」と「DVD-MovieAlbumSE」が必要です。


「MediaStage SE」での書き込みについては、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「取扱説明書」→「DVDのディスクに書き込む」の順にクリックするとご覧になります。

1 BIBLO、LOOXをお使いの方は、パソコン本体にACアダプタを取り付けます。

2 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

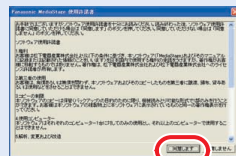
3 DVD-RAMをパソコン本体にセットします。

DVD-RAMのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

4 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「MediaStage SE」の順にクリックします。

POINT

- ◆初めて「MediaStage SE」を起動した場合は、次の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



5

「メニュー」をクリックします。



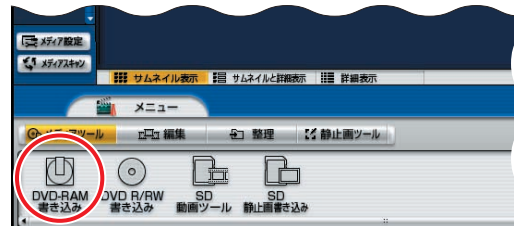
6

「メディアツール」をクリックします。



7

「DVD-RAM書き込み」をクリックします。



8

DVD-RAMに残したい番組をリハーサルフィールドにドラッグします。



リハーサルフィールド

POINT

- ◆リハーサルフィールドにドラッグした映像を変更したい場合は、次の手順を行ってください。
 1. リハーサルフィールドにある番組をクリックして選択し、**クリア** をクリックします。クリックされた番組がリハーサルフィールドから消えます。
 2. 手順7からやり直します。

9

「決定」をクリックします。



10

①映像ファイル名を確認し、②「はい」をクリックします。

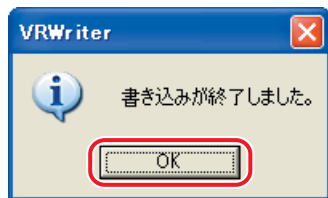


DVD-RAMへの書き込みがはじまります。かなり時間がかかることもあります。書き込みが終了すると「書き込みが終了しました」というメッセージが表示されます。

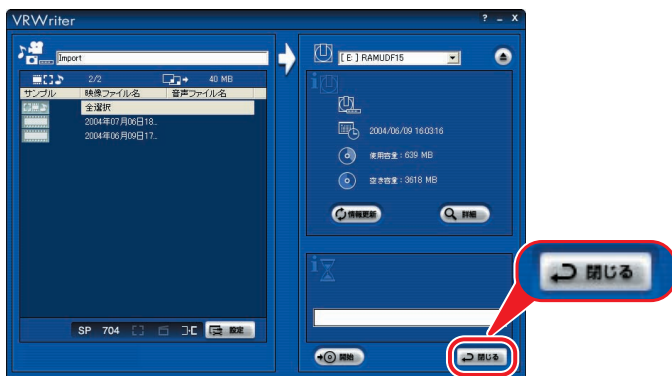
POINT

- ◆DVDへの書き込みの間に「TVfunSTUDIO」で録画予約が開始されるようにしている場合、録画予約は実行されません。

11 「OK」をクリックします。




12 「閉じる」をクリックします。



13 作成したDVDがお手持ちのDVD-RAMレコーダーで再生できるか確認してください。

POINT


◆DVDに残した番組は、「MediaStage SE」上で  付きで表示されます。



DVD-VIDEO を楽しむ

FMVにはDVDを再生するソフトウェア「WinDVD」が搭載されており、映画や音楽などのDVD-VIDEOが手軽に楽しめます。

ここでは「WinDVD」の基本的な操作について説明しています。

詳しくは「WinDVD」のヘルプをご覧ください。ヘルプは、「WinDVD」の  をクリックしてご覧ください。


DVD-VIDEO を見る

ここでは、リモコンで操作する方法と、マウスで操作する方法について説明しています。

POINT

◆お使いの機種によっては、DVD-VIDEOを5.1チャンネルサラウンドで再生することができます。

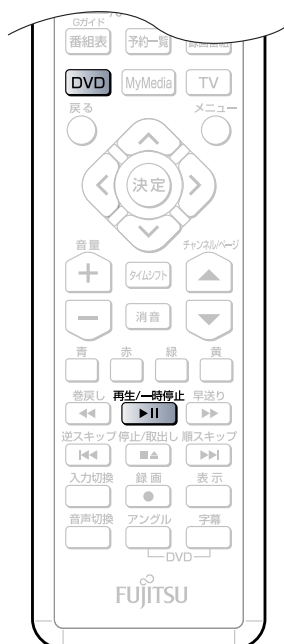
■対象機種：DESKPOWER、BIBLO NXシリーズ

 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「スピーカー／サウンド」→「5.1チャンネルサラウンドの設定をする」をご覧ください。



リモコンで操作する（リモコンが添付されている機種のみ）


●DVD-VIDEOを再生する



1  を押します。

「WinDVD」が起動します。

2 パソコン本体にDVD-VIDEOをセットします。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

3  を押します。

DVD-VIDEOの再生が始まります。

次のページへ続く



(イラストは機種や状況により異なります)

4

お好みで次の操作を行います。

◎音量を調整する

で大きく、 で小さくなります。

◎画面サイズを切り換える

を押すたびに、ウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。

◎一時停止させる

を押します。

◎一時停止後に再生する

を押します。

◎早送りする

を押します。

◎巻き戻しする

を押します。

◎早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻す

を押します。

◎次のチャプター(章)にスキップする

を押します。

◎前のチャプター(章)にスキップする

を押します。

◎音声を切り換える

を押します。

◎字幕を切り換える

を押します。

◎アングルを切り換える

を押します。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

- **1** **あ** ~ **12** を押して「1」~「12」のチャプターを選択する

1 **あ** ~ **12** を押して、「1」~「12」のチャプターの番号を入力します。

- 「13」以上のチャプターを選択する

1 画面右下の通知領域にある (リモコンマネージャー) を右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。

リモコンマネージャーのプロパティが表示されます。

2 「リモコンから「13」以上の数字も指定できるようにします」が の場合は、クリックして にします。

3 「OK」をクリックします。

- 上記の設定が終了したら、次のようにチャプター番号を入力してください。

1 **あ** ~ **12** を押して、チャプター番号を入力します。

「15」と入力するには

あ + **5** の順にボタンを押します。

POINT

◆ **10** について

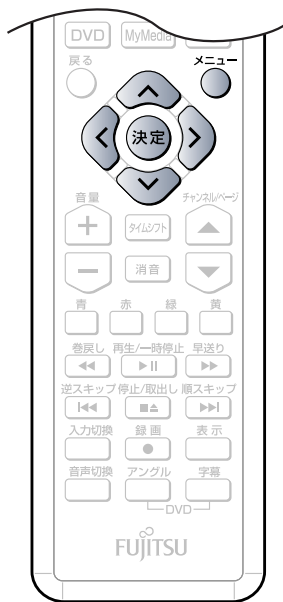
10 は、1回目に入力されたものは「10」もしくは「1」+「0」とみなされますが、他のボタンの次に入力した場合には「0」とみなされます。







- ・ 1回目に「10」を入力した場合（「10」とみなされます。）
「10」+「6」=「106」
- ・ 2回目に「10」を入力した場合（「0」とみなされます。）
「6」+「10」=「60」
「1」+「10」+「6」=「106」

● メニュー画面の操作をする

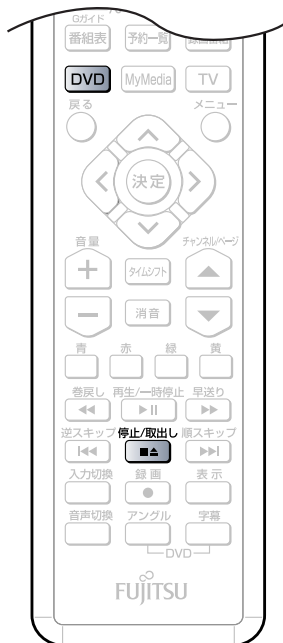
DVD-VIDEOには内容をメニュー画面で選択できるものがあります。





このようなDVD-VIDEOを再生する場合、リモコンを使って再生したい映像、聞きたい音声、表示したい字幕などを、メニュー画面上で選択できます。



- 1** DVD-VIDEOの再生中に、 を押します。
DVD-VIDEOのメニュー画面が表示されます。メニュー画面はお使いのDVD-VIDEOにより異なります。
- 2**     を押して、見たい項目を選択します。
- 3**  を押します。
- 4** 別の項目に変更したい場合は、手順1～3を繰り返します。

● DVD-VIDEOの再生を停める




- 1**  を押します。
DVD-VIDEOの再生が停止します。
- 2** DVD-VIDEOを取り出す場合は、 を押します。
DESKPOWERをお使いの場合は、トレーが自動で出てくるので無理に引き出したりしないでください。
BIBLOをお使いの場合は、トレーが少し飛び出します。
- 3** DVD-VIDEOを取り出します。
DESKPOWERをお使いの場合は、 ボタンを押してトレーを戻します。
BIBLOをお使いの場合は、トレーを静かに押し込みます。
- 4**  を押します。
「WinDVD」が終了します。



マウスで操作する

● DVD-VIDEOを再生する


1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「InterVideo WinDVD」→「InterVideo WinDVD」の順にクリックします。

「WinDVD」が起動します。

3 パソコン本体にDVD-VIDEOをセットします。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

4 お好みに次の操作を行います。



◎音量を調整する

「ボリュームスライダ」で調整します。

◎画面を最大化する


画面右上の  をクリックします。

元に戻す場合は、DVD-VIDEOが表示されている画面をダブルクリックします。

◎一時停止させる

 をクリックします。

◎一時停止後に再生する

 をクリックします。

◎早送りする

 をクリックします。

◎巻戻しする

 をクリックします。

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ

次のページへ続く

◎早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻す

▶▶▶ をクリックします。

◎次のチャプター(章)にスキップする

▶ をクリックします。

◎前のチャプター(章)にスキップする

◀ をクリックします。


● マウスでメニュー画面の操作をする

■ **MENU** をクリックし、表示されたメニューの中から見たい項目をクリックします。



● DVD-VIDEOの再生を停める



1  をクリックします。


DVD-VIDEOの再生が停止します。

2 DVD-VIDEOを取り出す場合は、 をクリックします。

DESKPOWERをお使いの場合は、トレーが自動で出てくるので無理に引き出したりしないでください。

BIBLO、LOOXをお使いの場合は、トレーが少し飛び出します。

3 DVD-VIDEOを取り出します。

DESKPOWERをお使いの場合は、 を押してトレーを戻します。

BIBLO、LOOXをお使いの場合は、トレーを静かに押し込みます。

4 画面右上にある  をクリックします。

「WinDVD」が終了します。

音楽CDを楽しむ

FMVに搭載されている「MyMedia (マイメディア)」を使って、音楽CDを再生したり、音楽CDから曲をハードディスクに取り込んだりすることができます。ここではそれらの手順について紹介しています。

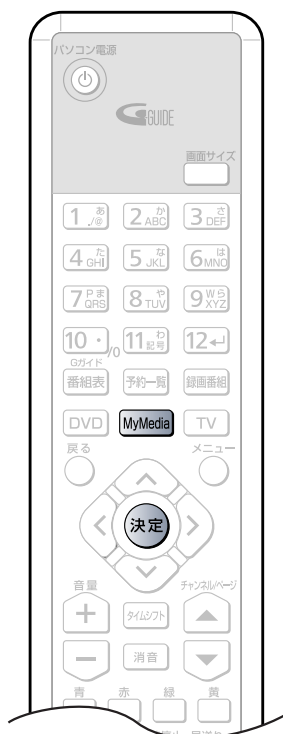
音楽CDを聴く

ここでは、リモコンで操作する方法と、マウスで操作する方法について説明しています。



リモコンで操作する (リモコンが添付されている機種のみ)

● 音楽CDを再生する



(これ以降の手順では、イラストは機種により異なる場合があります)

1

MyMedia を押します。

「MyMedia」が起動します。

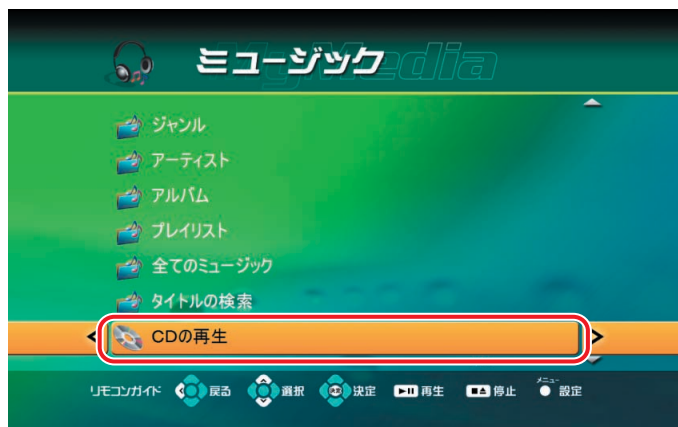
2

音楽CDをパソコン本体にセットします。

「CDの再生」が選択された画面が表示されます。
ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

3

決定 を押して「CDの再生」を選択します。



次のページへ続く

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



4

  を押して聴きたい曲を選択します。



5

 を押します。

選択された曲が再生されます。


6

お好みで次の操作を行います。


◎ 音量を調整する

 で大きく、 で小さくなります。


◎ 一時停止させる

 を押します。


◎ 一時停止後に再生する

 を押します。


◎ 早送りする

 を押します。


◎ 巻戻しする

 を押します。


◎ 次の曲にスキップする

 を押します。

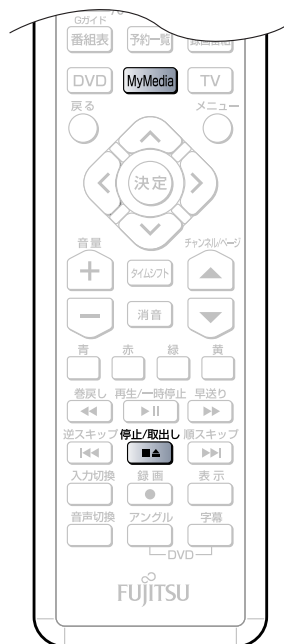
◎ 前の曲にスキップする

 を押します。


◎ 画面サイズを切り換える

 を押します。

● 音楽CDの再生を停める



1  を押します。
音楽CDの再生が停まります。

2 パソコン本体から音楽CDを取り出します。
ディスクの取り出しかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。


3  を押します。
「MyMedia」が終了します。




マウスで操作する

● 音楽CDを再生する

1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。

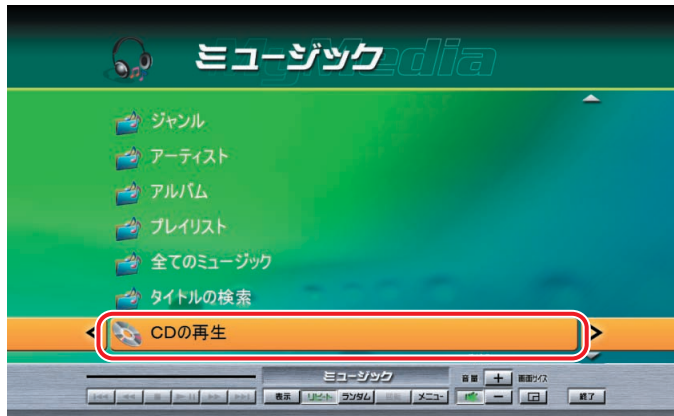
モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

2 「MyMedia」を起動します。
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「MyMedia」→「MyMedia」の順にクリックします。

3 音楽CDをパソコン本体にセットします。
「CDの再生」が選択された画面が表示されます。
ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

次のページへ続く

4 「CDの再生」をクリックします。



5 聴きたい曲をクリックします。



6 ▶|| をクリックします。

選択された曲が再生されます。



7

お好みで次の操作を行います。


◎音量を調整する

をクリックすると大きく、をクリックすると小さくなります。

◎一時停止させる

をクリックします。

◎一時停止後に再生する

をクリックします。

◎早送りする

をクリックします。

◎巻戻しする

をクリックします。

◎次の曲にスキップする

をクリックします。

◎前の曲にスキップする

をクリックします。

◎画面サイズを切り換える

をクリックします。

● 音楽CDの再生を止める

1


をクリックします。

音楽CDの再生が止まります。



2

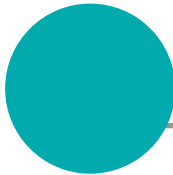
パソコン本体から音楽CDを取り出します。

ディスクの取り出しかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

3

終了 をクリックします。

「MyMedia」が終了します。



音楽 CD をハードディスクに録音する

「MyMedia」を使って、音楽CDをハードディスクに録音することができます。ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合についてを説明しています。

次に紹介する手順では、音楽CDの再生やパソコンへの録音などができるソフトウェア「BeatJam for FUJITSU(ビートジャム・フォー・富士通)」の機能の一部を使っています。したがって、添付のソフトウェア「BeatJam for FUJITSU」が必要です。

リモコンで操作する (リモコンが添付されている機種のみ)



1

MyMedia を押します。

「MyMedia」が起動します。

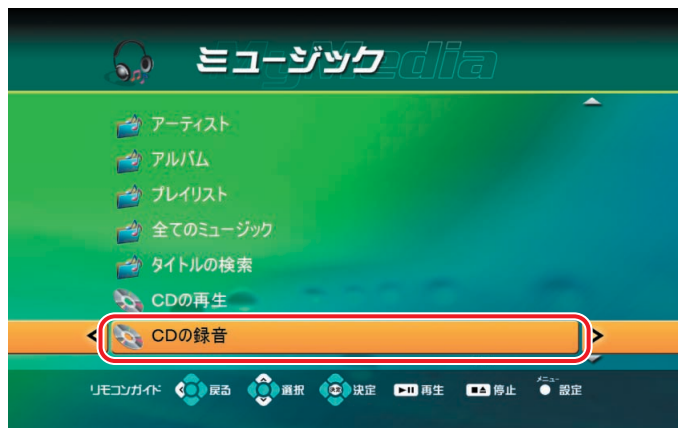
2

音楽CDをパソコン本体にセットします。

「CDの再生」が選択された画面が表示されます。
ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。

3

を押して「CDの再生」の下に表示されている「CDの録音」を選択し、 を押します。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

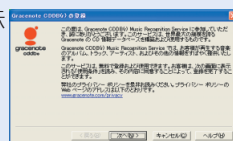


POINT

◆ 次の画面が表示された場合は、「同意する」をクリックします。



◆ 次の画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。



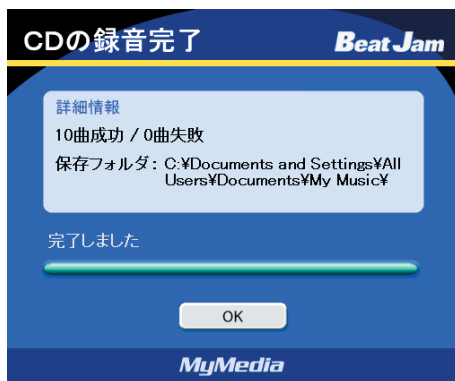
CDの録音が始まります。



しばらくお待ちください。

4

録音終了後に次の画面が表示されたら、**決定**を押します。




4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



マウスで操作する


- 1 BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合は、モバイルマルチベイに内蔵スーパーマルチドライブユニットを取り付けます。


モバイルマルチベイの交換については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「モバイルマルチベイユニットを使う」をご覧ください。

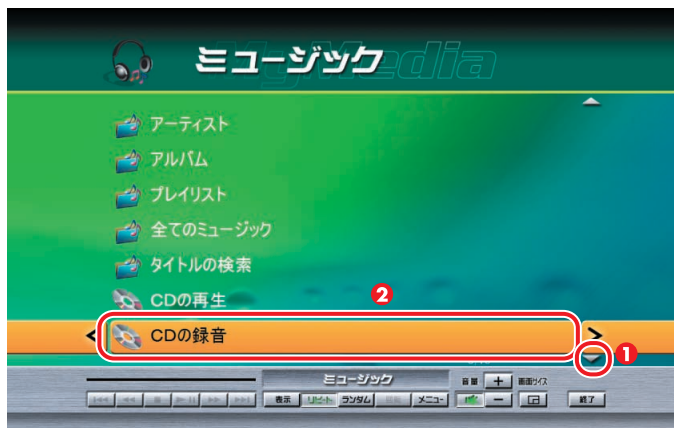
- 2 「MyMedia」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「MyMedia」→「MyMedia」の順にクリックします。

- 3 音楽CDをパソコン本体にセットします。

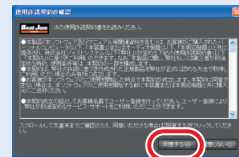
「CDの再生」が選択された画面が表示されます。
ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

- 4 ①  をクリックし、② 「CDの再生」の下に表示されている「CDの録音」をクリックします。



POINT

◆ 次の画面が表示された場合は、「同意する」をクリックします。



◆ 次の画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。



CDの録音が始まります。



しばらくお待ちください。

5

録音終了後に次の画面が表示されたら「OK」をクリックします。



4

Windowsを起動してメディア/DVD/CDを楽しむ

こんなこともできます



録ったテレビを整理する

テレビ番組をビデオテープにたくさん録ったのは良いけれど、何をどこに録ったのかさっぱり分からなくなってしまった…。こんな経験はありませんか？ FMVにじゃんじゃん録画しても、映像管理ソフトウェア「MediaStage SE」を使えば大丈夫。録りだめした番組も、録画日時順などで表示し、番組タイトルや再生時間もすぐわかります。また、フォルダを作って管理したり、メモを書き込んだり、検索をしたり、SDカードにコピーして携帯電話などのポータブル機器で楽しんだりできます。



起動するには、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「MediaStage SE」の順にクリックします。

詳しくは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MediaStage SE」→「取扱説明書」をご覧ください。



録ったテレビを編集する

格闘技番組の決定的瞬間を集めた名場面集を作りたい。録画したバラエティ番組の面白い部分だけをつないで、爆笑編を作りたい。映像編集ソフトウェア「MotionDV STUDIO」で映像を自在に編集して、自分だけの映像作品を作ってみましょう。

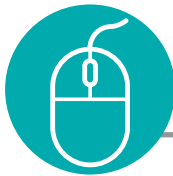


起動するには、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MotionDV STUDIO 5.5J for FUJITSU」→「MotionDV STUDIO」の順にクリックします。

詳しくは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MotionDV STUDIO 5.5J for FUJITSU」→「取扱説明書」をご覧ください。

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDを楽しむ



DVDのタイトルメニュー画面を好きなように作る

DVDのタイトルメニュー画面も、好みの背景や、使い勝手が良いようレイアウトを選んで工夫したいですね。DVD-VIDEO作成ソフトウェア「DVDfunSTUDIO」なら、DVD-VIDEOを作るときに自分好みのメニュー画面が作れますよ。



起動するには、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「DVDfunSTUDIO」の順にクリックしてください。詳しくは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVDfunSTUDIO」→「取扱説明書」をご覧ください。

第5章

デジタル放送を楽しむ

DESKPOWER TX90M/D、LX90M/Dをお使いの方、TX90MN、LX90MNでデジタルハイビジョン・テレビチューナーを選択した方

デジタル放送について	236
デジタル放送を見る	240
デジタル放送を録る	246
録ったテレビを再生する	266

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

DigitalTVbox

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、📄『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

デジタル放送について

お使いの機種によっては、デジタル放送を見たり録ったりすることができます。ここでは、デジタル放送の見かた、録画のしかたなどについて説明しています。

■ 対象機種： DESKPOWER TX90M/D、LX90M/Dをお使いの方
TX90MN、LX90MNでデジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した方

デジタル放送とは

デジタル放送には、地上デジタル放送、BSデジタル放送および110度CSデジタル放送があります。

● 地上デジタル放送とは

地上アナログ放送と比較すると、次のような特長があります。

■ デジタルハイビジョン放送

高画質できめ細やかな映像が楽しめます。

■ 多チャンネル放送

テレビ放送局からデジタル信号で放送を行うので、多チャンネル放送を楽しめます。

■ データ放送

地域に密着したニュースや天気予報などが放送されます。

■ 画像が鮮明

地形や建造物の反射波の影響を受けにくいので、画像が2重、3重に映ったり、揺れたりするなどのゴースト障害がありません。

■ 電子番組表

番組表データは放送波と共に各放送局から送信されるので、アンテナ線をつなぐだけで利用できます。番組情報はリアルタイムに近い形で更新されるので、急な番組変更の際も安心です。

録画予約をする場合、スポーツ番組の放送延長にも自動で対応します。

ただし、番組が延長された場合や、番組時間が変更された場合は、ハードディスクの空き容量が足りなくなり、録画予約できないことがあります。

地上デジタル放送については、地上デジタル放送推進協会のホームページ (<http://www.d-pa.org/>) (2005年7月現在) をご覧ください。

● BSデジタル放送とは

2000年12月から、従来のWOWOW、NHK-BSといったBS放送（BSアナログ放送）に加えて、新たに始まった、放送衛星（BS）を使用した放送です。

BSデジタル放送については、BSデジタル放送推進協会のホームページ（<http://www.bpa.or.jp/>）（2005年7月現在）をご覧ください。

● 110度CSデジタル放送とは

通信衛星（CS）を用いた衛星放送の一種です。ほとんどの放送が有料です。

重要

有料放送視聴の手続きについて

◆有料放送を視聴したい場合は、別途加入申し込みと契約を行ってください。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。

デジタル放送を受信するには

■ B-CASカードを挿入する

- ・ 放送番組の著作権保護のために、1回だけ録画可能のコピー制御信号が加えられています。よって、DVDや他のパソコンなどにコピーして視聴することはできません。
- ・ 地上デジタル放送を視聴したり、録画するのに必要なカードです。必ずパソコン本体に挿入してください。B-CASカードを挿入しないと、デジタル放送を視聴することができません。
- ・ パソコンに添付されているB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙や📄『ファーストステップガイド』に記載されていることをよくお読みになり、ユーザー登録はがきに必要事項を記入の上、送付してB-CASカードを登録してください。
- ・ B-CASカードは、お客様とB-CAS社との個別の直接契約となります。B-CASカード使用許諾契約約款に従って管理してください。
パソコンの修理時は、B-CASカードを取り外し、お客様の責任で保管してください。
- ・ B-CASカードを紛失したり盗難にあった場合や、破損したり汚れた場合など、B-CASカードに関する質問は下記までお問い合わせください。
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
(TEL:0570-000-250)


地上デジタル放送を受信するには

■お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリア内か確認する

確認するには、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ (<http://www.dpa.org/>) (2005年7月現在) をご覧ください。

■UHFアンテナを接続する

地上デジタル放送対応のUHFアンテナを接続する必要があります。

接続のしかたについては、『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。

BS デジタル放送を受信するには


■NHKと受信契約をする

NHKと受信契約をし、受信料を支払う必要があります。受信契約をしていないと、画面左下に契約を促すメッセージが表示され続けます。

すでに契約している場合は、新たに契約をする必要はありません。

■BSデジタル放送に対応したアンテナを接続する


BSデジタル放送対応のアンテナを接続する必要があります。

接続のしかたについては、『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。

110度CS デジタル放送を受信するには


■110度CSデジタル放送に対応したアンテナを接続する






















110度CSデジタル放送対応のアンテナを接続する必要があります。

接続のしかたについては、『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。

デジタル放送を見る時の注意

ここでは、デジタル放送をご覧になる際に注意していただきたいことを説明しています。

- 「DigitalTVbox (デジタルテレビボックス)」アイコンが画面右下の通知領域に待機状態()のとき、全チャンネルの番組表が自動的に一括で更新されますが、受信に最大2時間かかり、その間は自動的に省電力状態にはなりません。自動的に省電力状態にしたい場合は、次の手順に従って番組表取得頻度を「しない」に設定してください。

- 1  を押します。
「DigitalTVbox」が起動します。
- 2  を押します。
メニュー画面が表示されます。
- 3   で「設定」を選択し、 または  を押します。
- 4   で「初期設定」を選択し、 または  を押します。
- 5   で「番組表設定」を選択し、 または  を押します。
- 6  で「番組表取得頻度」を選択して  を押し、  で「しない」を選択して  を押します。
- 7  で「決定」を選択し、 を押します。

- 画面の解像度と発色数は、購入時の設定でお使いください。

- 「TVfunSTUDIO」と「DigitalTVbox」の2画面表示で同時に視聴することはできません。

「DigitalTVbox」の制約について

■ 5.1ch

5.1ch音声は2chにダウンミックスして出力されます。

デジタル放送を見る

基本的なテレビの見かた

ここでは、「DigitalTVbox」での基本的な見かたについて説明します。詳しくは、「DigitalTVbox取扱説明書」をご覧ください。「DigitalTVbox取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「Manual」→「見る」の順にクリックするとご覧になります。



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1** **デジタルTV** を押します。
「DigitalTVbox」が起動し、テレビ放送が表示されます。
- 2** **放送切換** を押して、見たいテレビ放送に切り換えます。
地上波→BS→CS1→CS2の順に切り換わります。
- 3** 見たいチャンネルの映像を表示します。
1 **あ** ~ **12** **↔** を押して選びます。
▲ **▼** で操作しても選べます。
- 4** 音量ボタンで音量の調節をします。
+ で大きく、**-** で小さくします。
- 5** お好みに次の操作をします。
 - ◎ 音声を切り換える: **音声切換** を押します。
受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声/副音声の順に切り換わります。
 - ◎ 画面サイズを切り換える: **画面サイズ** を押します。
番組がノーマル放送の場合、ノーマル表示→ワイド表示の順に切り換わります。番組がワイド放送の場合は、画面サイズが変わりません。
 - ◎ チャンネル情報を表示する: **表示** を押します。
受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」(P.241)をご覧ください。
- 6** 「DigitalTVbox」を終了する場合は、**デジタルTV** を押します。

チャンネル情報などの表示について



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1







テレビの視聴画面で **表示** を押します。

現在表示しているテレビ番組や「DigitalTVbox」の状態などを、画面右上に表示します。



◎ 画面のアイコンについて

表示されるアイコンは次の意味を示しています。

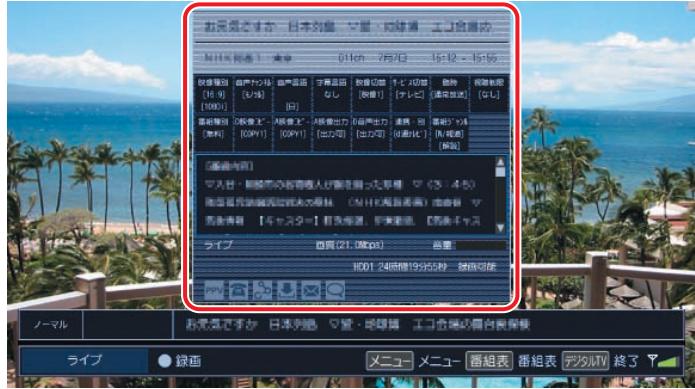
-  …… PPV(ペイパービュー)をお試し視聴中表示されます。
-  …… 電話回線使用中に表示されます。
-  …… データ放送でネットワーク経由で接続されている場合に表示されることがあります。
-  …… 受信機にダウンロードの予定がある場合に表示されます。
-  …… 放送メール、ボードがある場合に表示されます。
-  …… 受信機からのメッセージがある場合に表示されます。

次のページへ続く



2 もう一度 **表示** を押します。

詳しい番組情報画面に切り換わります。



3 もう一度 **表示** を押します。

通常の視聴画面に戻ります。

便利なテレビの見かた

データ放送を見る

地上デジタル放送では、お住まいの地域の天気予報や交通情報、最新のニュースなど、暮らしに役立つ情報を見ることができます。



(イラストは機種や状況により異なります)

1 テレビ放送を表示します。

「基本的なテレビの見かた」(●→ P.240)

2 ④データ を押します。

各放送局のデータ放送の画面が表示されます。



(画面はイメージです)

POINT

- ◆番組によっては視聴者参加番組などの双方向通信を行うことができます。画面の指示に従って青赤緑黄などで操作してください。
- ◆双方向サービスは、インターネット接続を利用してデータの送受信を行う形式が中心ですが、一部の番組ではモデムによる通信が必要となり、別途通信料がかかります。
- ◆双方向通信を行う場合は、「DigitalTVbox取扱説明書」の「詳細設定」 「通信設定／双方向通信設定」をご覧ください。「DigitalTVbox取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「Manual」の順にクリックするとご覧になれます。
- ◆データ放送の画面では、マウスでの操作はできません。
- ◆2画面表示中は、データ放送の操作ができない場合があります。

3 データ放送を終了する場合は、再度 ④データ を押します。

5

デジタル放送を楽しむ

2つの画面でテレビを見る

2画面表示機能を使うと、液晶ディスプレイにデジタル放送と地上アナログ放送のテレビ番組を2つ同時に表示することができます。

■ 対象機種： DESKPOWER TX90M/D、TX90MNでデジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した方

● テレビを2画面表示にする



1 **デジタルTV** を押します。

「DigitalTVbox」が起動し、テレビ放送が表示されます。

2 **2画面** を押します。

画面右下の子画面に地上アナログ放送のテレビ番組が表示されます。



POINT

◆ 2画面表示している場合は、子画面のサイズや位置を変更できません。

3 チャンネルを切り換えます。

子画面のチャンネルを切り換えたい場合は、**決定** を押してから **1** ~ **12** を押して、見たいチャンネルを選択します。


「DigitalTVbox」のチャンネルを切り換えたい場合は、**戻る** を押して、同様の操作を行います。**1** ~ **12** の代わりに **上** **下** を押しても選択できます。

操作できる方の画面に **TV** が表示されます。



4


お好みで音声を切り換えます。

- ◀ を押すと、「DigitalTVbox」の音声中に切り換わります。
 - ▶ を押すと、子画面の音声中に切り換わります。
- 操作できる方の画面に  が表示されます。

● 2画面表示を終了する



1

 を押します。

2画面表示が終了します。

2

 を押します。

「DigitalTVbox」が終了します。

デジタル放送を録る

テレビを録画するときの注意

ここでは、テレビを録画する際に注意していただきたいことを説明しています。

● 録画全般について

- テレビ番組を視聴中や録画中または録画予約の待機中は、周辺機器の取り付け／取り外しや、メモリカードの抜き差しなどをしないでください。
- デジタル放送の録画は、本製品に内蔵されたハードディスクの専用フォルダにのみ可能です。DVDや外付けハードディスクには録画できません。
また、録画したファイルを他のパソコンやDVDプレーヤーなどで視聴することはできません。
- 6時間を超える録画はできません。6時間を超えると、自動的に録画が停止します。
- 「DigitalTVbox」で視聴中や録画中に「TVfunSTUDIO」や「WinDVD」を起動すると、「DigitalTVbox」の画面表示が終了します（録画中の場合は、画面表示を終了した状態で録画を続けます）。

● 録画予約について

- 録画予約開始の15分前以降は、自動での省電力状態にはなりません。また、電源を切ることもできなくなります。
- 録画予約を設定した場合、録画予約開始時間に「インスタントMyMedia」でテレビを視聴していたり、録画していると、「DigitalTVbox」の録画予約は実行されません。
- 「TVfunSTUDIO」で録画中に別番組を再生したり、2画面表示しているときに「DigitalTVbox」で録画予約が開始されると、録画予約が完了するまで「DigitalTVbox」の画面を表示することができません。
- 省電力状態からの録画予約を行うときは、以下の設定を行ってください。
 - ・ 「電源オプションのプロパティ」の「詳細設定」にある「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」のチェックを外す。
 - ・ 「画面のプロパティ」の「スクリーンセーバー」にある「パスワードによる保護」のチェックを外す（管理者以外のユーザーが設定されている場合は「再開時によろその画面に戻る」となります）。
- 2つ以上の録画予約が連続している場合、前に予約している番組の最後の約1分間が録画されません。この場合、前の録画番組一覧に「中断」マークが表示されます。
- 「DigitalTVbox」はユーザーアカウントの種類が「コンピュータの管理者」となっているユーザーでのみ動作することができます。制限付きユーザー、またはゲストでログオンした場合、「DigitalTVbox」での視聴および録画予約することはできません。
- 「TVfunSTUDIO」で2番組同時録画と「DigitalTVbox」で録画予約を同時に行っている場合、「TVfunSTUDIO」の「TV2」側での録画、および「DigitalTVbox」での録画を途中で停止することはできません。

重要

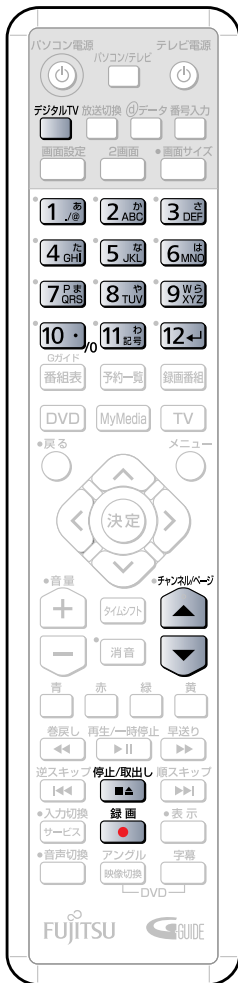
- ◆本製品は高度な暗号化技術を使っているため、故障内容により、録画番組が再生できなくなる場合があります。また、修理可能な場合でも、時間がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

見ているテレビを録画する


デジタル放送用ソフトウェア「DigitalTVbox」で放送中のテレビ番組を見ながら、同時に録画することができます。デジタル放送のテレビ番組は、パソコンのハードディスクにのみ録画できます。DVDには録画できないので、ご注意ください。

ここでは基本的な操作について説明します。その他の操作については、「DigitalTVbox取扱説明書」をご覧ください。「DigitalTVbox取扱説明書」は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「Manual」→「録画／再生する」の順にクリックするとご覧になれます。

放送中のテレビを録画する







1

デジタルTV  を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

2

録画したいチャンネルの映像を表示します。


 ~  を押して選びます。
  で操作しても選べます。

3

 を押します。

録画が開始されると、画面下にあるバーに「ライブ(録画中)」と表示されます。

4

録画を停止する場合は、 を押します。

POINT

- ◆「DigitalTVbox」は画面表示を終了した状態で録画を続けることができます。いったん画面表示を終了した状態から録画を停止する場合は、「DigitalTVbox」をもう一度起動してから録画を停止してください。

(イラストは機種や状況により異なります)

5

デジタル放送を楽しむ

録画の設定をする

ここでは、テレビ番組を録画する際の、録画ファイルの保存場所やオフタイマーなどの設定のしかたを説明しています。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1

メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

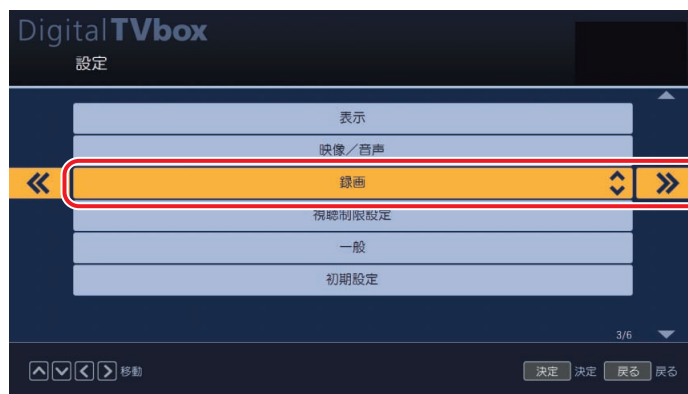
2

↑ ↓ で「設定」を選択し、決定 または → を押します。



3

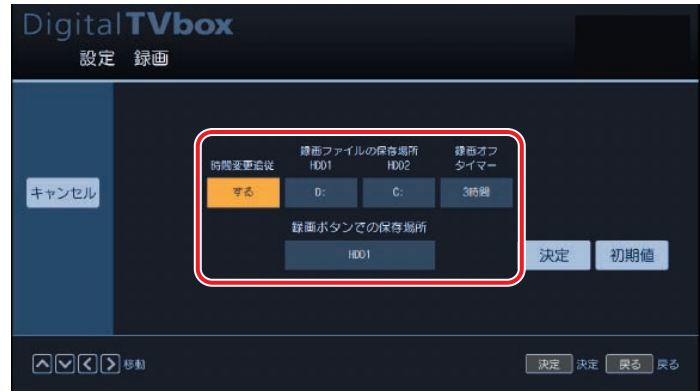
↑ ↓ で「録画」を選択し、決定 または → を押します。





4

◀ ▶ ▲ ▼ で設定したい項目を選択して **決定** を押し、▲ ▼ でお好みの設定を選択します。



◎時間変更追従

スポーツ番組の延長などによって番組の時間が変更になった場合に、録画予約の時間を電子番組表に合わせて自動的に変更するかを設定します。

◎録画ファイルの保存場所

録画ファイルの保存場所を、ハードディスクごとに選択します。

◎録画オフタイマー

録画を開始した後、自動的に録画が停止するまでの時間を設定します。

◎録画ボタンでの保存場所

 を押したときに録画される場所を選択します。

ご購入時の設定に戻したい場合は、◀ ▶ で「初期値」を選択し、**決定** を押します。

5

設定が完了したら、▼ ▶ で「決定」を選択し、**決定** を押します。

5

デジタル放送を楽しむ

録画予約をする

デジタル放送波から自動的に受信される番組表を使って、テレビ番組の録画予約をすることができます。デジタル放送のテレビ番組は、パソコンのハードディスクにのみ1回だけ録画できます。DVDには録画できないので、ご注意ください。

ここでは、録画予約の手順と、メニュー画面などを使った録画予約の確認方法について説明しています。

番組表で録画予約する

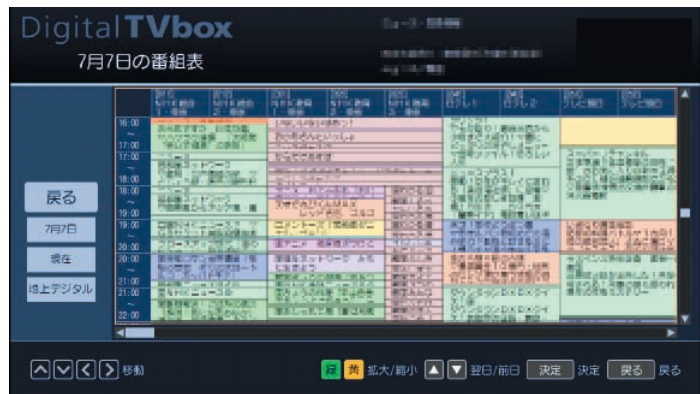


(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1

Gガイド
番組表 を押します。






番組表が表示されます。







◎ 番組表の色について




- | | |
|-------------|---------------|
| ■ ニュース／報道 | ■ スポーツ |
| ■ 情報／ワイドショー | ■ ドラマ |
| ■ 音楽 | ■ バラエティ |
| ■ 映画 | ■ ドキュメンタリー／教養 |
| ■ アニメ／特撮 | ■ 劇場／公演 |
| ■ 趣味／教養 | ■ 福祉 |

POINT

- ◆ 番組表データは自動的に受信されますが、受信に時間がかかる場合があります。また、受信中は自動的に省電力状態にはなりません。
- ◆ 番組表には、取得できたチャンネルの番組のみ表示されます。
- ◆ 番組表には番組内容の一部が表示されます。番組情報を見たい場合は、    で番組を選択して  を押してください。






2     を押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

翌日以降の番組表をご覧になりたい場合は、日付の部分にフォーカスを移動し、  を押して、日付を選択し、 を押します。

3  を押します。

番組詳細の画面が表示されます。

4   で「録画予約」を選択し、 を押します。

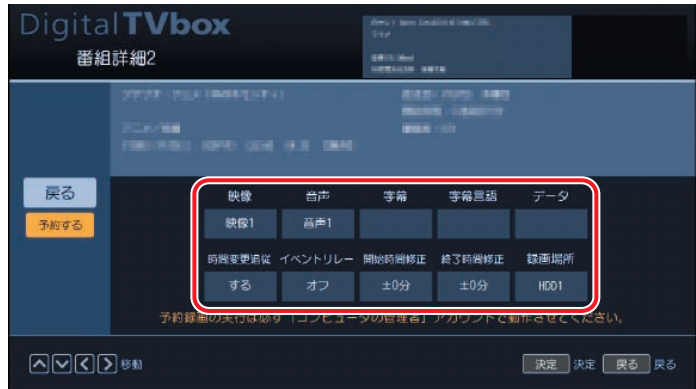


次のページへ続く 



5

◀ ▶ ▲ ▼ を押してフォーカスを移動し、番組録画の設定を行います。



◀ ▶ ▲ ▼ で設定したい項目を選択し、決定を押すと、▲ ▼ で設定を変更します。

変更後に決定を押して確定します。

◎「映像」「音声」

複数映像、音声放送される場合の映像／音声を選択します。

◎「字幕」

字幕が放送される場合、字幕を表示する／しないを選択します。

◎「字幕言語」

字幕言語が複数ある場合、字幕の言語を選択します。

◎「時間変更追従」

録画開始や終了が遅れた場合、録画開始／終了時間を変更するかどうかを選択します。

◎「イベントリレー」

延長した番組が他のチャンネルで放送される場合に、自動的にチャンネルを変更して録画を続行するかどうかを選択します。

◎「開始時間修正」

録画開始時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。

◎「終了時間修正」

録画終了時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。

◎「録画場所」

録画ファイルの保存場所を選択します。

6

設定が完了したら、◀ ▶ ▲ ▼ で「予約する」を選択し、決定を押します。

以上で番組表での録画予約は完了です。

ジャンルから番組を選択して録画予約する







(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1

メニュー  を押します。





メニュー画面が表示されます。

2

  で「予約／録画」を選択し、 または  を押します。



3

  で「ジャンル検索」を選択し、 または  を押します。



次のページへ続く 

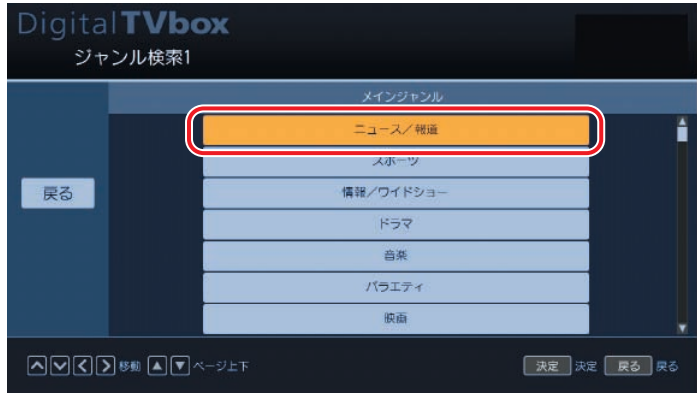
5

デジタル放送を楽しむ



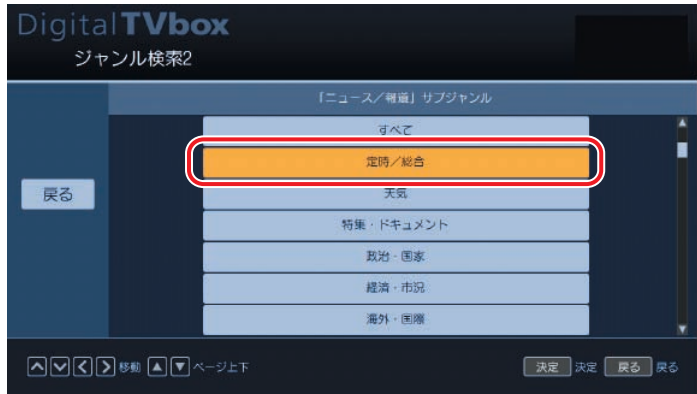
4

↑ ↓ で録画したい番組のメインジャンルを選択し、決定を押します。



5

↑ ↓ でサブジャンルを選択し、決定を押します。



番組の候補が表示されます。

6

↑ ↓ で録画する番組を選択し、決定を押します。





7

で「録画予約」を選択し、決定を押します。



8

で予約の設定をします。



で設定したい項目を選択し、決定を押すと、で設定を変更できます。

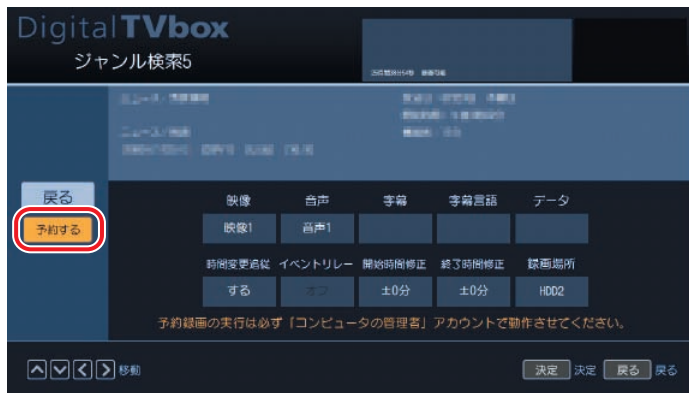
変更後に決定を押して確定します。

- 「映像」「音声」
複数映像、音声放送される場合の映像／音声を選択します。
- 「字幕」
字幕が放送される場合、字幕を表示する／しないを選択します。
- 「字幕言語」
字幕言語が複数ある場合、字幕の言語を選択します。
- 「時間変更追従」
スポーツ番組の延長などによって番組の時間が変更になった場合に、録画予約の時間を電子番組表に合わせて自動的に変更するかを設定します。
- 「イベントリレー」
延長した番組が他のチャンネルで放送される場合に、自動的にチャンネルを変更して録画を続行するかどうかを選択します。
- 「開始時間修正」
録画開始時間を設定します。
- 「終了時間修正」
録画終了時間を設定します。
- 「録画場所」
録画ファイルの保存場所を選択します。

次のページへ続く

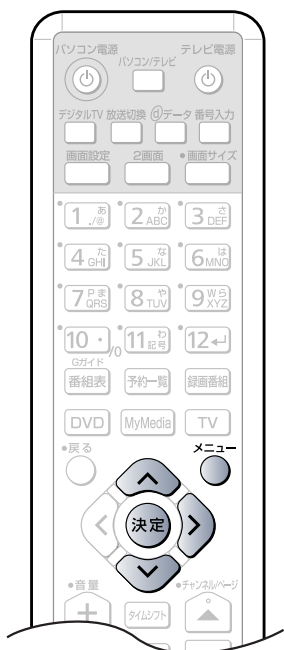


9 設定が完了したら、 で「予約する」を選択し、**決定**を押します。



以上で録画予約は完了です。

キーワードから番組を選択して録画予約する



1 **メニュー** を押します。

メニュー画面が表示されます

2 で「予約／録画」を選択し、**決定**または を押します。



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)



3

▲ ▼ で「フリーワード検索」を選択し、決定 または ▶ を押します。



4

◀ ▶ ▲ ▼ で検索の条件を設定します。



◀ ▶ ▲ ▼ で設定したい項目を選択し、決定 を押し、▲ ▼ で設定を変更できます。

変更後に 決定 を押して確定します。

- ◎ 「検索開始」「検索終了」
検索する番組の日付を設定します。
- ◎ 「放送波」
検索するテレビ放送を選択します。
- ◎ 「検索ワード」
検索する番組のキーワードを入力します。
キーボードで文字を入力します。



5 設定が完了したら、 で「検索する」を選択し、 を押します。

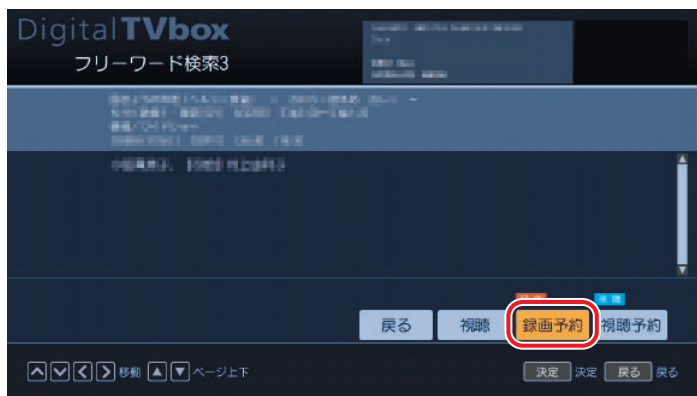


番組が表示されます。

6 で録画する番組を選択し、 を押します。



7 で「録画予約」を選択し、 を押します。





8

◀ ▶ ▲ ▼ で予約の設定をします。

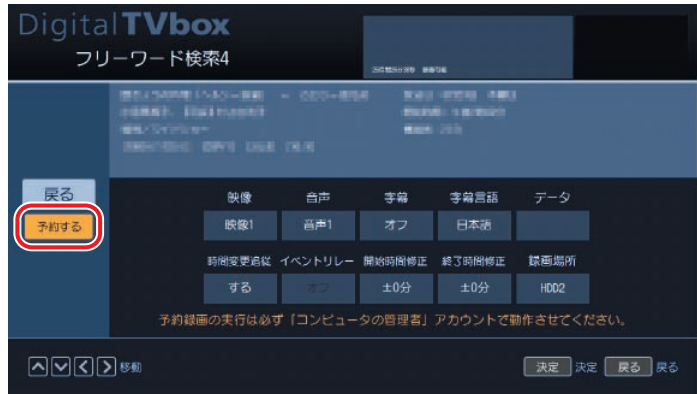


◀ ▶ ▲ ▼ で設定したい項目を選択し、決定を押すと、▲ ▼ で設定を変更できます。
変更後に決定を押して確定します。

- ◎「映像」「音声」
複数映像、音声放送される場合の映像／音声を選択します。
- ◎「字幕」
字幕が放送される場合、字幕を表示する／しないを選択します。
- ◎「字幕言語」
字幕言語が複数ある場合、字幕の言語を選択します。
- ◎「時間変更追従」
スポーツ番組の延長などによって番組の時間が変更になった場合に、録画予約の時間を電子番組表に合わせて自動的に変更するかを設定します。
- ◎「イベントリレー」
延長した番組が他のチャンネルで放送される場合に、自動的にチャンネルを変更して録画を続行するかどうかを選択します。
- ◎「開始時間修正」
録画開始時間を設定します。
- ◎「終了時間修正」
録画終了時間を設定します。
- ◎「録画場所」
録画ファイルの保存場所を選択します。

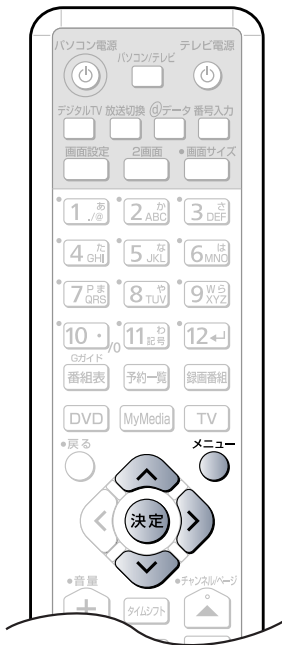


- 9 設定が完了したら、 で「予約する」を選択し、**決定**を押します。



以上で録画予約は完了です。

タイマー録画予約をする



- 1 **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
- 2 で「予約／録画」を選択し、**決定**または を押します。

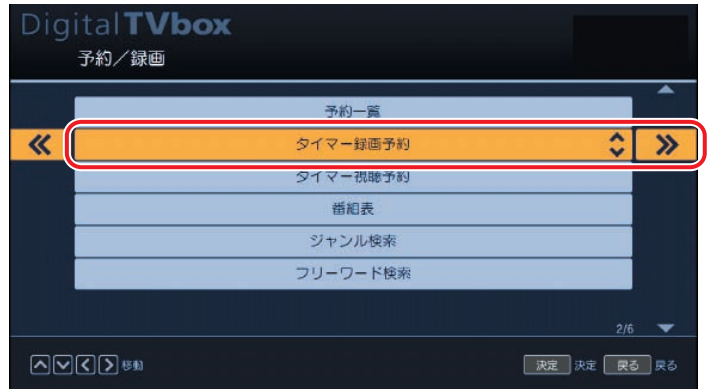


(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)



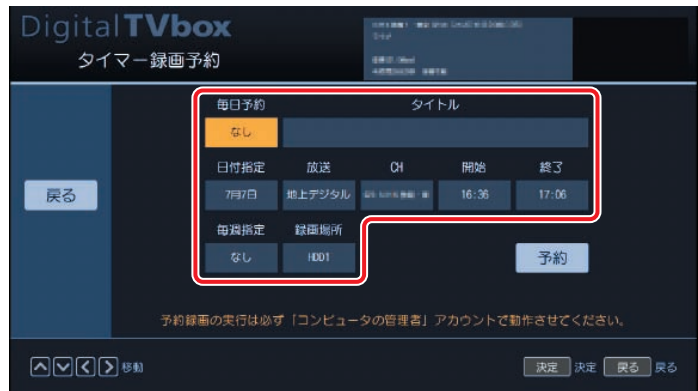
3

↑ ↓ で「タイマー録画予約」を選択し、決定 または → を押します。



4

← → ↑ ↓ で予約の設定をします。

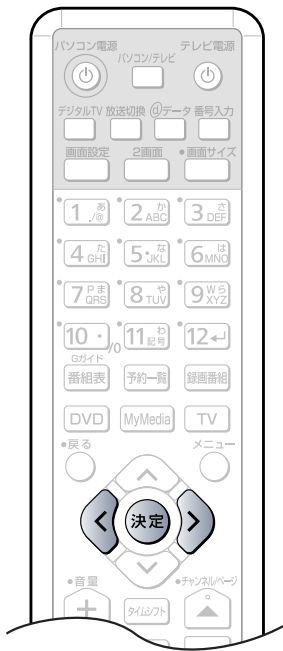


← → ↑ ↓ で設定したい項目を選択し、決定 を押し、↑ ↓ で設定を変更します。

変更後に 決定 を押して確定します。

- 「毎日予約」
毎日録画予約する場合は設定します。
- 「タイトル」
番組のタイトルを入力します。
キーボードで文字を入力します。
- 「日付指定」
録画する番組の日付を設定します。
- 「放送」
「地上デジタル」「BS」「CS」の中から選択します。
- 「CH」
チャンネルを設定します。
- 「開始」
録画開始時間を設定します。
- 「終了」
録画終了時間を設定します。
- 「毎週指定」
毎週録画予約する場合は設定します。
- 「録画場所」
録画ファイルの保存場所を選択します。

次のページへ続く



5 設定が完了したら、◀ ▶ で「予約」を選択し、決定を押します。

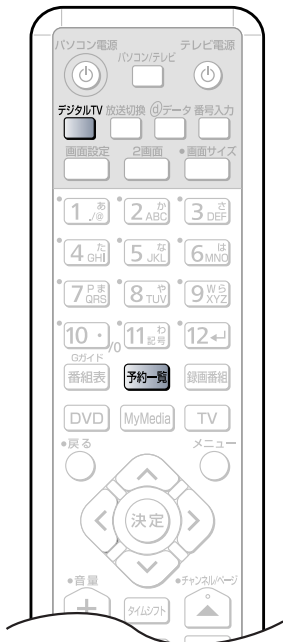


以上でタイマー録画予約は完了です。

録画予約を確認する／変更する／取り消す

予約一覧 を押すと表示される予約一覧画面では、録画予約の確認や変更・取り消しなどを行うことができます。

ここでは録画予約の確認方法や変更方法、取り消し方法について説明します。



(イラストは機種や状況により異なります)

1 デジタルTV を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

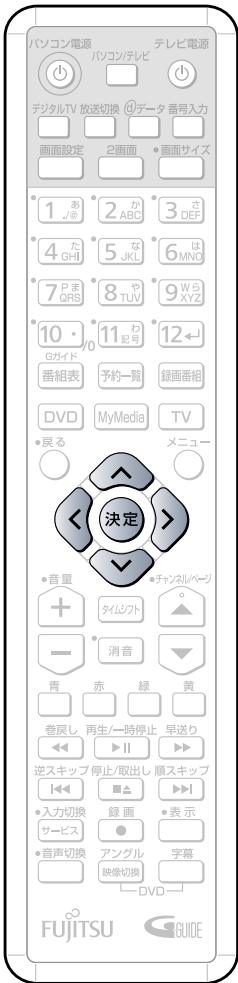
2 予約一覧 を押します。

予約している画面の一覧が表示されます。



表示された「予約一覧」画面で予約内容を確認します。

● 予約内容を変更したい場合



(イラストは機種や状況により異なります)

1

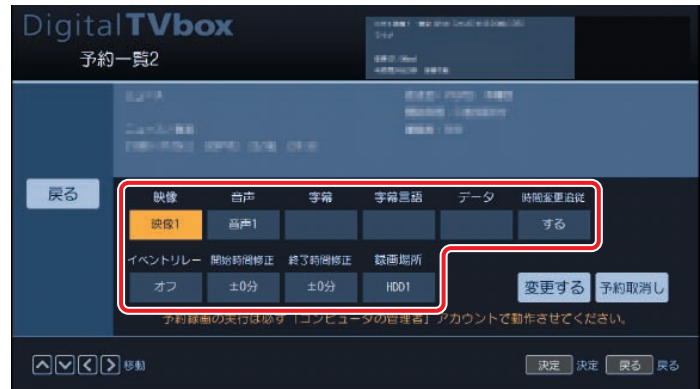
➤ ⬆ ⬇ を押して変更したい番組を選択し、**決定** を押します。



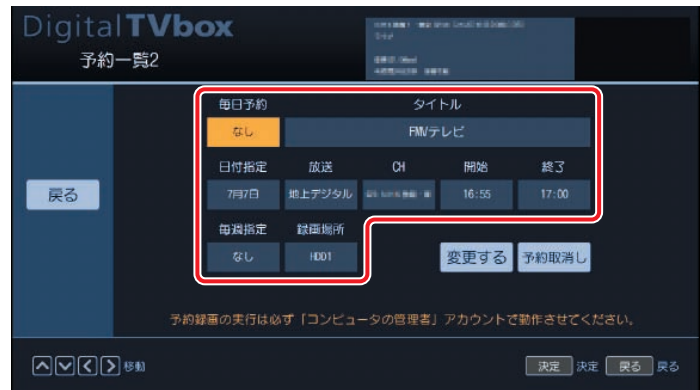
2

⬅ ⬆ ⬇ を押して変更したい項目を選択して **決定** を押し、⬆ ⬇ を押して各項目の設定を変更します。

◎番組表、ジャンルやキーワードから番組を選択して録画予約をした場合



◎タイマー録画予約をした場合



5

デジタル放送を楽しむ

次のページへ続く



3 変更したら、    を押して「変更する」を選択し、**決定** を押します。

変更が確定されます。

● 録画予約を取り消したい場合






1    を押して取り消したい番組を選択し、**決定** を押します。



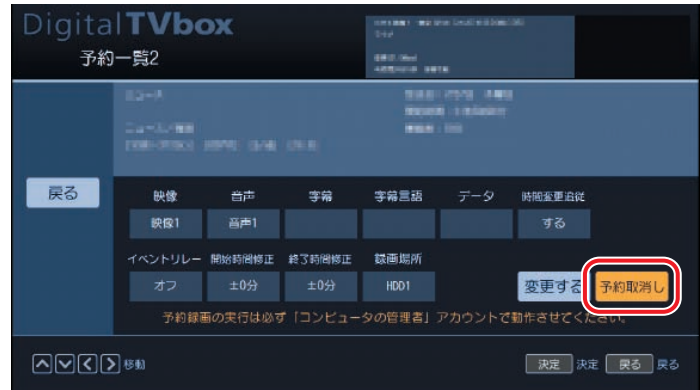
(イラストは機種や状況により異なります)



2


 を押して「予約取消し」を選択し、 を押しま
 す。

◎番組表、ジャンルやキーワードから番組を選択して録画予約をした場合



◎タイマー録画予約をした場合


















予約が取り消されます。

録ったテレビを再生する

ハードディスクに録ったテレビを再生する



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1**  を押します。
「DigitalTVbox」が起動します。
- 2**  を押します。
録画したテレビ番組の一覧が表示されます。
- 3** 見たい番組を選択します。
    を押します。選択された番組は、黄色で表示されます。
- 4**  を押します。
番組の再生が始まります。
- 5** お好みに次の操作をします。
 - ◎終了させる
 を押します。
 - ◎一時停止させる
 を押します。
 - ◎一時停止後に再生する
 を押します。
 - ◎早送りする
 を押します。
 - ◎巻戻しする
 を押します。
 - ◎約30秒間早送りする
 を押します。
 - ◎約30秒間巻戻しする
 を押します。
- 6** 番組の再生が終わったら  を押します。

録ったテレビを削除する



(これ以降の手順では、イラストは機種や状況により異なります)

1

デジタルTV を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

2

メニュー を押します。

メニュー画面が表示されます。

3

↑ ↓ を押して「録画番組削除」を選択し、決定 または → を押します。

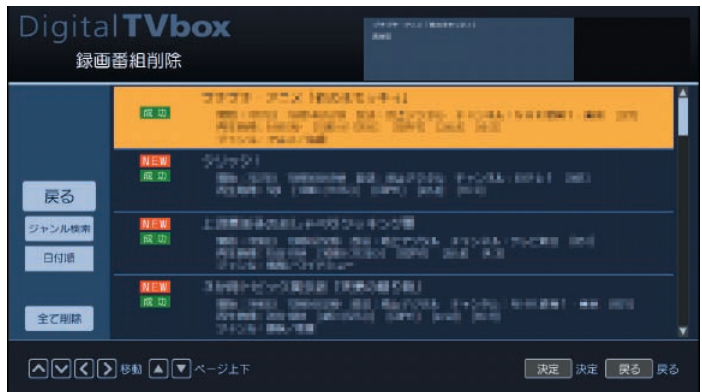


録画したテレビ番組の一覧が表示されます。

4

← → ↑ ↓ で、削除したい番組を選択し、決定 を押します。

選択された番組は、黄色で表示されます。



5

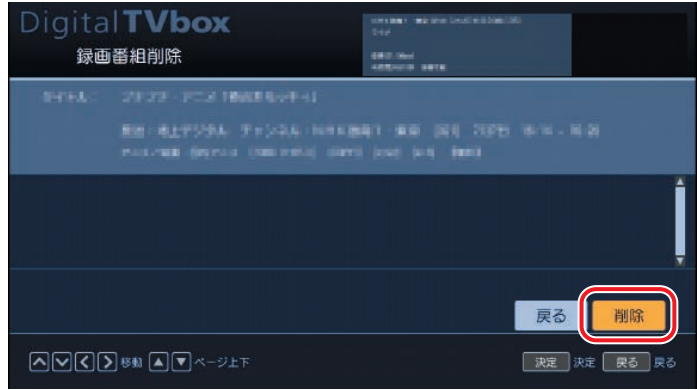
デジタル放送を楽しむ

次のページへ続く



5

▽ ▸ で「削除」を選択し、決定 を押します。



手順4で選択された番組が削除されます。

第6章

困ったときのQ&A

テレビを見るとき、録るとき、再生するときに、何か困ったことが発生した場合にお読みください。

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

DigitalTVbox、WinDVD、インスタントMyMedia

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、📄『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

Norton Internet Security

シマンテックテクニカルサポートセンター

詳しくは、📄『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

TVfunSTUDIO、G-GUIDE

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

詳しくは、📄『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。




画面がおかしい

Q 点灯したままの点や黒い点が表示される


A 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

Q 画面が表示されない


A 電源ランプが消灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

電源ケーブルが正しく接続されていない(DESKPOWERをお使いの方)	電源ケーブルを正しく確実に接続してください。 接続方法については、  『パソコンの準備』→「接続する」→「電源ケーブルを接続する」をご覧ください。
ACアダプタが正しく接続されていない(BIBLOをお使いの方)	ACアダプタを正しく確実に接続してください。 接続方法については、  『パソコンの準備』→「接続する」→「ACアダプタを接続する」をご覧ください。
電源が入っていない	電源を入れてください。 電源の入れ方については、  『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」→「電源の切り方と入れ方」をご覧ください。

A 電源ランプが緑色に点灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください(DESKPOWERの場合)。

入力切換(テレビ/ビデオ)が切り換えられている	入力切換(テレビ/ビデオ)が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない	映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたはS端子ケーブル、D端子ケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルまたはS端子ケーブル、D端子ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。 外部映像機器の接続のしかたについては、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

A 電源ランプまたは電源ボタンの周囲が点灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください(BIBLOの場合)。

入力切換(テレビ/ビデオ)が切り換えられている	入力切換(テレビ/ビデオ)が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない	映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたはS端子ケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルまたはS端子ケーブルを正しく確実に接続してください。 外部映像機器の接続のしかたについては、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

Q DVDが再生できない、DVDの画像が乱れる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが裏返しになっている	ディスクの表裏を確認してください。
ディスクが汚れている	ディスクのデータ面を柔らかい布できれいに拭いてください。
ディスクに傷がある ディスクが反っている	傷ついたディスク、反ったディスクはご使用になれません。他のディスクをご使用ください。




Q テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える、 テレビ放送の映像が揺れる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

自動車やバイク、高圧線、ヘアドライヤーなどの電化製品からの影響を受けている	設置場所を変えてみてください。
---------------------------------------	-----------------

Q 地上アナログ放送が映らない、映像が不鮮明

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体またはディスプレイにきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 DESKPOWERをお使いの方は、  『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。 BIBLOをお使いの方は、  『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備」→「テレビを見るための準備をする」をご覧ください。
テレビ放送の映像が二重、三重に見える山や建物からの反射波の影響を受けている	アンテナの位置、方向、角度を調節してください。 「TVfunSTUDIO(テレビファンスタジオ)」でテレビを見る場合、「TVfunSTUDIO」の操作パネルで「設定」ボタン→「映像」タブの順にクリックし、「ゴースト・リデュース」にチェックマークをつけると、映像が二重、三重に映る「ゴースト」が低減します(「ゴースト・リデュース」機能がある機種のみ設定できます)。
電波が弱い	対処については、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」をご覧ください。
ヘッドホンアンテナがノイズなどを拾っている(BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの方)	BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズでヘッドホンアンテナをお使いの場合に、テレビが映らなかったり、綺麗に映らなかったりするときは、綺麗に映る場所に移動するか、アンテナケーブルを接続してください。 アンテナケーブルの接続方法については、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「テレビ」→「内蔵テレビチューナーユニットを使う」をご覧ください。
チャンネルが設定されていない	チャンネル設定を行ってください。 「チャンネルを設定する」(●▶P.31)

Q 地上デジタル放送が映らない (デジタル-ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体にきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 ☐『パソコンの準備』→『接続する』→『アンテナケーブルを接続する』
お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリアではない	お住まいの地域に地上デジタル放送が開局していない場合は、地上デジタル放送が映りません。 地上デジタル放送の放送エリアを確認するには、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ (http://www.dpa.org/) (2005年7月現在) をご覧ください。 なお、サービスエリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波が弱い場合などにより、視聴できないことがあります。
地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナを使用していない	地上デジタル放送対応のUHFアンテナを接続してください。 ☐『パソコンの準備』→『接続する』→『アンテナケーブルを接続する』
B-CASカードが正しく挿入されていない	B-CASカードが正しく挿入されていないと、地上デジタル放送を見ることができません。 ☐『パソコンの準備』→『接続する』をご覧ください、B-CASカードを正しく挿入してください。
アンテナ設定が正しくされていない	「DigitalTVbox (デジタルテレビボックス)」の「簡単放送設定」でアンテナ設定を行ってください。 「「DigitalTVbox」のチャンネルを設定する」(・➡P.46)
CATVの伝送方式が対応していない	CATVで地上デジタル放送をご利用になる場合は、伝送方式が同一周波数パススルー方式である必要があります。伝送方式をご契約のCATV会社にご確認ください。

Q 地上デジタル放送の映像が不鮮明、コマ落ちする（デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

UHFアンテナの向きが違う	デジタル放送の送信塔の方向が現在のアナログ放送と異なる場合は、アンテナの向きを変えてください。
アンテナケーブルの接続がゆるい	アンテナケーブルがパソコン本体のコネクタにしっかり接続されているか確認してください。また、アンテナケーブルはノイズの入りにくいF型ネジ式コネクタの形状のものをお使いください。
分配器を使用していることで電波が弱くなっている	分配器を使用している場合は、分配器を外して壁のアンテナコネクタと直結してみてください。
分波器を使用していない	BSデジタル、110度CSデジタル放送とアンテナ線が混合している環境の場合は、分波器をお使いください。

Q BSデジタル、110度CSデジタル放送が映らない（デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体にきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 ☐『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」
BSデジタル、110度CSデジタル放送対応アンテナを使用していない	BS・110度CSデジタル放送を見るには、BS・110度CSデジタル放送対応アンテナや、ブースタ、ケーブルなどが必要です。 詳しくは☐『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧ください。
アンテナ電源がオンになっていない	BSデジタル／110度CSデジタルアンテナを個別で設置している環境の場合、アンテナ電源をオンに設定する必要があります。 また、分配器や分波器をご利用の場合は、接続しているコネクタが通電に対応しているかどうかをご確認ください。
有料放送の申し込みをしていない	有料放送の番組を見るには、別途申し込みをする必要があります。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。

Q BS デジタル、110度CS デジタル放送の映像が不鮮明、コマ落ちする (デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

雨、強風などの悪天候により、アンテナが揺れたり、電波が弱くなっている	BS・110度CSデジタル放送は、雨、雪、雷雲などの悪天候により、衛星からの電波が弱くなることがあります。天候の回復を待ってください。 また、このとき録画した番組は、正常に再生できないことがあります。
アンテナケーブルの接続がゆるい	ケーブルが本体のコネクタにしっかりささっているか確認してください。また、アンテナケーブルはノイズの入りにくいF型ネジ式コネクタの形状のものをご使用ください。
分配器を使用していることで電波が弱くなっている	分配器を使用している場合は、分配器を外して壁のアンテナコネクタと直結してみてください。
分波器を使用していない	地上デジタル放送とBSデジタル110度CSデジタル放送のアンテナ線が混合している環境の場合は、分波器をお使いください。


Q BS デジタル放送で、画面左下にNHKの受信料支払いに関するメッセージが出る (デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

NHKと受信契約をしていない	NHKと受信契約をすると、メッセージ画面が表示されなくなります。 受信契約をする際は、電話でお申し込みください。
----------------	---

Q 画面が真っ青になり、何も表示されない（「マイメディアインスタント MyMedia」搭載の機種のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」起動時に不正な操作を行った	一度「インスタントMyMedia」を終了してパソコンの電源を切り、再度「インスタントMyMedia」を起動してください。それでも状況が改善しない場合は、「インスタントMyMedia」のリカバリを行ってください。「「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた」（→P.67）リカバリについては、  『FMV活用ガイド』→「パソコンをご購入時の状態に戻す（リカバリ）」をご覧ください。
メモリやハードディスクを増設した	



Q 画面の端にノイズが見える（「インスタント MyMedia」搭載の機種のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」以外のDVD機器やアプリケーションで録画したDVDを再生している	DVD機器やアプリケーションによっては、録画方式の違いによりノイズが発生する場合があります。この場合、録画を行った機器／アプリケーションで再生してください。
---	--

Q 「インスタントMyMedia」でDVD-VIDEOを再生しようとするすると、「このリージョンのコンテンツの再生は許可されていません」と表示される。(「インスタントMyMedia」搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

再生しようとしているDVD-VIDEOのリージョン(地域)コードが「2」を含まない	「インスタントMyMedia」では再生できません。「インスタントMyMedia」を終了してパソコンを起動し、「WinDVD」を使用してリージョン(地域)コードを変更してください。  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「DVD-VIDEOを見るとき注意」
パソコン上で、本製品のリージョン(地域)コードを変更してしまった	「インスタントMyMedia」を終了してパソコンを起動し、「WinDVD」を使用してリージョン(地域)コードを変更してください。  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「DVD-VIDEOを見るとき注意」








重要

- ◆リージョン(地域)コードの変更は、「WinDVD」での変更とあわせて4回までです。リージョン(地域)コードを4回変更すると、最後に設定したリージョン(地域)コードに固定され、その他のリージョン(地域)コードのDVD-VIDEOは再生できなくなります。固定された地域コードを変更する方法はありませんので、ご注意ください。

音が聞こえない／変な音が聞こえる

Q スピーカーから音が聞こえない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」のスピーカーの設定がオフになっている (「インスタントMyMedia」搭載の機種のみ)	●リモコンが添付されている機種をお使いの場合 リモコンの消音ボタンを押して、スピーカーオン／オフを切り換えてください。 リモコンの消音ボタンについては、  『パソコンの準備』→「各部名称」をご覧ください。 ●BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合 「操作パネル」の  をクリックしてスピーカーのオン／オフを切り換えてください。
音量が小さすぎる	●リモコンが添付されている機種をお使いの場合 リモコンの音量ボタンで音量を調節してください。 リモコンの音量ボタンについては、  『パソコンの準備』→「各部名称」をご覧ください。 BIBLO NXシリーズ、NBシリーズをお使いの場合、リモコンの音量調節ボタンの代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンで音量を調節することもできます。 ●BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズをお使いの場合 「操作パネル」の   をクリックして音量を調節してください。
パソコン本体にヘッドホンが接続されている	パソコン本体にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。 ヘッドホン端子については、  『パソコンの準備』→「各部名称」をご覧ください。
ビデオ入力の音声ケーブルが接続されていない	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。 外部映像機器の接続のしかたについては、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

Q スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンの近くで携帯電話、PHSなどの電波を発生する装置を使用している

故障ではありません。携帯電話、PHSなどをパソコンから離してお使いになるか、使用をおやめください。

Q チャンネル切替時に一瞬雑音が聞こえる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。







受信できないチャンネルを選択した







他のチャンネルを選択してください。
「チャンネルを設定する」(→P.31)

操作が効かない

Q リモコンが効かない (リモコンが添付されている機種をお使いの場合のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換してください。 DESKPOWERをお使いの方は、  『パソコンの準備』→「接続する」→「リモコンを準備する」→「リモコンに乾電池を入れる」をご覧ください。 BIBLOをお使いの方は、  『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「テレビを見るための準備をする」→「リモコンを準備する」をご覧ください。
リモコンの電池の使用推奨期限が過ぎている	電池には使用推奨期限が明記されています。使用推奨期限を確認してください。使用推奨期限が過ぎていると、正常に動作しないことがあります。
リモコンの電池が正しい向きに入っていない	電池の極性(+-)を正しい向きに入れてください。 電池が正しい向きに入っていないと、リモコンは動作しません。 DESKPOWERをお使いの方は、  『パソコンの準備』→「接続する」→「リモコンを準備する」をご覧ください。 BIBLOをお使いの方は、  『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「テレビを見るための準備をする」→「リモコンを準備する」をご覧ください。
電源ケーブルが正しく接続されていない (DESKPOWERをお使いの方)	電源ケーブルを正しく確実に接続してください。 接続方法については、  『パソコンの準備』→「接続する」→「電源ケーブルを接続する」をご覧ください。
ACアダプタが正しく接続されていない (BIBLOをお使いの方)	ACアダプタを正しく確実に接続してください。  『パソコンの準備』→「接続する」→「AC アダプタを接続する」
リモコン受光部やリモコン受光器に蛍光灯などの強い照射光が当たっている	パソコン本体またはリモコン受光器の向き、設置場所を変えてください。
リモコンの信号がリモコン受光部やリモコン受光器に届いていない	リモコンをパソコン本体のリモコン受光部またはリモコン受光器に正しく向けて操作してください。

リモコンからの命令をパソコンが正しく受信していない	<p>リモコンがパソコン本体のリモコン受光部またはパソコン本体に接続されたリモコン受光器に正しく向いていなかったり、リモコンとパソコン本体の間に障害物などがあつたりすると、リモコンは正しく動作しません。</p> <p>DESKPOWERをお使いの方は、『パソコンの準備』→「周辺機器の設置／設定／増設」→「リモコンについて」→「リモコンをお使いになる場合の注意」をご覧ください。</p> <p>BIBLOをお使いの方は、『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「テレビを見るための準備をする」→「リモコンを準備する」をご覧ください。</p>
リモコンマネージャーが起動していない (Windowsが起動している場合のみ)	<p>リモコンをお使いになる場合は、「リモコンマネージャー」が起動している必要があります。画面右下の通知領域にが表示されているかどうか、確認してください。表示されていない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「リモコンマネージャー」→「リモコンマネージャー」の順にクリックします。通知領域にが表示されたことを確認してください。</p> <p>また、「必ず実行してください」を実行していないと、リモコンマネージャーが正常に動作しないことがあります。「必ず実行してください」の確認については、『FMV活用ガイド』→「準備が完了したことを確認しよう」→「必ず実行してください」を実行したことを確認する」をご覧ください。</p>
リモコンマネージャーがインストールされていない (Windowsが起動している場合のみ)	<p>リカバリなどを行った後に、リモコンマネージャーがインストールされていないと、リモコンをお使いになることはできません。</p> <p>インストール方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「7.添付ソフトウェア一覧 (読み別)」→「FGHIJ」→「FMかんたんインストール」をご覧ください。</p>






Q 音量ボタンなど、一部のボタンしか反応しない (「インスタントMyMedia」搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

テレビ放送を録画している	<p>故障ではありません。録画中は、明るさの調節 (BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズのみ)、音量の調節、録画の停止以外の操作はできません。</p> <p>「見ている番組を録る」(→P.81)</p>
--------------	--


Q 「インスタントMyMedia」が起動しない(「インスタント MyMedia」 搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンが省電力状態(スタンバイまたは休止状態)になっている (BIBLOをお使いの方)	省電力状態を解除して、パソコンを終了させてください。 詳しくは、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「省電力機能」→「省電力機能を使う」をご覧ください。
BIOS設定の「インスタントMyMedia」が「使用しない」になっている	BIOSの設定を変更してください。 BIOSについては、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「BIOSの設定」→「BIOSセットアップの操作のしかた」をご覧ください。
バッテリーの残量がゼロになっている	一度パソコン本体の電源ボタンを押してパソコンを起動し、正しい方法で終了してからやり直してください。
パソコンの電源ボタンを4秒以上押して電源を切った	パソコンの電源の切り方と入れ方については、  『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」→「電源の切り方と入れ方」をご覧ください。
パソコンの電源ケーブルを抜いて電源を切った (DESKPOWERをお使いの方)	
電源ケーブルをコンセントに接続した直後に起動しようとした (DESKPOWERをお使いの方)	
「必ず実行してください」を実行していない (DESKPOWERをお使いの方)	ご購入後、初めて「インスタントMyMedia」を起動する場合は、「インスタントMyMedia」のセットアップを行ってください。 「インスタントMyMedia」のセットアップは、「必ず実行してください」を実行すると、自動的に行われます。  『パソコンの準備』→「パソコンを準備する」→「初めて電源を入れる」→「「必ず実行してください」の実行」
「インスタントMyMedia」のセットアップを行っていない (BIBLOをお使いの方)	ご購入後、初めて「インスタントMyMedia」を起動する場合は、「インスタントMyMedia」のセットアップを行ってください。  『パソコンの準備』→「FMVで見るための準備をする」→「「インスタントMyMedia」を使うための準備をする」

Q デジタル放送の双方向通信サービスが利用できない（デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

電話回線またはLANを接続していない	デジタル放送の双方向通信サービスを利用するには、電話回線またはLANを接続する必要があります。 メニュー画面で「設定」→「初期設定」→「通信設定」→「双方向通信設定」の順に選択し、「接続設定」で、電話回線の場合は「ダイヤルアップ」、LANで接続する場合は「LAN」に設定してください。 また、「接続設定」でLANを選択した場合は、「LAN設定」を変更する必要があります。「LAN設定」は、Bフレッツ、フレッツADSLでONUやADSLモデムをパソコンに直接接続している場合は「WANミニポート（PPPoE）」、それ以外の場合は「Family Fast Ethernet NIC」を選択してください。 接続設定については、  （サービスアシスタント）のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「3.インターネット/Eメール」→「インターネットに接続するための設定」をご覧ください。
--------------------	--

Q 省電力状態にならない（デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

番組表データを取得中の状態である	番組表の取得中は、自動的に省電力状態になりません。詳しくは「デジタル放送を見るときに注意」（→P.239）をご覧ください。
------------------	---

録画できない

Q ディスクをセットすると、「このディスクでは録画できません」と表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD形式でフォーマットされていない	ディスクを確認してください。このディスクに録画をする場合は、ディスクの初期化を行ってください。
パソコンのデータが記録されている	「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(→P.57)




Q ディスクをセットして録画ボタンを押しても、DVDに録画できない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD-RAMが認識されていない	DVD-RAMが認識されるまでには時間がかかります。「ディスクのロード中」の表示が消えてから再度録画ボタンを押してください。
「録画場所」が「HDD」に設定されている	「録画場所」が「HDD」に設定されていると、ハードディスクに録画され、DVD-RAMに録画されません。DVD-RAMに録画したい場合は、録画場所を「DVD」に設定してください。

Q 録画ボタンを押すと、「ディスクがありません」というメッセージが表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD-RAMが正しくセットされていない	DVD-RAMをCD/DVDドライブに正しくセットしなおしてください。 ディスクのセットのしかたについては、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。
ディスクが正常に読み込まれていない	一度CD/DVDドライブのトレイを開いてディスクを確認し、トレイを閉めなおしてください。 詳しくは、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。
CD/DVDドライブのトレイが閉まっていない (BIBLOをお使いの方)	ディスクが正しくセットされていることを確認し、カチッと音がするまで、CD/DVDドライブのトレイを押し込んでください。 詳しくは、  (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

Q ^{ガイド}「G-GUIDE」の番組表がダウンロードできない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

インターネットに接続していない	テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。ISDN回線、携帯電話・PHS、ADSL、ケーブルテレビ(CATV)、光ファイバー(FTTH)の接続方法や設定方法については、各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアルをご覧ください。 一般の電話回線(アナログ)の設定方法については、☎(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「3. インターネット/Eメール」→「インターネットに接続するための設定」→「インターネットに接続するまでの流れ」→「一般の電話回線(アナログ)」をご覧ください。
「Norton Internet Security」の設定が「遮断」になっている	「Norton Internet Security(ノートン インターネット セキュリティ)」をお使いの場合で、「G-GUIDE」の番組表がダウンロードされないときは、「Norton Internet Security」のファイアウォール機能が「遮断」に設定されていることが考えられます。「Norton Internet Security」の使い方については、「Norton Internet Security」のマニュアルを次の手順でご覧ください。 1. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。 2. 「名前」に半角英数で次のように入力し、「OK」をクリックします。 c:¥pifmae¥NIS¥manual¥NIS.pdf 「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。お問い合わせ窓口については、📁『サポート&サービスのご案内』→「ソフトウェアについて困ったときは」→「ソフトウェアのお問い合わせ先一覧」をご覧ください。

Q BSデジタル・110度CSデジタル放送の番組を録画できない（デジタル-ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ）


A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

番組にコピーガードがかかっている	BSデジタル・110度CSデジタル放送には、録画できないようにコピーガードがかかっている番組があります。コピーガードがかかっている番組は、録画できません。
------------------	---

メッセージが表示される

Q デジタル放送で、メッセージが表示される(デジタルハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A 表示されるメッセージから次のような原因が考えられます。ご確認ください。

低階層に切り替わりました。天候およびアンテナがきちんと接続されているかご確認ください。 コード:E201	天候が不安定でアンテナレベルが低下しているとき、またはアンテナがきちんと接続されていない場合に表示されます。天候に問題がない場合は、  『パソコンの準備』→「接続する」→「アンテナケーブルを接続する」をご覧になり、アンテナの接続を確認してください。
信号が受信できません。天候およびアンテナがきちんと接続されているかご確認ください。 コード:E202	
放送波、録画番組内にデータエラーが検出されました。正常に受信できません。 天候を確認ください。天候が問題なければ、アンテナレベルが60以上かアンテナ接続を確認ください。	
接続アンテナのショートを検出しました。アンテナとの接続を確認して下さい。 コード:E209	アンテナとパソコンの接続に問題があります。 古いアンテナやケーブルを使用している場合にこのメッセージが出ることがあります。
現在放送されていません。 コード:E203	このチャンネルは現在、放送休止中です。 チャンネルを変えるなどして、他の番組をお楽しみください。
このチャンネルは存在しません。 コード:E204	存在しないチャンネルが選択されています。 チャンネル番号が間違っていないか、確認してください。
このB-CASカードは使用できません。B-CAS社カスタマーセンターへご連絡ください。	B-CASカードに何らかの問題が発生していますので、以下の窓口までお問い合わせください。 (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(B-CAS) カスタマーセンター 電話番号0570-000-250(受付時間 10:00~20:00)
B-CASカードの交換が必要です。B-CAS社カスタマーセンターへご連絡ください。	

付 録

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

**TVfunSTUDIO、MotionDV STUDIO、
MediaStage SE、DVD-MovieAlbumSE、
DVDfunSTUDIO**

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

**MyMedia、@映像館、DigitalTVbox、DigitalTVbox
分割結合ツール、Roxio DigitalMedia**

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、📖『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

テレビ番組の録画データの保存先について

「インスタントMyMedia (マイメディア)」、「TVfunSTUDIO (テレビファンスタジオ)」、「DigitalTVbox (デジタルテレビボックス)」の録画データの保存先は、次のようになっています。

■ インスタントMyMedia

D:¥InstantMyMedia

C:¥Documents and Settings¥Owner¥Documens¥My Videos
¥InstantMyMedia

■対象機種: DESKPOWER TXシリーズ、LXシリーズ、CE70シリーズ
BIBLO、LOOX

■ TVfunSTUDIO

D:¥TVfunSTUDIO

C:¥Documents and Settings¥All User¥Documents¥My Pictures
¥TVfunSTUDIO

■対象機種: 全機種

■ DigitalTVbox

D:¥DTVapp

C:¥DTVapp

■対象機種: DESKPOWER TX90M/D、TX90MN[注]、LX90M/D、LX90MN[注]

注: デジタルハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合

録ったデジタル放送番組をバックアップする

ここでは、FMVに添付されているソフトウェア「DigitalTVbox 分割結合ツール」の使い方などについて説明しています。「DigitalTVbox 分割結合ツール」をお使いになる前に、「「DigitalTVbox」のチャンネルを設定する」(・➡P.46)の手順を終了させておいてください。

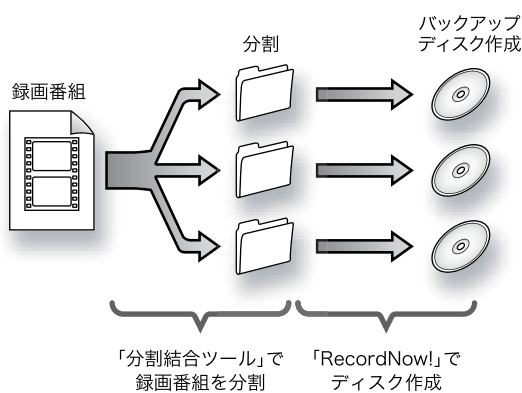
■対象機種：TX90M/D、TX90MN[注]、LX90M/D、LX90MN[注]

注：デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーを選択した場合

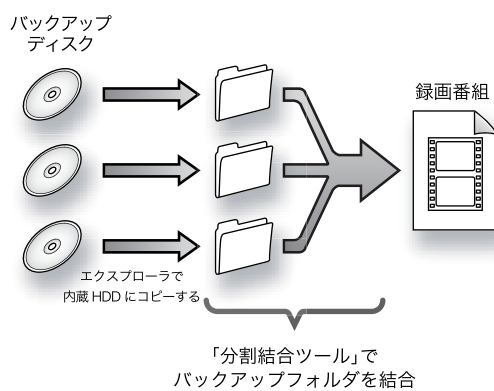
「DigitalTVbox 分割結合ツール」について

「DigitalTVbox 分割結合ツール」を使うと、デジタル放送の録画番組データを、指定のフォルダに保存することができます。また、DVD-Rなどに収まらない大きなサイズの録画番組データを分割して、DVDなどのディスクにバックアップしておくことができます。

バックアップをする



バックアップした番組を結合する



POINT

- ◆ 「DigitalTVbox 分割結合ツール」起動中は、スタンバイ状態に移行できません。
- ◆ 「DigitalTVbox 分割結合ツール」で分割し、バックアップした番組は、バックアップしたパソコンでのみ再生できます。バックアップしたディスクを、他の録画／再生機器で再生することはできません。
- ◆ バックアップしたディスクから直接録画番組を再生することはできません。バックアップをすべてハードディスクドライブにコピーし、「DigitalTVbox 分割結合ツール」を使って、結合を行ってください。

「DigitalTVbox 分割結合ツール」の起動／終了のしかた

ここでは、「DigitalTVbox 分割結合ツール」の起動や終了のしかたや、画面について、説明をしています。

「DigitalTVbox 分割結合ツール」を起動する

重要

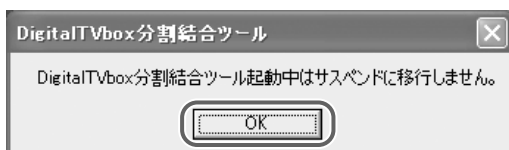
- ◆ 「DigitalTVbox」で録画中の場合や、間もなく録画予約が実行される場合、「DigitalTVbox 分割結合ツール」を起動しないでください。録画が中止されます。

- 1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox分割結合ツール」の順にクリックします。

「DigitalTVbox分割結合ツール」ウィンドウが表示されます。

- 2 「OK」をクリックします。

メイン画面が表示されます。



POINT

- ◆ 「DigitalTVbox」を起動している場合は、「DigitalTVboxを終了させます。DigitalTVbox 分割ツールを起動している間は録画予約等の実行はできません。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、「DigitalTVbox」が終了されます。

● 「DigitalTVbox 分割結合ツール」の画面表示

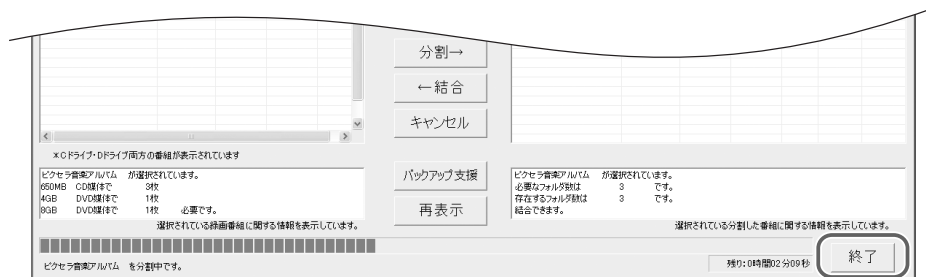
ここでは、「DigitalTVbox 分割結合ツール」のメイン画面について説明しています。



1	分割後、元の録画番組を削除する データの分割後、「DigitalTVbox 分割結合ツール」上にある元の録画番組を削除する場合に、チェックを入れます。	9	「キャンセル」ボタン 分割および結合を中止します。
2	結合先ドライブ 録画番組のデータの結合先ドライブを、CDドライブまたはDドライブから選択します。	10	「バックアップ支援」ボタン 「RecordNow!」を起動して、分割した番組をディスクに書き込みます。
3	録画番組一覧 「DigitalTVbox」で録画した番組が一覧表示されます。	11	「再表示」ボタン 一覧表示を最新の番組に更新します。
4	録画番組詳細表示 録画番組を分割するのに必要なディスクの枚数を表示します。	12	結合後、元の分割した番組を削除する 分割した番組の結合終了後、元の分割した番組を削除する場合に、チェックを入れます。
5	プログレッシブバー 分割または結合する場合に、進行状況と残り時間の目安を表示します。	13	「フォルダ選択」ボタン 分割する場合は、保存先フォルダを指定します。結合する場合は、読み込み元フォルダを指定します。
6	分割サイズ 分割サイズを選択する場合、チェックを入れます。 ●650MB:CD-R/RW 等への書き込み ●4GB:DVD-R/RW 等への書き込み ●8GB:DVD+R DL 等への書き込み ●分割無し:外付けHDD 等への書き込み	14	分割した番組一覧 「DigitalTVbox 分割結合ツール」で分割した番組が一覧表示されます。
7	「分割→」ボタン 録画番組を分割します。	15	分割した番組詳細表示 分割した番組を結合するのに必要な情報を表示します。
8	「←結合」ボタン 分割された録画番組を結合します。	16	「終了」ボタン 「DigitalTVbox 分割結合ツール」を終了します。

「DigitalTVbox 分割結合ツール」を終了する

1 「終了」をクリックします。



POINT

- ◆「DigitalTVbox 分割結合ツール」起動時に「DigitalTVbox」を起動していた場合は、「DigitalTVbox」画面に戻ります。

バックアップのしかた

ここでは、データを分割してバックアップする手順や、分割したデータを結合させる手順について説明しています。

バックアップをとる

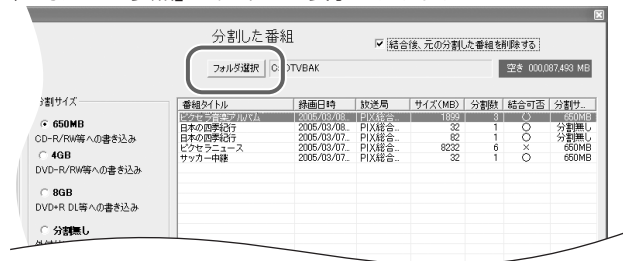
録画番組をバックアップしやすいサイズに分割し、「Roxio DigitalMedia」を使ってディスクにバックアップします。

1 「DigitalTVbox 分割結合ツール」を起動します。

詳しくは、「「DigitalTVbox 分割結合ツール」を起動する」(●▶P.294)をご覧ください。

2 「フォルダ選択」をクリックします。

「フォルダの参照」ウィンドウが表示されます。

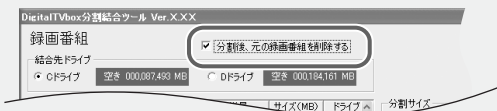


3 分割する番組ファイルを格納するフォルダを指定します。

4 「OK」をクリックします。

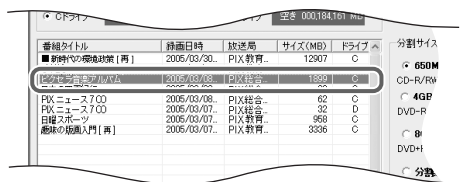
POINT

- ◆分割後、元の録画番組を削除する場合は、「分割後、元の録画番組を削除する」にチェックを入れます。

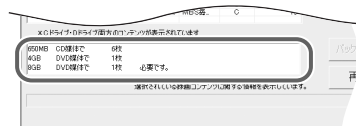


- ◆チェックを入れずに分割を行った場合、「DigitalTVbox 分割結合ツール」で、元の録画番組を削除できません。録画番組の削除は、「DigitalTVbox 分割結合ツール」を終了してから「DigitalTVbox」を起動し、「メニュー」から「録画番組消去」を選択して行ってください。

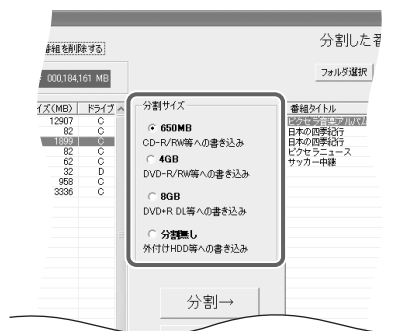
5 分割したい録画番組を選択します。



6 「録画番組詳細表示」に、分割の際に必要なディスクの枚数が表示されます。



7 バックアップ先のディスクのサイズに合わせて、「分割サイズ」で分割するサイズを選択します。



POINT

- ◆分割する場合は、ディスク容量よりも小さいサイズの番組でも、「分割無し」は選択しないで、保存するディスクに合った分割サイズを選択してください。「分割無し」は、外付けハードディスクドライブに保存する場合に使用します。

8

「分割→」をクリックします。

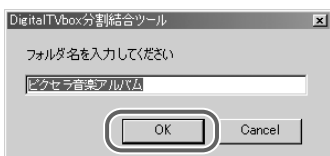
「フォルダ名を入力してください」というメッセージが表示されます。



9

「OK」をクリックします。

「〇〇〇を分割しますか?」とメッセージが表示されます。

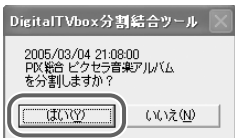


10

「はい」をクリックします。

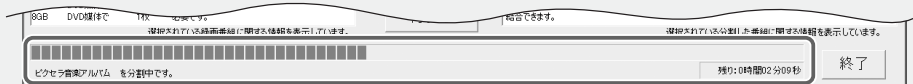
分割が始まります。

分割が終了すると「バックアップ支援」ウィンドウが表示されます。



POINT

- ◆メイン画面下部に分割の進行状況および残り時間が表示されます。ここで表示される残り時間は概算であり、実際の時間とは異なります。

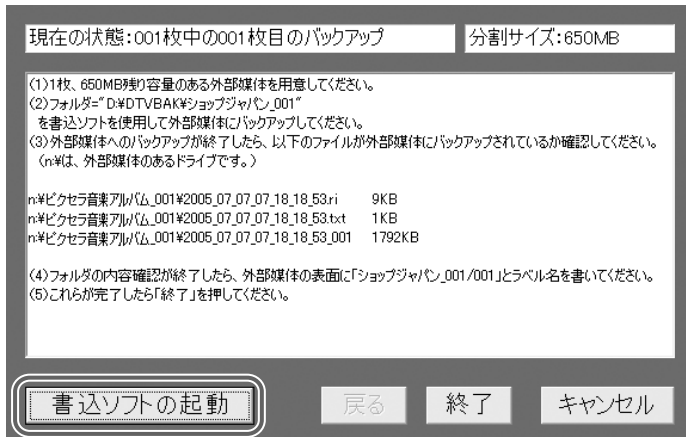


- ◆分割を中止したい場合は、「キャンセル」をクリックします。

11

「書込ソフトの起動」をクリックします。

「Roxio DigitalMedia」が起動します。



POINT

- ◆ 「ソニック製品のユーザー登録」が表示された場合は、画面の指示に従って、ユーザー登録を行ってください。

12

「データディスク」をクリックします。



13

「データを追加」をクリックします。



「追加するファイルとフォルダを選択」ダイアログが表示されます。


14

- ①分割した番組が保存されているフォルダ(「〇〇〇_001」など) を選択し、
- ②「追加」をクリックします。



15

分割したデータを保存するディスクをパソコンにセットします。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

16

 をクリックします。



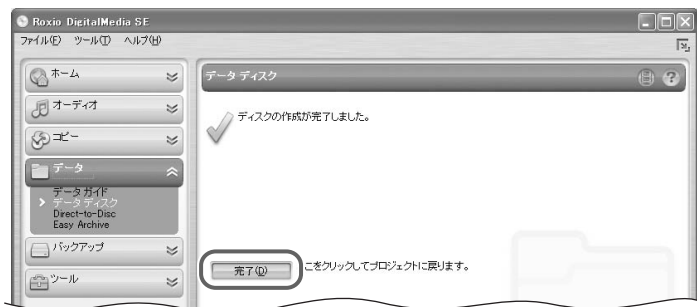
17

ディスクへの書き込みが完了すると、ディスクが自動的に出てくるので、ディスクを取り出します。バックアップしたディスクの順番が分かるように、ディスクの表面に、何枚目のディスクかを記入してください。

「ディスクの作成が完了しました」と表示されます。

18

「完了」をクリックします。



19

次のディスクをセットします。

「Roxio DigitalMedia」起動画面が表示されます。すべてのバックアップが完了するまで、繰り返し手順12～19を行ってください。

POINT

- ◆バックアップについては、手順11で表示される「バックアップ支援」ウィンドウのメッセージをご覧ください。

20

バックアップが完了したら、**X**をクリックして「Roxio DigitalMedia」を終了します。

21

「いいえ」をクリックします。

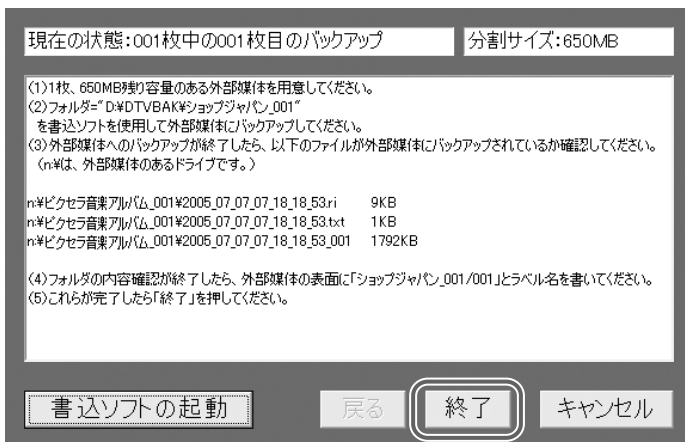


POINT

- ◆手順14で選択したフォルダの情報をハードディスクに保存して、バックアップディスクをもう1枚作成したい場合は「はい」をクリックし、ファイル名を好きな名前に変更してから「保存」をクリックします。

22

「バックアップ支援」ウィンドウの「終了」をクリックします。



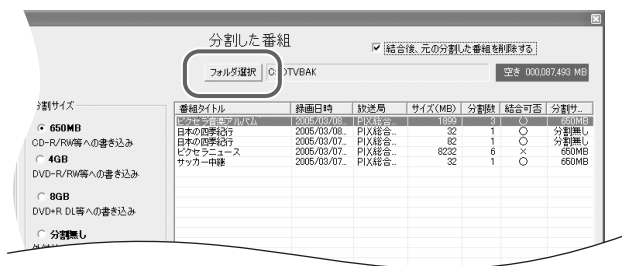
バックアップを結合する

「バックアップをとる」(●➡P.296)で作成したバックアップディスク(分割した録画番組)から結合を行い、「DigitalTVbox」でファイルを再生できるようにします。

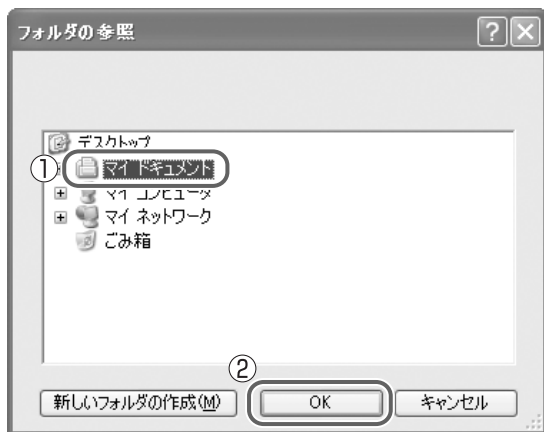
重要

- ◆「DigitalTVbox 分割結合ツール」では、分割したすべてのフォルダを結合しないと、録画番組として再生することができません。結合する場合は、必ずすべてのフォルダをパソコンのハードディスクにコピーし、結合を行ってください。

- 1 バックアップディスクに格納されているフォルダをすべて、エクスプローラを使って、パソコンのハードディスク(マイドキュメントなど)にコピーします。
- 2 「DigitalTVbox 分割結合ツール」を起動します。
詳しくは、「「DigitalTVbox 分割結合ツール」を起動する」(●➡P.294)をご覧ください。
- 3 「フォルダ選択」をクリックします。
「フォルダの参照」ウィンドウが表示されます。



- 4 ①手順1でコピーしたフォルダが存在するフォルダを指定し、②「OK」をクリックします。



POINT

- ◆結合するには、結合する最初のフォルダの最後に「_001」と表示されている必要があります。

5

復元先のハードディスク（結合後、保存するハードディスク）をCドライブまたはDドライブから選択します。



6

結合する番組を、「分割した番組一覧」より選択します。



7

「結合可否」に「○」が表示されていることを確認します。



POINT

◆ 結合後、元の分割した番組を削除する場合は、「結合後、元の分割した番組を削除する」にチェックを入れます。チェックを入れずに結合を行った場合、「DigitalTVbox 分割結合ツール」で、元の分割した番組を削除できません。手順1でコピーしたフォルダが存在するフォルダに移動し、削除を行ってください。

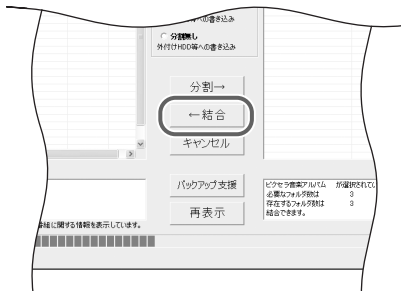


次のページへ続く

8

「←結合」をクリックします。

「○○○を結合しますか?」とメッセージが表示されます。



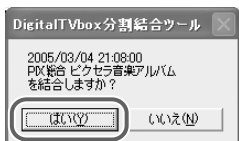
POINT

- ◆「結合しようとした番組は既に存在します。」というメッセージが表示された場合には、すでに結合されています。

9

「はい」をクリックします。

結合がスタートします。



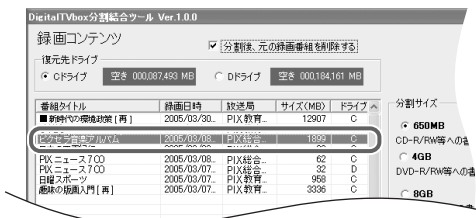
POINT

- ◆メイン画面下部に分割の進行状況および残り時間が表示されます。ここで表示される残り時間は概算であり、実際の時間とは異なります。



- ◆分割を中止したい場合は、「キャンセル」をクリックします。

結合が終了すると、「録画番組一覧」に結合したファイルが表示されます。



POINT

- ◆結合した番組を「DigitalTVbox」で再生してご確認ください。詳しくは、「録ったテレビを再生する」(◆P.266)をご覧ください。

この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で!

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→

「富士通サービスアシスタント(マニュアル&サポート)」の「画面で見るマニュアル」

索引

記号

- 110度CSデジタル放送 …… 18, 237
- 2画面表示 …… 152, 163, 244
 - 見る …… 152
 - 録画 …… 163
- 2画面表示機能 …… 15

B

- B-CASカード …… 237
- BS デジタル放送 …… 18, 237

C

- CD …… 223, 228

D

- DigitalTVbox …… 18, 20, 21, 31, 46
 - 画質モード …… 55
 - 再生する …… 266
 - 削除する …… 267
 - 双方向通信 …… 27, 243
 - チャンネル設定 …… 31, 46
 - データ放送を見る …… 243
 - 見る …… 240
 - 録画画質モード …… 55
 - 録画時間 …… 55
 - 録画する …… 247
 - 録画予約する …… 250
- DigitalTVbox 分割結合ツール …… 293
- DVD/CDモード …… 13
- DVD+R …… 207, 208
 - 書き込む …… 208
- DVD+R DL …… 206, 207, 208
 - 書き込む …… 208
- DVD+R/RW …… 206, 208
 - 書き込む …… 208
- DVD+RW …… 207, 208
 - 書き込む …… 208

- DVD-MovieAlbumSE …… 193, 200, 206, 213
- DVD-R …… 208
 - 書き込む …… 208
- DVD-R DL …… 208
 - 書き込む …… 208
- DVD-R/RW …… 206, 208
 - 書き込む …… 208
- DVD-RAM …… 57, 193, 200, 206, 207, 213
 - 書き込む …… 213
 - 再生する …… 193
 - フォーマット …… 57
- DVD-RAM ディスク …… 167, 169
 - 録画 …… 167, 169
- DVD-RW …… 207
- DVD-VIDEO …… 19, 23, 217
 - 再生する …… 217
- DVDfunSTUDIO …… 206, 208, 234

G

- G-GUIDE …… 156, 172
 - 番組表 …… 156
 - 録画予約 …… 172

M

- MediaStage SE …… 189, 196, 206, 208, 213, 232
- MotionDV STUDIO …… 206, 233
- MyMedia …… 19, 20, 223

P

- PowerUtility - スケジュール機能 …… 188

T

- TVfunSTUDIO …… 14, 20, 21, 22, 142, 206

画質モード	55
再生する	189, 193
削除する	196
スポーツ延長録画機能	185
チャンネル設定	31, 40
フォーマット	60
複数チャンネル同時表示	154
録画画質モード	55
録画時間	55
ワンタッチスキャン機能	155

W

WinDVD	19, 20, 217
--------	-------------

あ行

空き容量	56
アンテナ	27
接続	27
インスタント MyMedia	12, 13, 20, 21, 31, 54, 57, 64
DVD/CD モード	13
アップデート	139
画質モード	54
起動する	67
再生する	86, 99
終了する	72
設定する	121
操作パネル	34, 77
チャンネル設定	31
テレビモード	13
テレビを見る	75
ビデオ再生モード	13
フォーマット	57
ミュージックモード	13
録画画質モード	54
録画時間	54
録画する	81
インスタントテレビ機能	15, 20
音楽 CD	19, 223, 228
再生する	223
取り込む	223
録音する	228

か行

外部映像機器	79
画質モード	54

さ行

再生	17
再生する	189, 266
削除する	196, 267
時刻合わせ	62
準備する	27
スポーツ延長録画機能	185
接続	27, 30
アンテナ	27
テレビ	30
ビデオカメラ	30
ビデオデッキ	30
設定	31, 165, 169
チャンネル	31
録画	165, 169
操作パネル	34, 77, 91, 97, 109, 119
双方向通信	27, 243

た行

タイムシフトモード	14, 147
ダビング	30, 203
地上アナログ放送	21
地上デジタル放送	18, 22
チャンネル	31, 43
設定	31
変更する	43
チャンネル情報	171, 241
チャンネル設定	31, 40, 46
DigitalTVbox	31, 46
TVfunSTUDIO	31, 40
インスタント MyMedia	31
ツインテレビ機能	15, 152
データ放送	243
デジタル放送	18, 236, 240, 246, 247, 250
録る	246
見る	240
録画予約をする	250
録画する	247
テレビ	30, 142
接続	30
見る	142
テレビモード	13

な行

入力切換	21, 204, 205
------	--------------

は行

ハードディスク	169, 189, 196
再生する	189
録画	169
番組表	156, 172, 250
録画予約	172
ビデオカメラ	30
接続	30
ビデオ再生モード	13
ビデオテープ	30
ビデオデッキ	30
接続	30
フォーマット	57
複数チャンネル同時表示	154

ま行

ミュージックモード	13
-----------	----

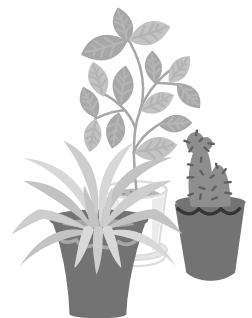
ら行

ライブモード	147
リモコン	28
録画	16, 163, 165, 169
2画面表示	163
DVD-RAM	16
設定	165, 169
ハードディスク	16
録画時間	54
録画停止時間設定	169
録画予約	172, 180, 188, 250
確認	180
取り消し	180
変更	180

わ

ワンタッチスキャン機能	155
-------------	-----

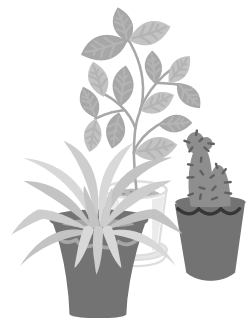
MEMO



MEMO



MEMO



F M V で見る・録る・残すガイド

B6FH-6651-01-02

発行日 2005年9月


発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター


-
- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。


お使いになるソフトウェアと 動画ファイルの関係について

FMVに添付されているソフトウェアと動画ファイルの関係については、下の図をご覧ください。

「MyMedia」または「@映像館」について詳しく知りたい場合は、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「添付ソフトウェア一覧」をご覧ください。



注1: 接続方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「デジタルビデオカメラを接続する」をご覧ください。

注2: 接続方法については、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「6.周辺機器の接続」→「外部映像機器を接続する」をご覧ください。

注3: BIBLO MGシリーズ、LOOXシリーズを除く

注4: DVD-RAM、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DL、DVD-R DLの読み込みに対応している必要があります